

資料
地域医療構想策定に係る
支援ツール結果および追加資料

図表一覧

項目	本編との対応	ページ
1. 国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口		・・・ 76
表 1 二次医療圏別の 2010 年人口および 2025、2040 年推計人口	対応なし	・・・ 76
2. 支援ツールによる大阪府内二次医療圏における医療需要および必要病床数		・・・ 77
図 1-1～1-2 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療需要および必要病床数 (医療機関所在地)	P9、P34、表 4、表 5、 表 20、表 28	・・・ 78
図 2-1-1～2-8-4 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要の流出入	P12-13、表 6、表 23	・・・ 79
表 2-1～2-5 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要および 必要病床数の推計値	P9、P34、表 4、表 5、 表 20、表 21、表 28	・・・ 87
表 3 二次医療圏別の 2013、2025 年の在宅医療等の医療需要推計値	P9、P34、表 4、表 20、 表 21	・・・ 92
表 4-1～4-5 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値	P13、P36、表 7、表 24	・・・ 93
表 5-1～5-4 2013 年の医療機能別医療需要の流出入	対応なし	・・・ 98
表 6-1～6-4 2025 年の医療機能別医療需要の流出入	P12-13、P36、表 6、 表 22、表 23	・・・ 102
表 7-1～7-10 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要	P14-15	・・・ 106
表 7-11～7-28 MDC 診断群別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要	P14-15	・・・ 116
表 7-29～7-38 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値	P38-40、表 25-27	・・・ 134
表 8-1～8-8 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流出入	P38-40、表 25-27	・・・ 144
3. NDB データ、DPC 公開データに基づく医療需要、医療提供体制等の見える化		・・・ 152
図 3-1～3-7 疾病別アクセスマップと人口カバー率	P30	・・・ 153
図 4-1～4-8 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計	対応なし	・・・ 157
表 9-1～9-8-2 NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数	P31-32、表 18	・・・ 161
4. NDB データの独自分析結果		・・・ 164
図 5-1～5-9 疾病・事業別の入院患者の流出入イメージ (参考：基礎データ)	P23、P27-28、P36-40	・・・ 165
1 二次医療圏別人口データ	対応なし	・・・ 174
2 二次医療圏別（市町村別）医療機関数・病床数等	対応なし	・・・ 175

1. 国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口

出典：日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計） 国立社会保障・人口問題研究所

○表1. 二次医療圏別の2010年人口および2025、2040年推計人口

国立社会保障・人口問題研究所が推計した2025年、2040年の性・年齢階級別推計人口および2010年国勢調査人口（基準人口）について、0～14歳、15～59歳、60～74歳、75歳以上の4区分で示している。

表1. 二次医療圏別の2010年人口および2025、2040年推計人口

		0～14歳	15～59歳	60～74歳	75歳以上	合計	
大阪府	男性	2010年	599,777	2,477,393	886,514	321,867	4,285,551
		2025年	464,033	2,251,512	691,731	602,906	4,010,182
		2040年	369,640	1,762,364	832,389	562,284	3,526,677
	女性	2010年	572,506	2,516,164	969,970	521,029	4,579,669
		2025年	440,497	2,268,499	765,966	924,895	4,399,857
		2040年	350,884	1,746,316	920,090	909,559	3,926,849
	男女計	2010年	1,172,288	4,993,566	1,856,489	842,893	8,865,236
		2025年	904,530	4,520,011	1,457,697	1,527,801	8,410,039
		2040年	720,524	3,508,680	1,752,479	1,471,843	7,453,526
豊能	男性	2010年	71,410	284,316	94,135	36,194	486,055
		2025年	55,042	256,271	76,388	67,968	455,669
		2040年	44,422	201,836	89,844	66,081	402,183
	女性	2010年	67,512	294,270	107,629	57,434	526,845
		2025年	52,441	265,331	89,759	104,991	512,522
		2040年	42,311	205,492	106,666	108,032	462,501
	男女計	2010年	138,921	578,590	201,767	93,628	1,012,906
		2025年	107,483	521,602	166,147	172,959	968,191
		2040年	86,733	407,328	196,510	174,113	864,684
三島	男性	2010年	54,159	207,489	74,131	25,844	361,623
		2025年	45,014	197,203	55,134	53,177	350,528
		2040年	37,086	159,843	72,848	48,336	318,113
	女性	2010年	51,348	211,352	81,219	39,289	383,208
		2025年	42,507	197,454	62,617	77,874	380,452
		2040年	35,028	157,204	79,795	76,819	348,846
	男女計	2010年	105,507	418,844	155,352	65,134	744,837
		2025年	87,521	394,657	117,751	131,051	730,980
		2040年	72,114	317,047	152,643	125,155	666,959
北河内	男性	2010年	82,351	327,583	126,787	40,065	576,786
		2025年	59,759	290,060	93,115	86,882	529,816
		2040年	46,211	217,190	111,003	77,780	452,184
	女性	2010年	78,743	329,955	139,116	61,333	609,147
		2025年	56,645	290,562	103,396	128,443	579,046
		2040年	43,800	214,008	122,444	123,221	503,473
	男女計	2010年	161,096	657,540	265,901	101,396	1,185,933
		2025年	116,404	580,622	196,511	215,325	1,108,862
		2040年	90,011	431,198	233,447	201,001	955,657
中河内	男性	2010年	56,503	237,726	91,429	31,284	416,942
		2025年	40,029	207,667	68,470	59,421	375,587
		2040年	30,418	153,521	79,765	53,100	316,804
	女性	2010年	54,216	234,161	100,485	49,966	438,828
		2025年	37,849	201,282	74,353	90,347	403,811
		2040年	28,762	145,882	84,492	83,443	342,579
	男女計	2010年	110,718	471,887	191,912	81,247	855,764
		2025年	77,878	408,929	142,823	149,768	779,398
		2040年	59,180	299,403	164,257	136,543	659,383
南河内	男性	2010年	44,156	167,797	65,905	24,506	302,364
		2025年	29,630	143,787	49,221	45,553	268,191
		2040年	22,741	108,637	51,149	40,851	223,378
	女性	2010年	42,572	178,735	73,553	38,774	333,634
		2025年	28,157	150,053	58,059	70,192	306,461
		2040年	21,606	109,375	59,906	69,745	260,632
	男女計	2010年	86,730	346,531	139,458	63,280	635,999
		2025年	57,787	293,840	107,280	115,745	574,652
		2040年	44,347	218,012	111,055	110,596	484,010
堺市	男性	2010年	60,373	228,400	85,931	30,050	404,754
		2025年	49,439	220,025	61,846	56,516	387,826
		2040年	41,080	180,434	80,725	49,569	351,808
	女性	2010年	57,660	234,348	96,262	48,941	437,211
		2025年	46,968	218,443	71,270	89,782	426,463
		2040年	39,022	174,240	88,654	85,199	387,115
	男女計	2010年	118,034	462,749	182,193	78,991	841,967
		2025年	96,407	438,468	133,116	146,298	814,289
		2040年	80,102	354,674	169,379	134,768	738,923
泉州	男性	2010年	72,222	251,328	87,761	31,920	443,231
		2025年	53,796	235,177	72,095	57,675	418,743
		2040年	44,842	191,767	83,153	54,932	374,694
	女性	2010年	69,063	259,926	96,606	53,686	479,281
		2025年	51,054	238,216	81,865	90,622	461,757
		2040年	42,557	188,287	94,057	92,601	417,502
	男女計	2010年	141,286	511,252	184,371	85,605	922,514
		2025年	104,850	473,393	153,960	148,297	880,500
		2040年	87,399	380,054	177,210	147,533	792,196
大阪市	男性	2010年	158,603	772,754	260,435	102,004	1,293,796
		2025年	131,324	701,322	215,462	175,714	1,223,822
		2040年	102,840	549,136	263,902	171,635	1,087,513
	女性	2010年	151,392	773,417	275,100	171,606	1,371,515
		2025年	124,876	707,178	224,647	272,644	1,329,345
		2040年	97,798	551,828	284,076	270,499	1,204,201
	男女計	2010年	309,996	1,546,173	535,535	273,612	2,665,316
		2025年	256,200	1,408,500	440,109	448,358	2,553,167
		2040年	200,638	1,100,964	547,978	442,134	2,291,714

2. 支援ツールによる大阪府内二次医療圏における医療需要および必要病床数

出典：地域医療構想策定支援ツール（必要病床数等推計ツール） 厚生労働省

○端数処理について

厚生労働省の都道府県間調整に係る通知において、小数点以下第1位を四捨五入する方針が示されたため、医療需要および必要病床数についても小数点以下第1位を四捨五入した。また、合計は、圏域別、医療機能別に端数処理を行った医療需要、必要病床数を合算した。

○図 1-1、1-2 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療需要および必要病床数（医療機関所在地）

各二次医療圏における医療需要および必要病床数の 2013 年、2025 年推計値を図中に示している。
・縦軸の目盛りは、大阪市医療圏以外の 7 医療圏で共通とし、人口規模の大きい大阪市医療圏のみ異なる目盛りを設定している。

○図 2-1-1～2-8-4 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要の流出入

各二次医療圏間での医療需要の流出入の 2025 年推計値を図中に示している。
・他府県の二次医療圏との間の流出入については府県単位に集約した数値を示している。
・矢印の向きは二次医療圏間での流出が流入よりも大きい場合を流出の向き、流入が流出よりも大きい場合を流入の向きとして示している。

○表 2-1～2-5 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要および必要病床数の推計値

各二次医療圏における医療需要および必要病床数（高度急性期～慢性期）の 2013 年、2025 年推計値を全年齢および年齢階級別（0～14 歳、15～59 歳、60～74 歳、75 歳以上）に示している。

○表 3 二次医療圏別の 2013、2025 年の在宅医療等の医療需要推計値

各二次医療圏における在宅医療等の医療需要の 2013 年、2025 年推計値を全年齢および年齢階級別（0～14 歳、15～59 歳、60～74 歳、75 歳以上）に示している。

○表 4-1～4-5 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値

各二次医療圏における医療需要および流出入の 2025 年推計値を全年齢および年齢階級別（0～14 歳、15～59 歳、60～74 歳、75 歳以上）に示している。

○表 5-1～5-4 2013 年の医療機能別医療需要の流出入

○表 6-1～6-4 2025 年の医療機能別医療需要の流出入

各二次医療圏間での医療機能別医療需要の流出入の 2013 年度値（表 5-1～5-4）、2025 年度推計値（表 6-1～6-4）を示している。

- ・行項目が患者住所地、列項目が医療機関所在地となっている。
- ・行項目を固定して、右方向に見ていくと、流出状況が読み取れる。
- ・列項目を固定して、下方向に見ていくと、流入状況が読み取れる。

○表 7-1～7-10 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要

○表 7-11～7-20 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値

各二次医療圏における主要疾患別医療需要の 2013 年、2025 年推計値を示している（表 7-1～7-10）。また、2025 年医療需要の流出入については表 7-11～7-20 に示している。

○表 8-1～8-8 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流出入

各二次医療圏間での主要疾患別医療需要の流出入の 2025 年推計値を示している。表の読み取り方は表 5-1～5-4、表 6-1～6-4 と同様である。

図 1-1. 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療需要（医療機関所在地）（全疾患、全年齢、男女計）

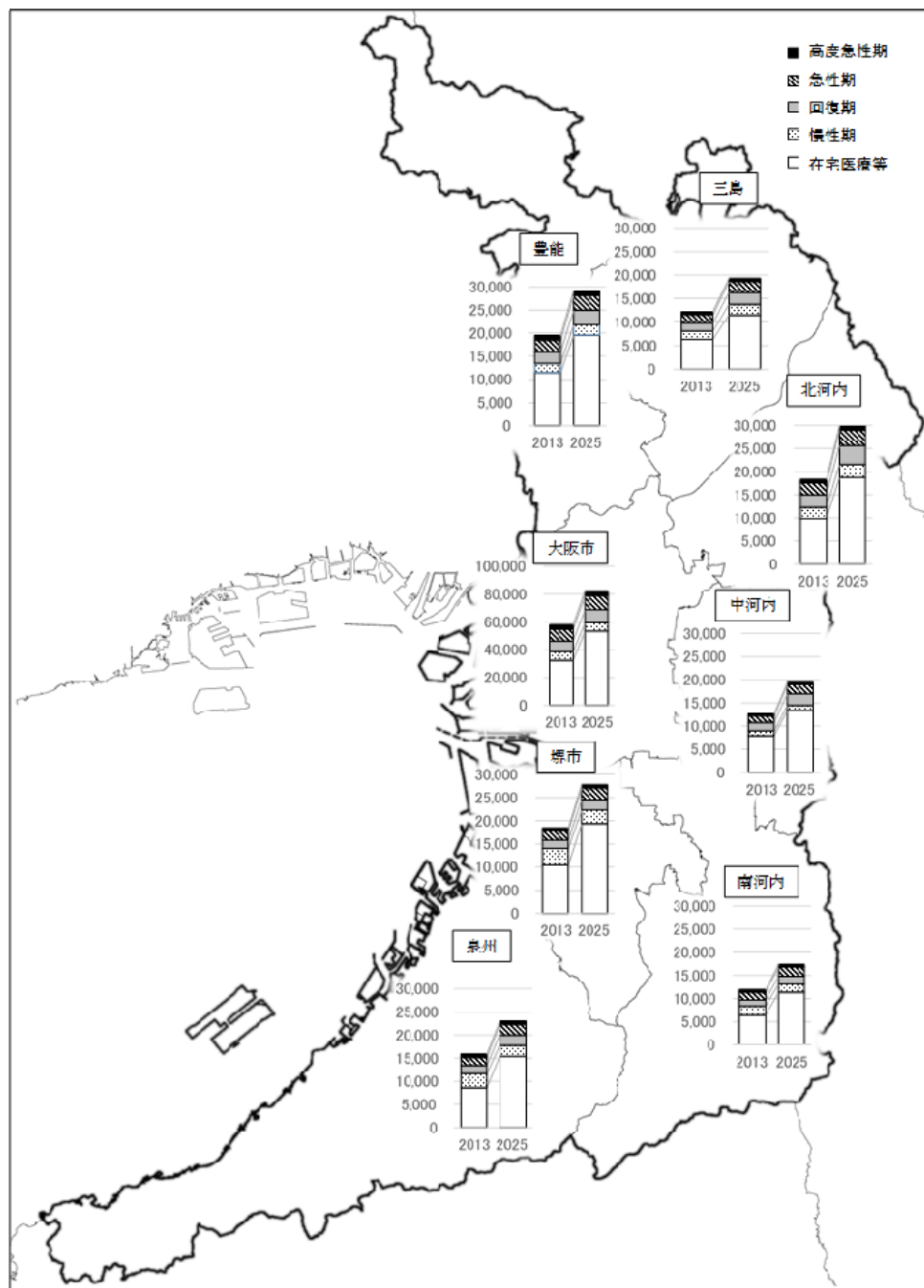


図 1-2. 二次医療圏別の 2013、2025 年の必要病床数（医療機関所在地）（全疾患、全年齢、男女計）

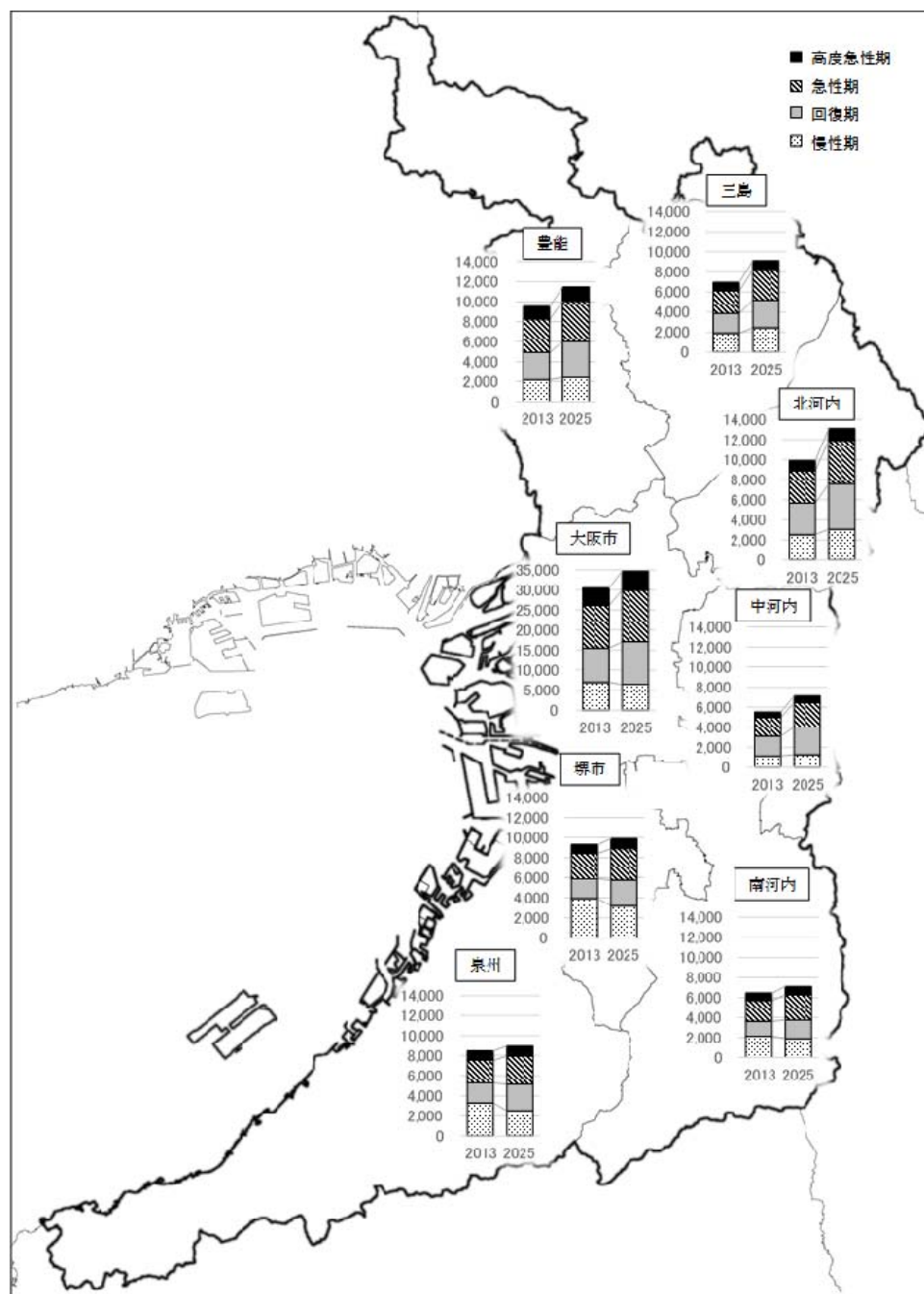


図 2-1-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（豊能、高度急性期）

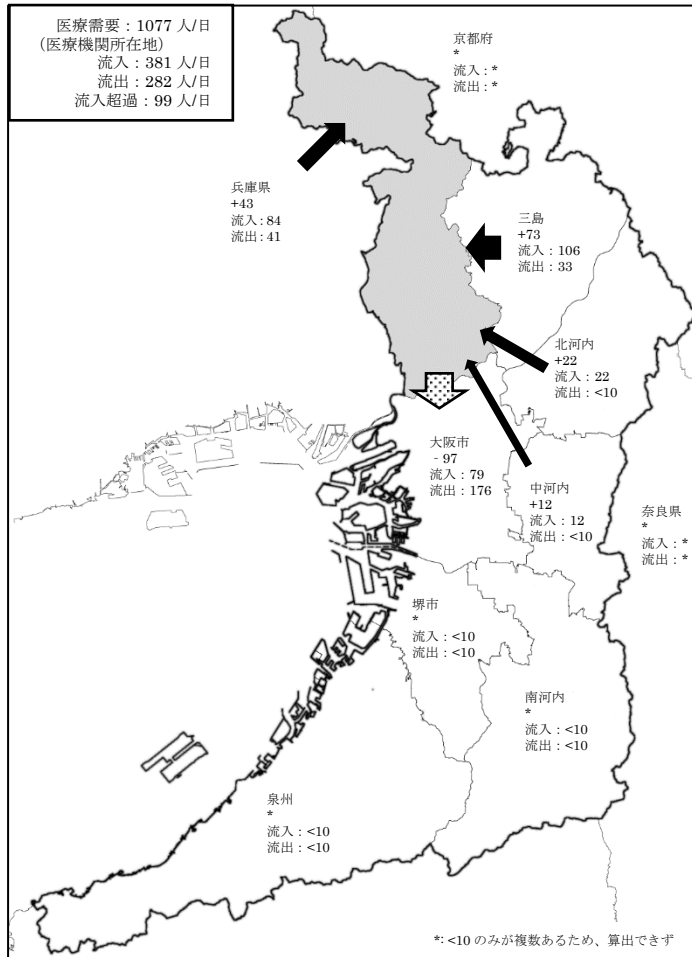


図 2-1-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（豊能、急性期）

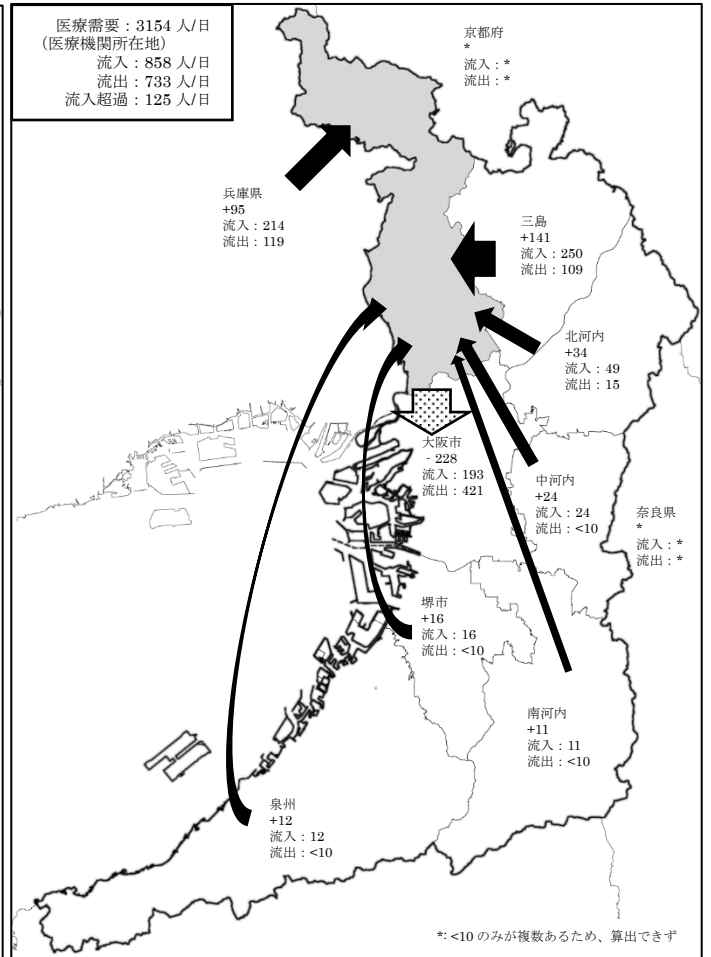


図 2-1-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（豊能、回復期）

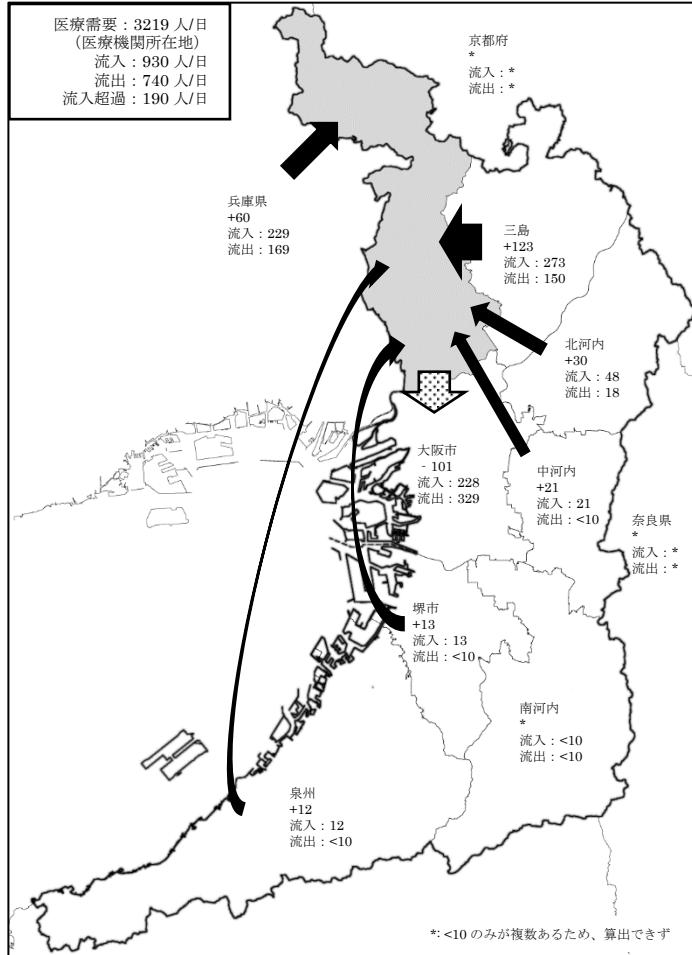


図 2-1-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（豊能、慢性期（パターン B））

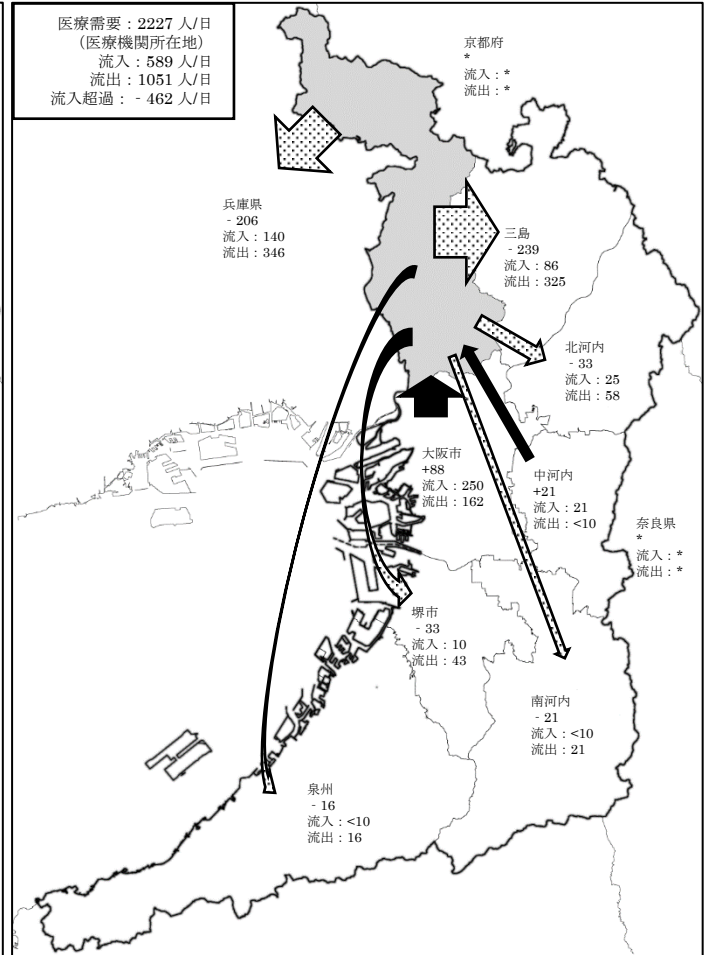


図 2-2-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（三島、高度急性期）

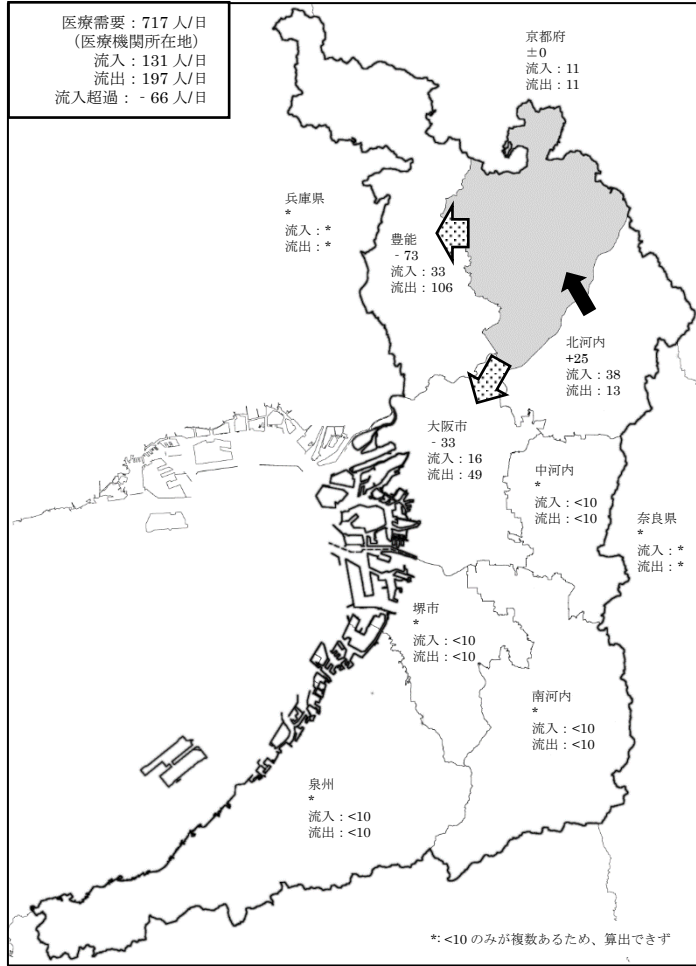


図 2-2-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（三島、急性期）

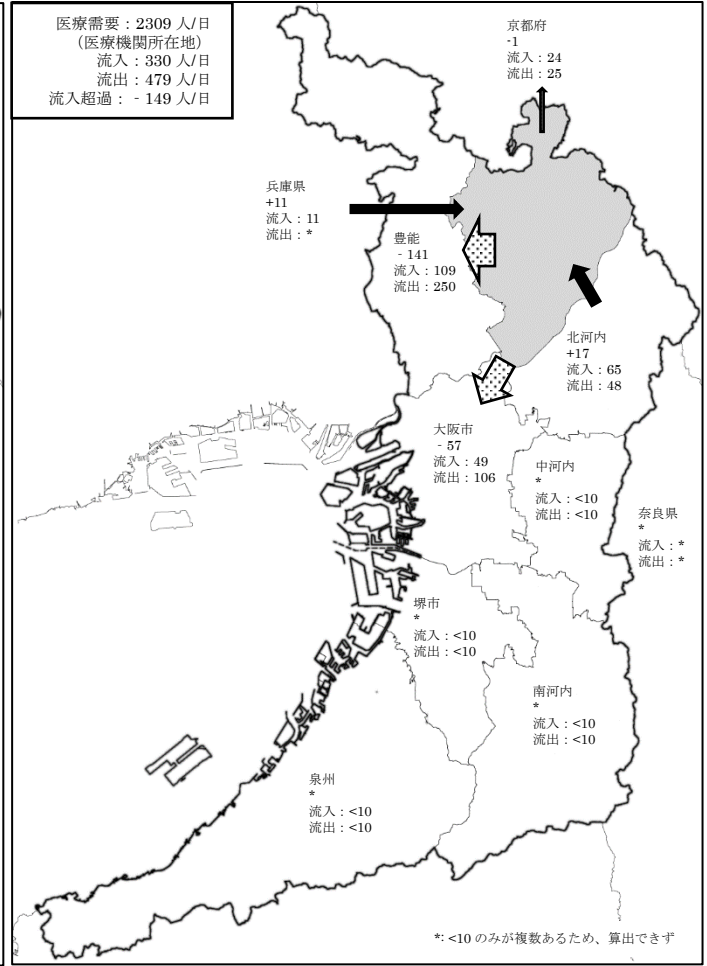


図 2-2-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（三島、回復期）

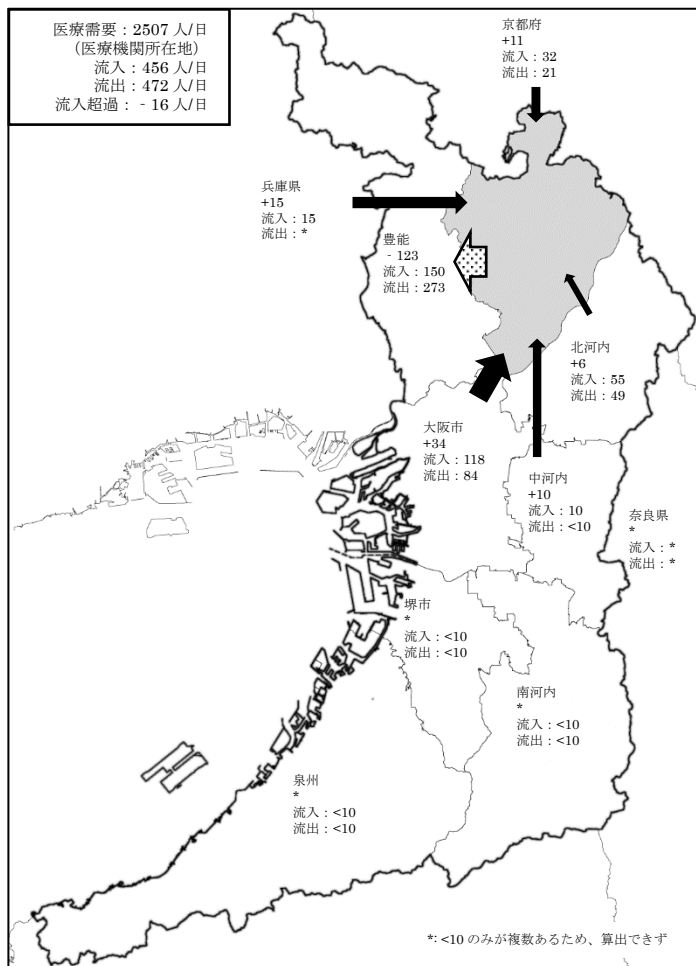


図 2-2-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（三島、慢性期（パターン B））

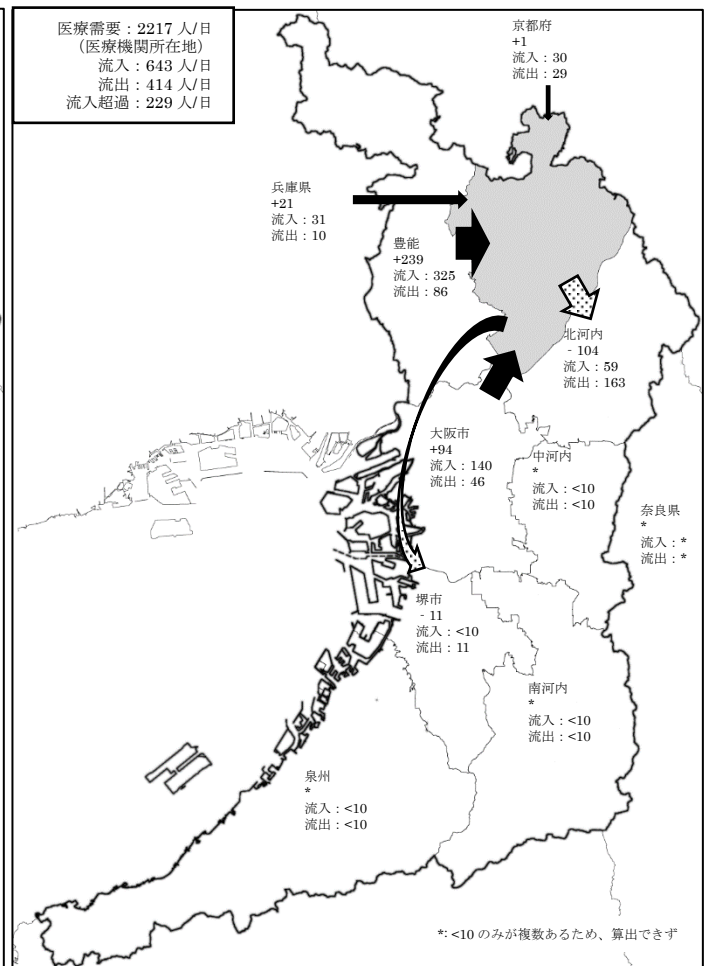


図 2-3-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（北河内、高度急性期）

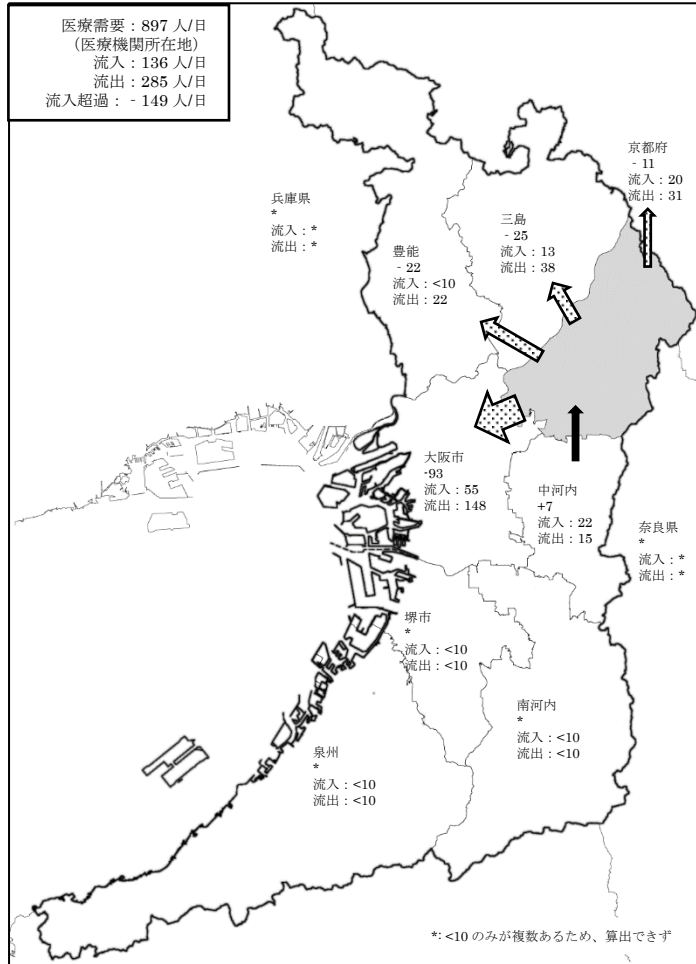


図 2-3-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（北河内、急性期）

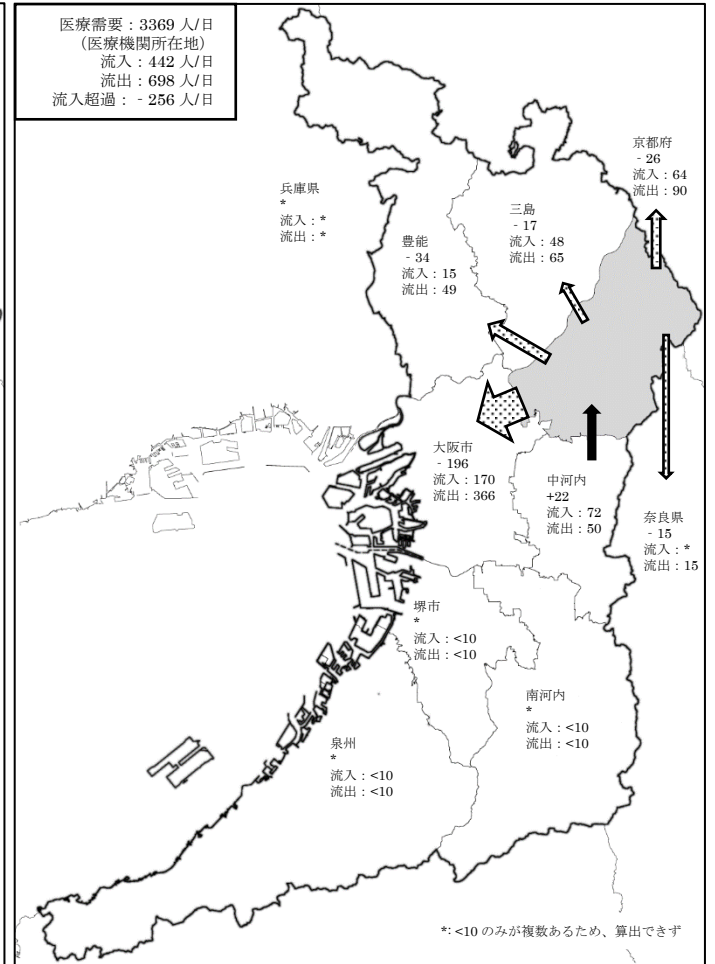


図 2-3-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（北河内、回復期）

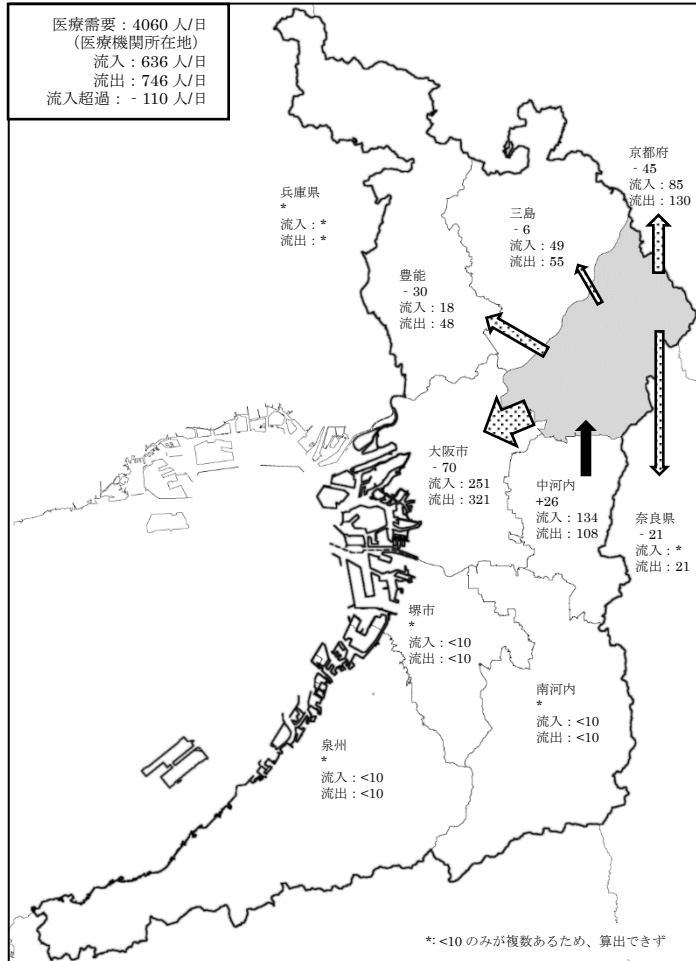


図 2-3-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（北河内、慢性期（パターン B））

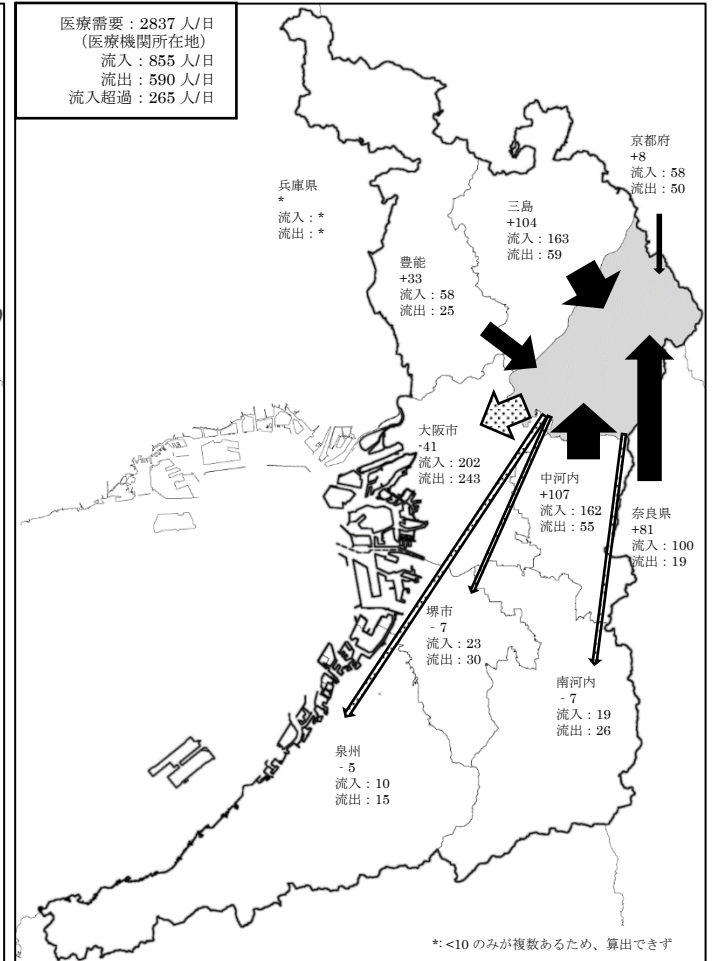


図 2-4-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（中河内、高度急性期）

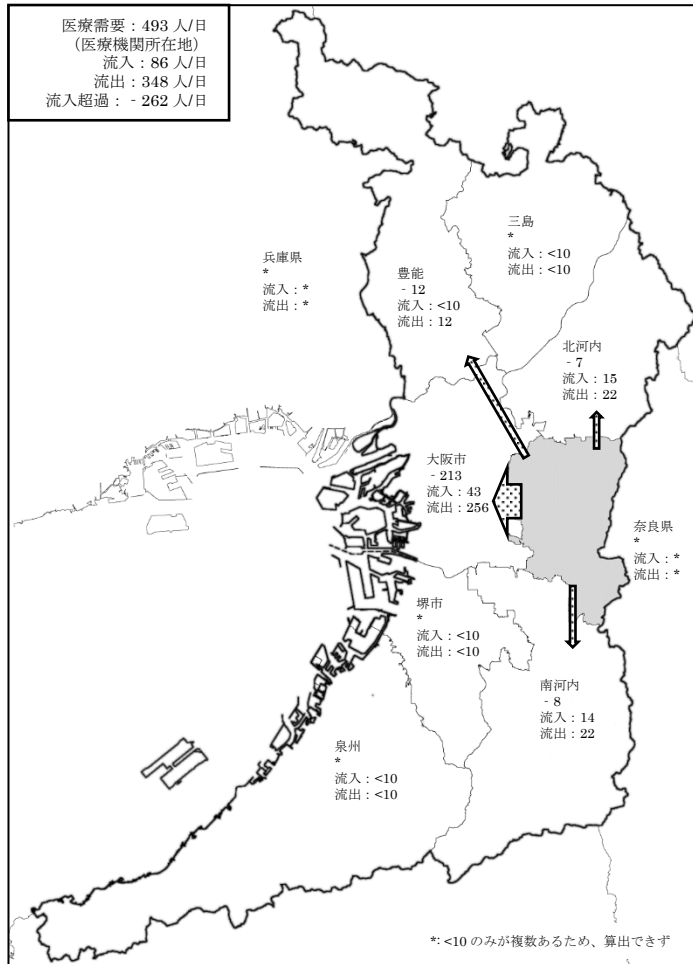


図 2-4-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（中河内、急性期）

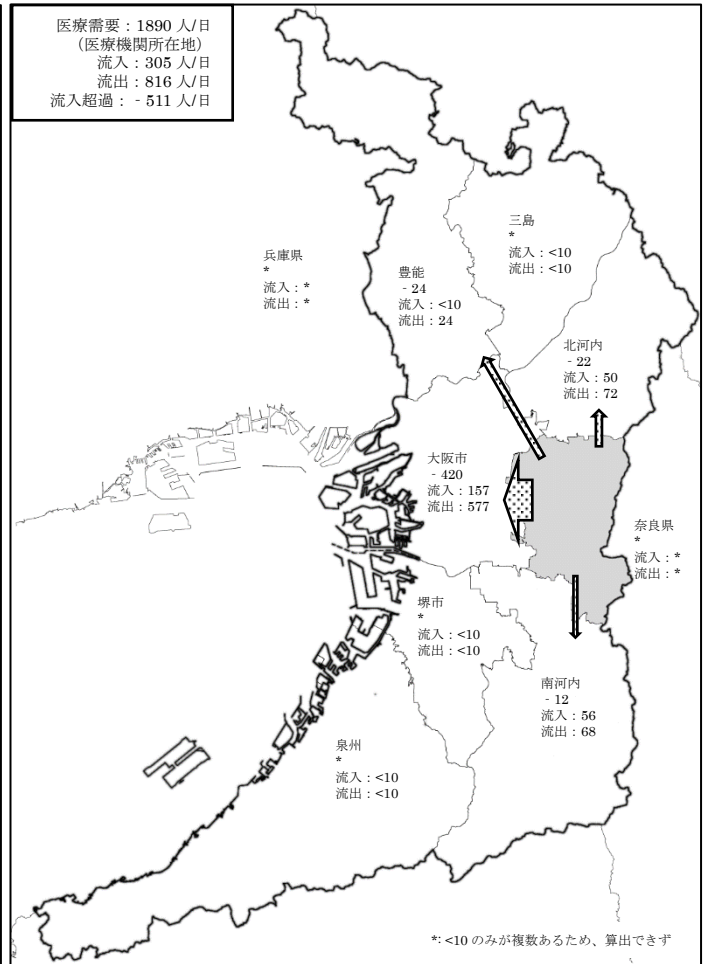


図 2-4-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（中河内、回復期）

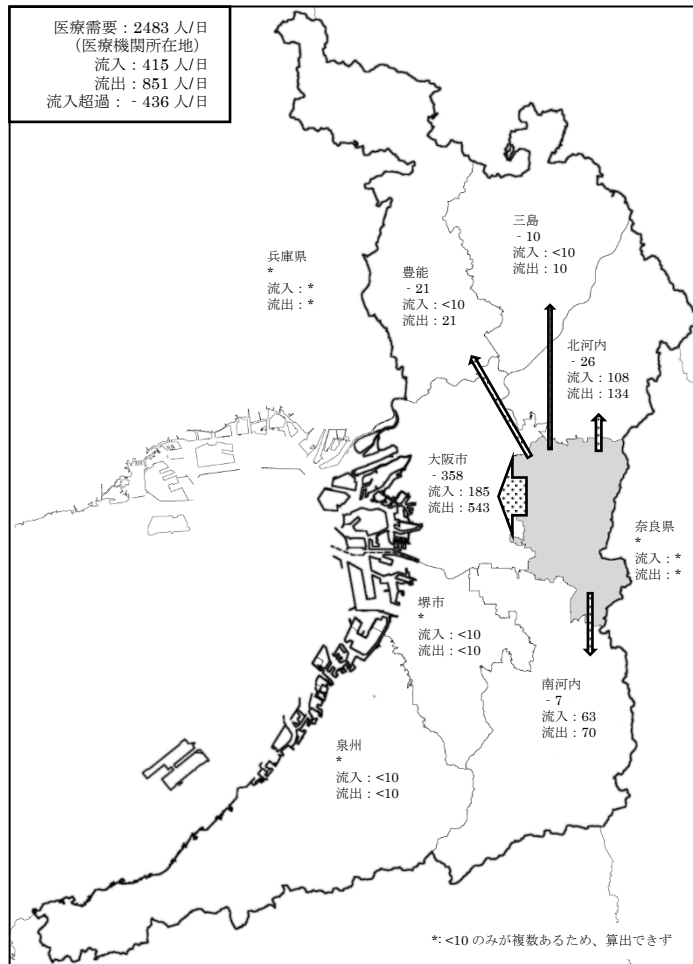


図 2-4-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（中河内、慢性期（パターン B））

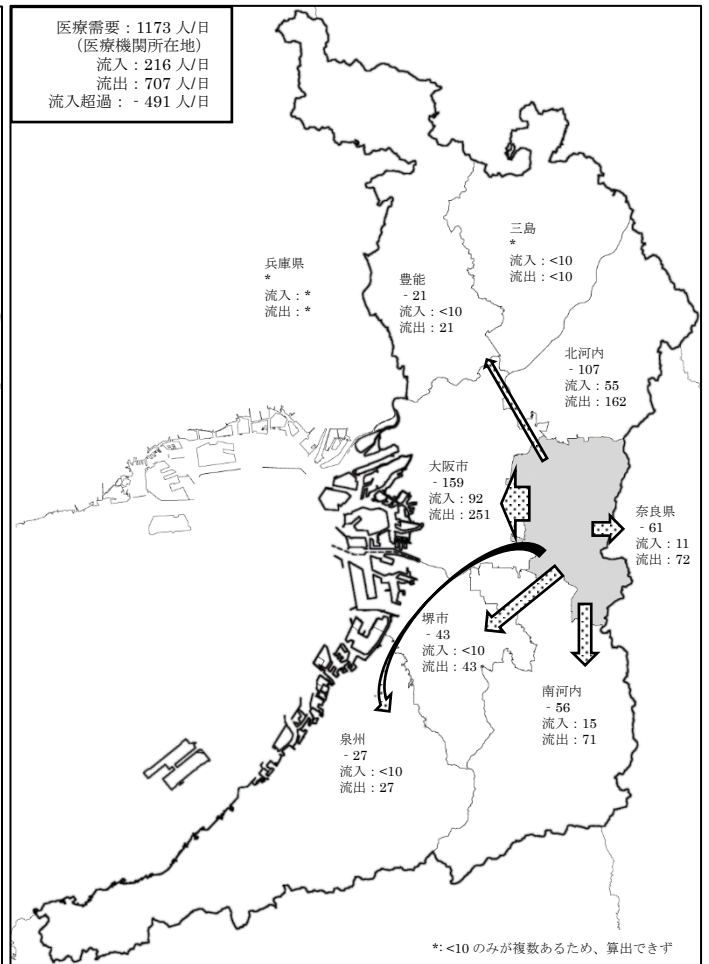


図 2-5-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入 (南河内、高度急性期)

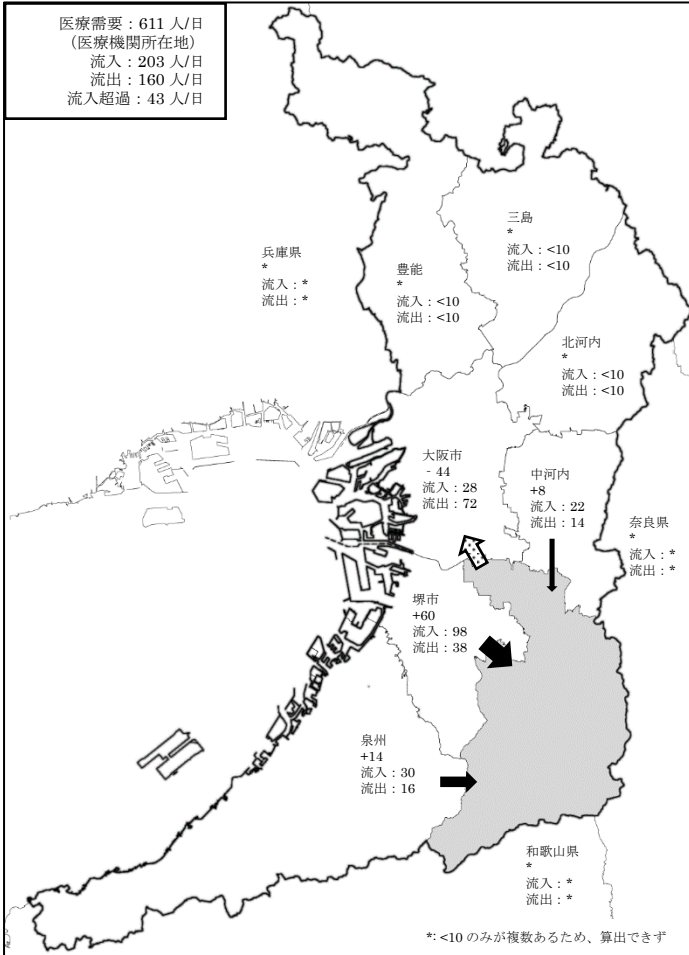


図 2-5-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入 (南河内、急性期)

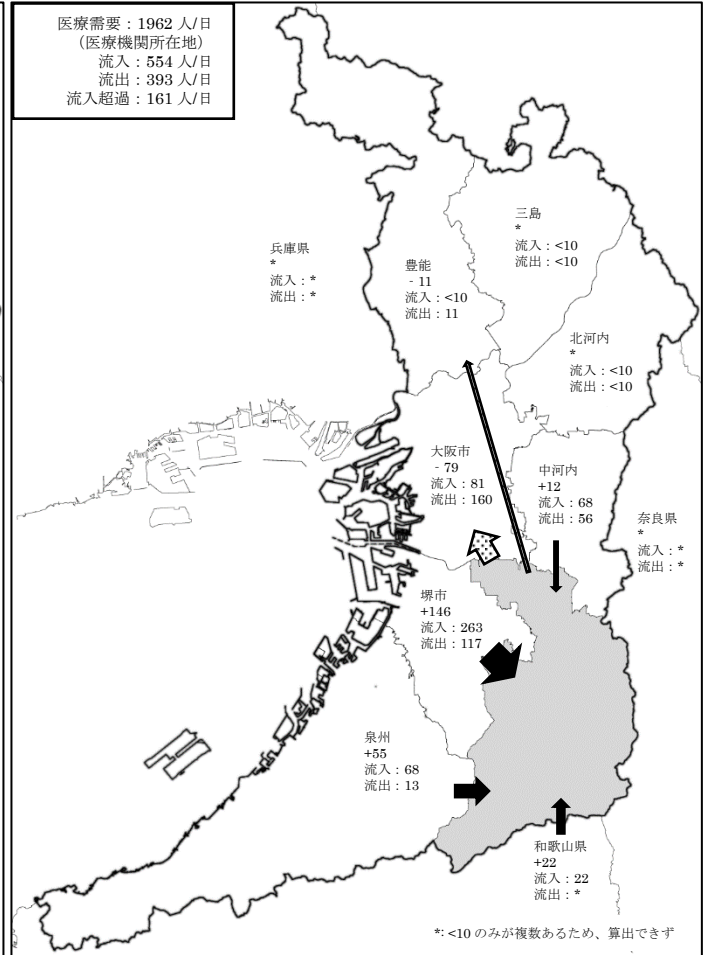


図 2-5-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入 (南河内、回復期)

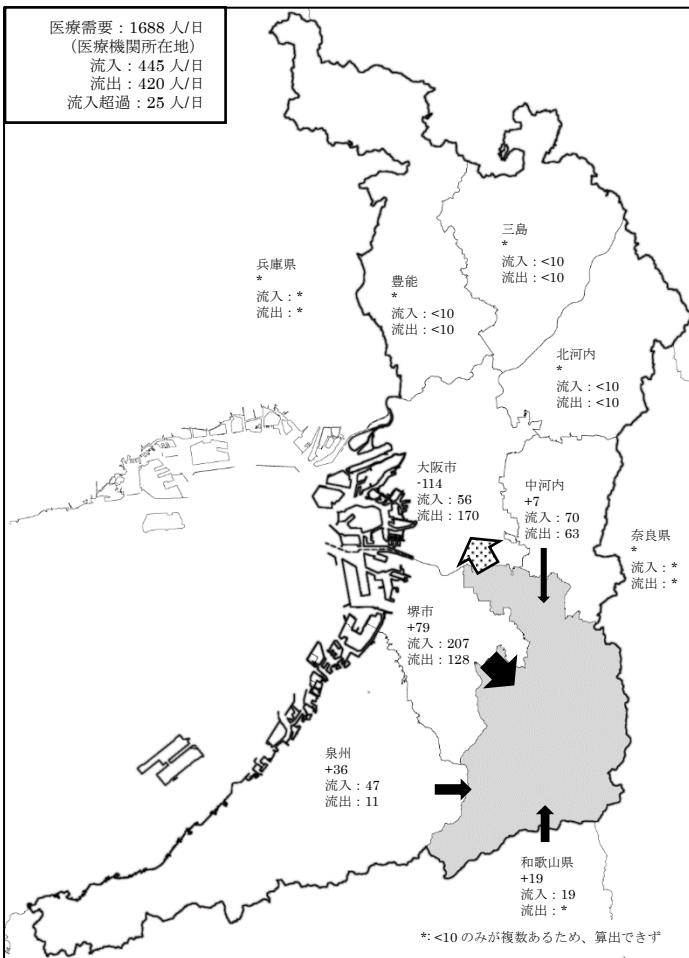


図 2-5-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入 (南河内、慢性期 (パターン B))

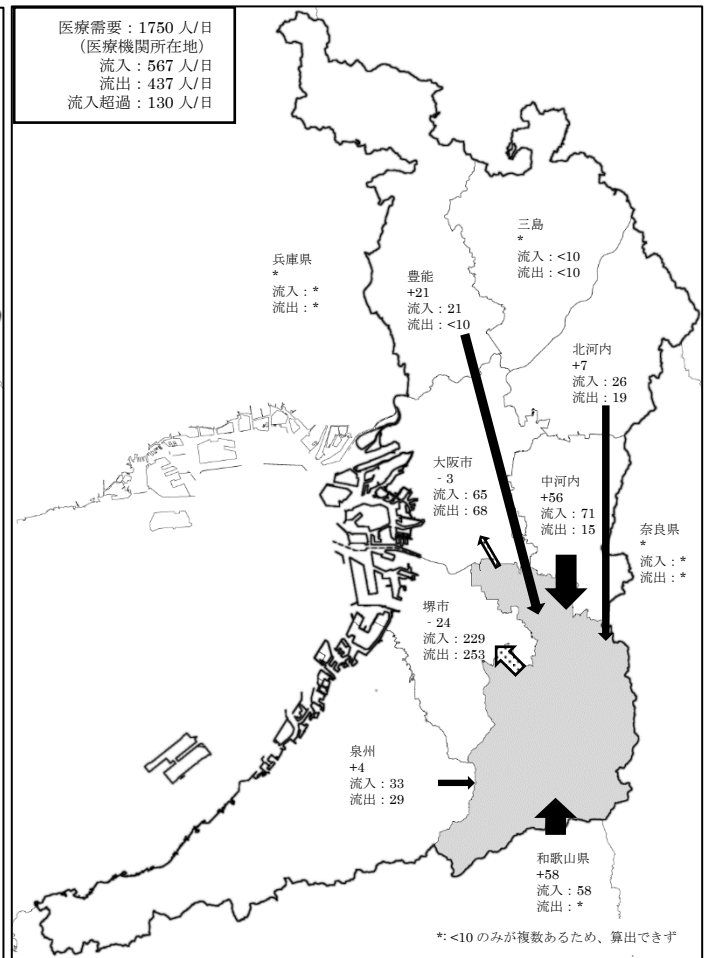


図 2-6-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（堺市、高度急性期）

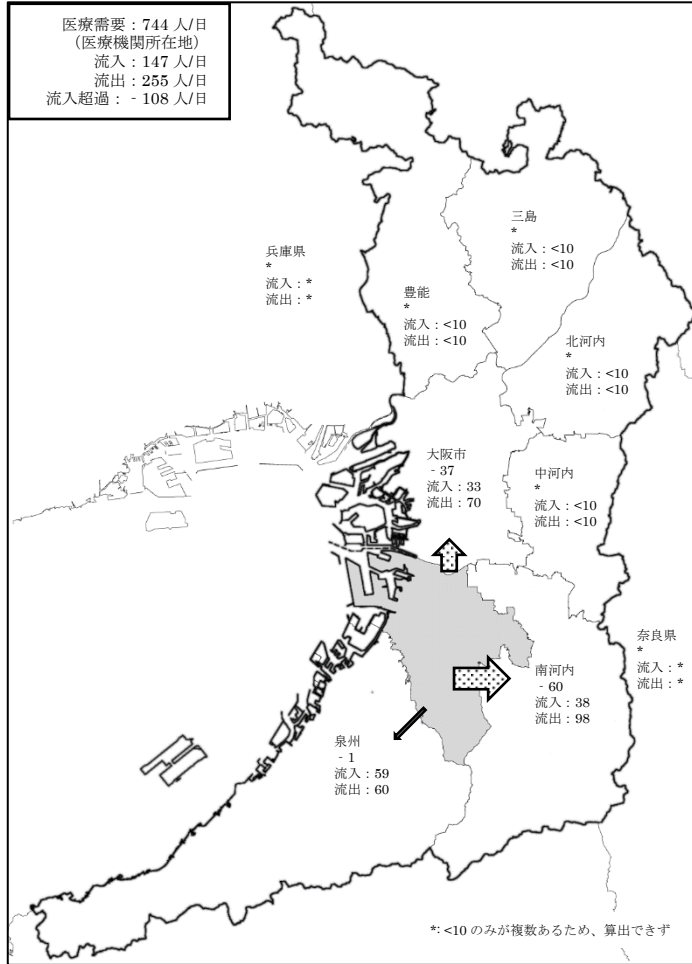


図 2-6-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（堺市、急性期）

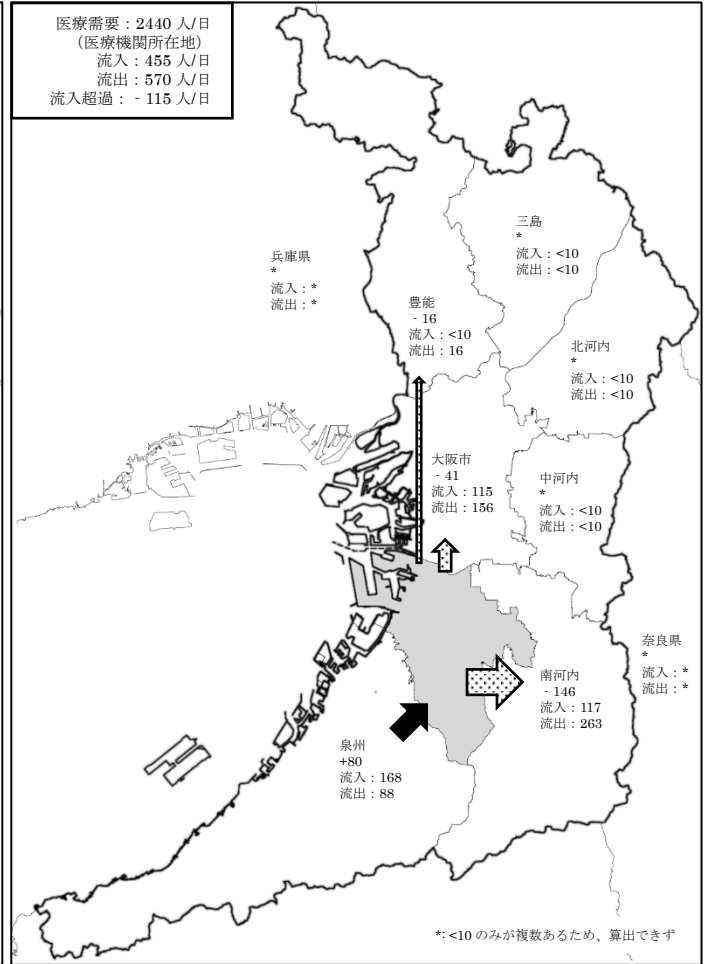


図 2-6-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（堺市、回復期）

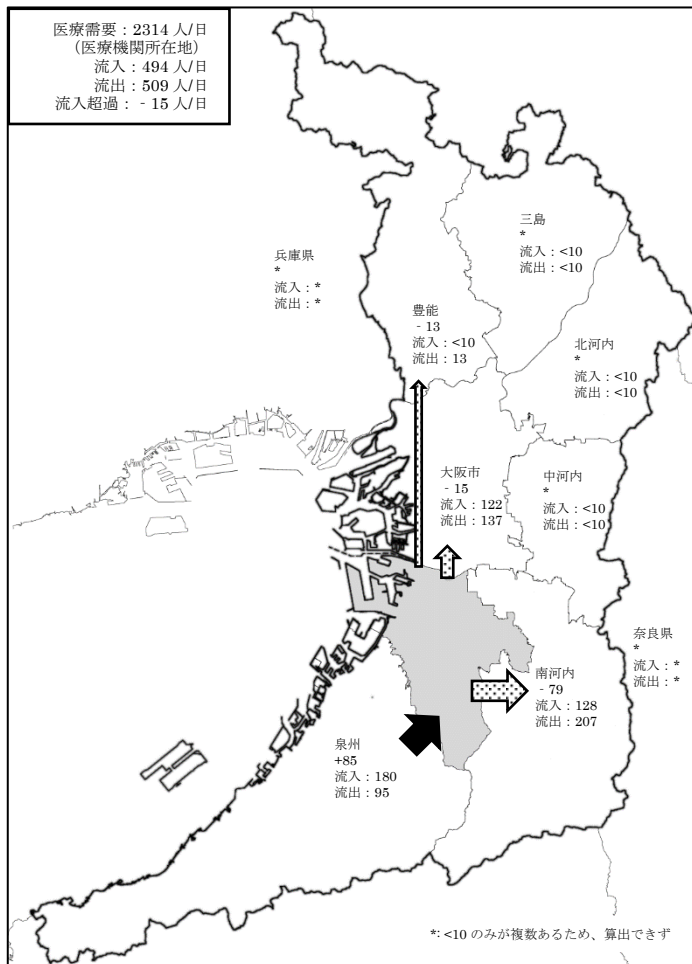


図 2-6-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（堺市、慢性期（パターン B））

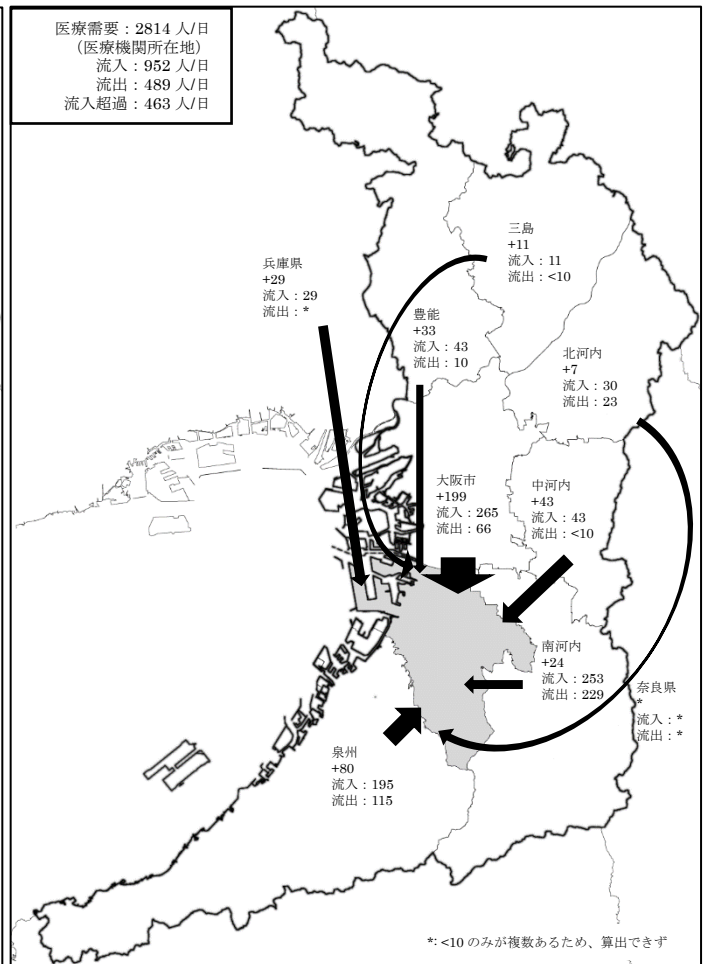


図 2-7-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（泉州、高度急性期）

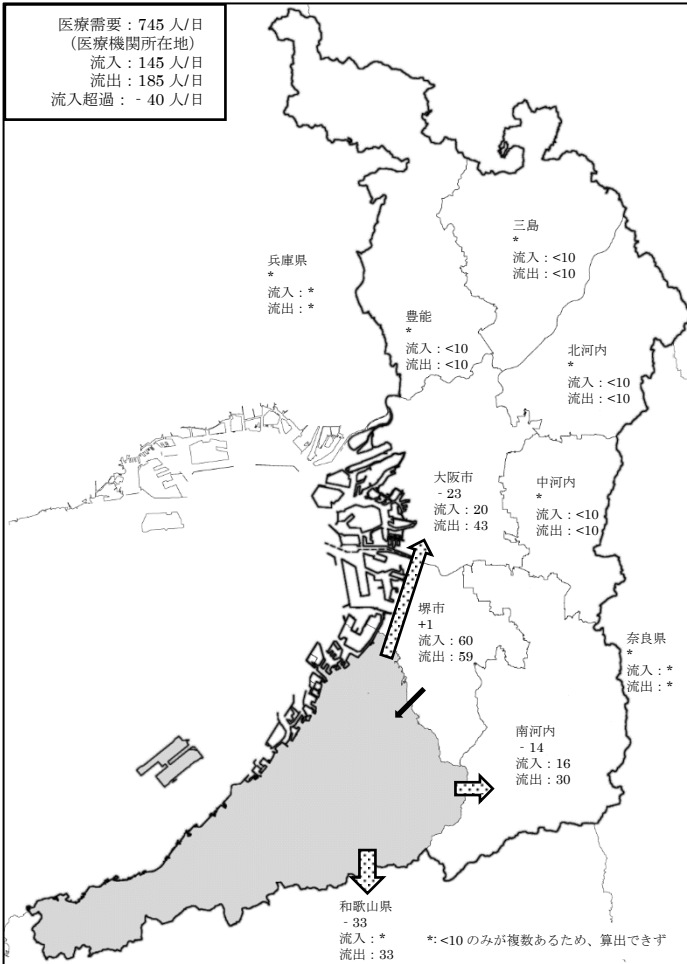


図 2-7-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（泉州、急性期）

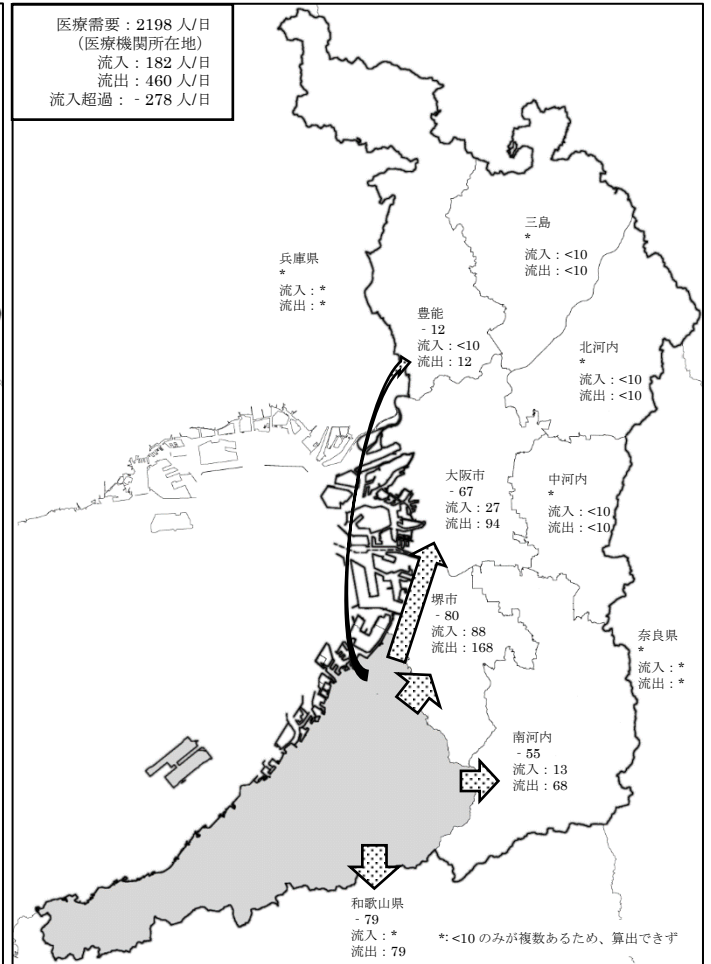


図 2-7-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（泉州、回復期）

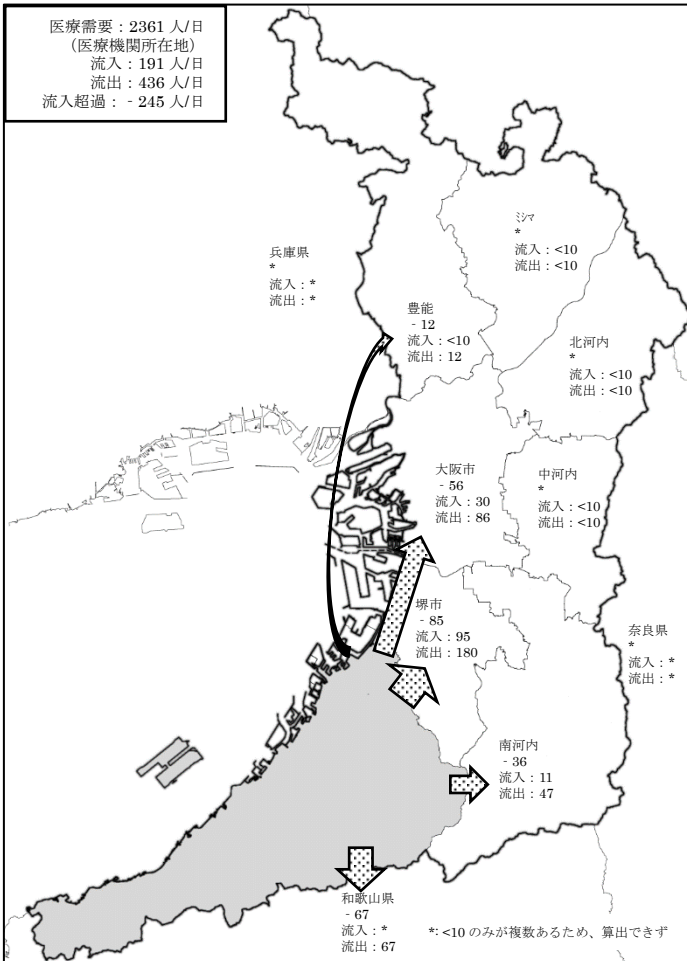


図 2-7-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（泉州、慢性期（パターン B））

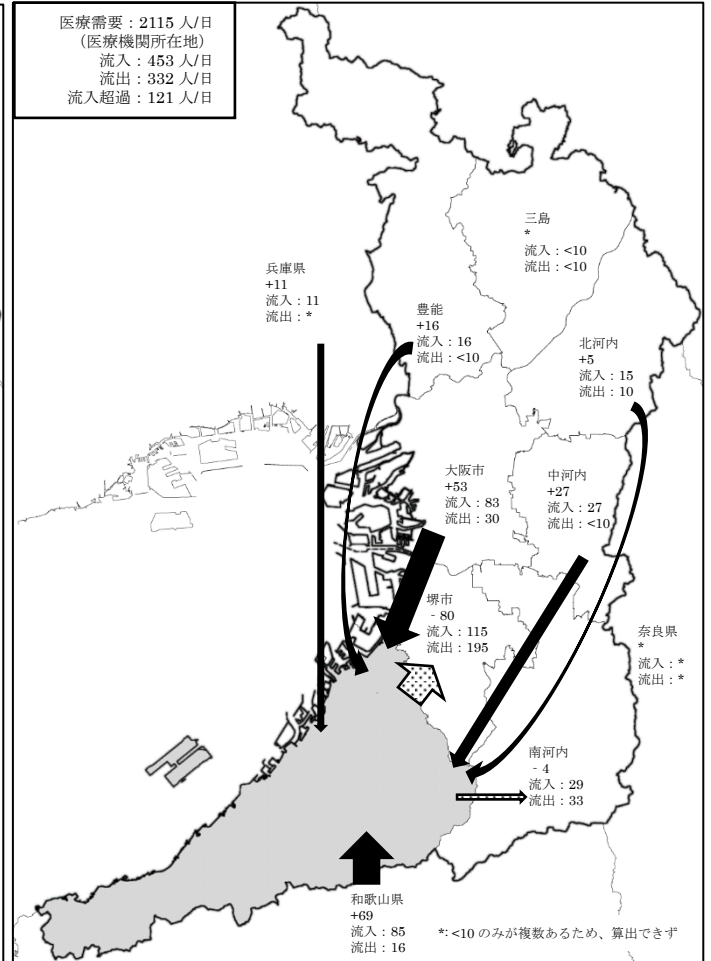


図 2-8-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（大阪市、高度急性期）

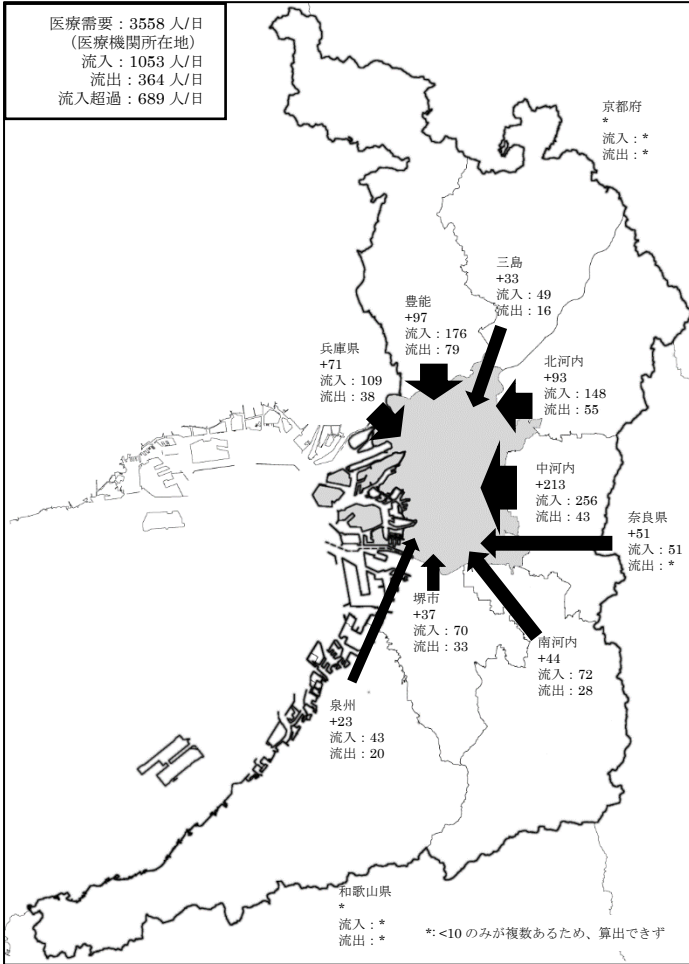


図 2-8-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（大阪市、急性期）

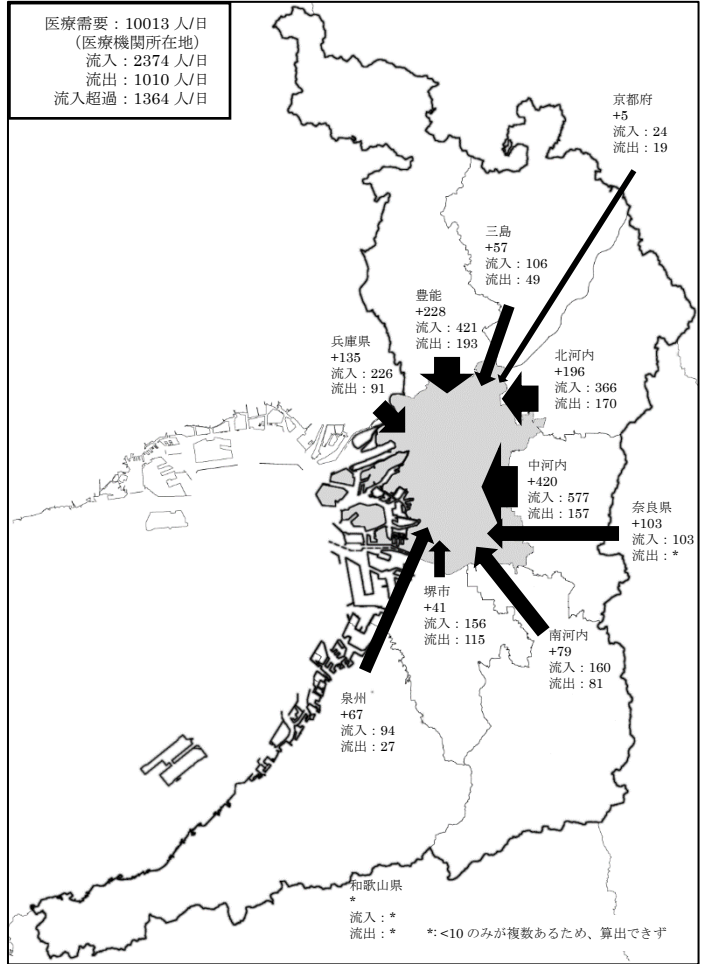


図 2-8-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（大阪市、回復期）

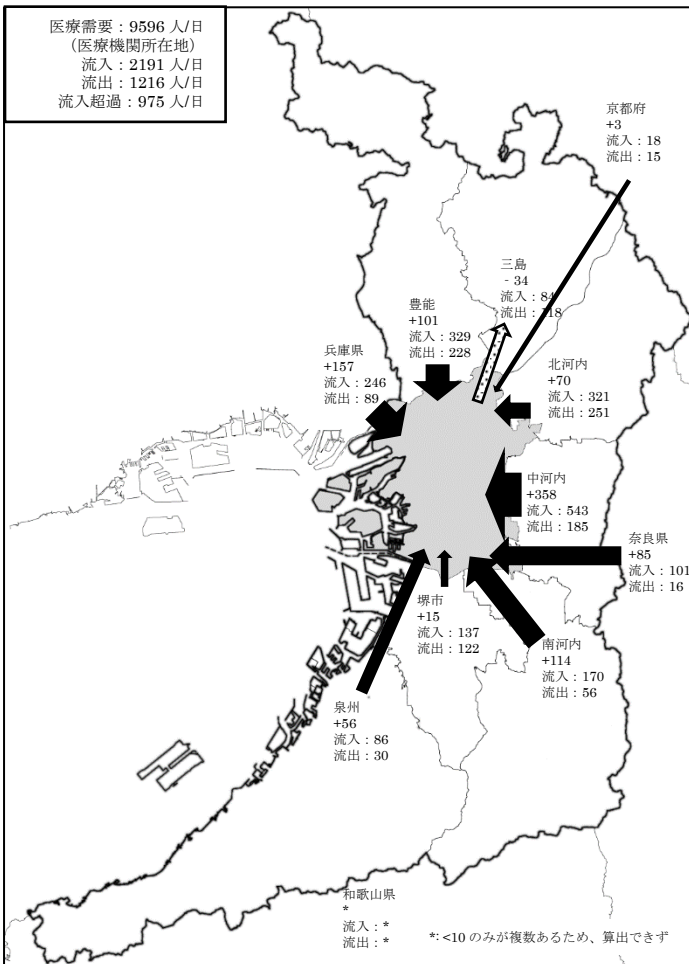


図 2-8-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流出入（大阪市、慢性期（パターン B））

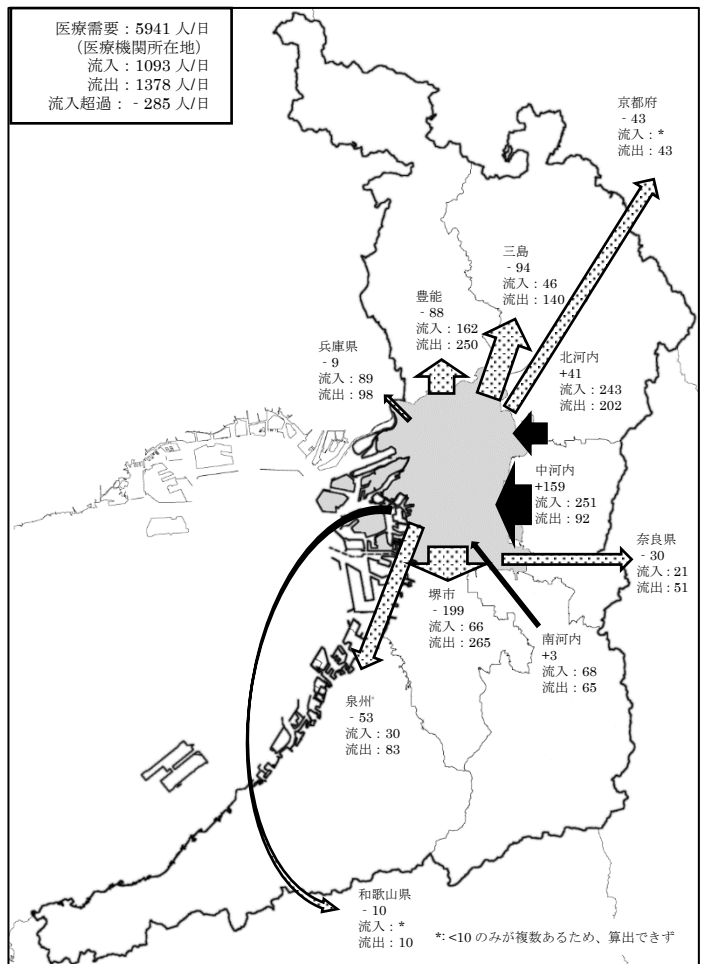


表 2-1. 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要および必要病床数の推計値（全年齢）

		全年齢					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	7,921	8,842	8,633	10,562	11,789	11,513
	急性期	21,962	27,335	26,993	28,156	35,047	34,606
	回復期	21,369	28,228	27,860	23,744	31,364	30,956
	慢性期(パターン A)	22,221	17,934	17,969	24,157	19,494	19,533
	慢性期(パターン B)	22,221	21,074	21,102	24,157	22,907	22,937
	慢性期(特例)	22,221	21,411	21,460	24,157	23,274	23,326
	合計(パターン A)	73,473	82,339	81,455	86,619	97,694	96,608
	合計(パターン B)	73,473	85,479	84,588	86,619	101,107	100,012
	合計(特例)	73,473	85,816	84,946	86,619	101,474	100,401
2701:豊能	高度急性期	970	1,077	978	1,294	1,436	1,304
	急性期	2,577	3,154	3,030	3,304	4,044	3,884
	回復期	2,473	3,219	3,029	2,748	3,577	3,366
	慢性期(パターン A)	1,995	2,041	2,483	2,169	2,219	2,699
	慢性期(パターン B)	1,995	2,227	2,689	2,169	2,421	2,923
	慢性期(特例)	1,995	2,227	2,689	2,169	2,421	2,923
	小計(パターン A)	8,015	9,491	9,520	9,515	11,276	11,253
	小計(パターン B)	8,015	9,677	9,726	9,515	11,478	11,477
	小計(特例)	8,015	9,677	9,726	9,515	11,478	11,477
2702:三島	高度急性期	639	717	783	852	956	1,044
	急性期	1,759	2,309	2,458	2,255	2,961	3,151
	回復期	1,750	2,507	2,523	1,944	2,786	2,803
	慢性期(パターン A)	1,743	2,077	1,853	1,895	2,257	2,014
	慢性期(パターン B)	1,743	2,217	1,988	1,895	2,410	2,161
	慢性期(特例)	1,743	2,217	1,988	1,895	2,410	2,161
	小計(パターン A)	5,891	7,610	7,617	6,946	8,960	9,012
	小計(パターン B)	5,891	7,750	7,752	6,946	9,113	9,159
	小計(特例)	5,891	7,750	7,752	6,946	9,113	9,159
2703:北河内	高度急性期	746	897	1,046	994	1,197	1,395
	急性期	2,517	3,369	3,624	3,227	4,319	4,647
	回復期	2,835	4,060	4,170	3,150	4,511	4,633
	慢性期(パターン A)	2,340	2,634	2,410	2,543	2,864	2,620
	慢性期(パターン B)	2,340	2,837	2,571	2,543	3,083	2,795
	慢性期(特例)	2,340	2,837	2,571	2,543	3,083	2,795
	小計(パターン A)	8,438	10,960	11,250	9,914	12,891	13,295
	小計(パターン B)	8,438	11,163	11,411	9,914	13,110	13,470
	小計(特例)	8,438	11,163	11,411	9,914	13,110	13,470
2704:中河内	高度急性期	421	493	755	562	657	1,007
	急性期	1,449	1,890	2,401	1,857	2,424	3,078
	回復期	1,774	2,483	2,919	1,971	2,759	3,244
	慢性期(パターン A)	1,062	1,060	1,496	1,155	1,152	1,627
	慢性期(パターン B)	1,062	1,173	1,664	1,155	1,275	1,808
	慢性期(特例)	1,062	1,173	1,664	1,155	1,275	1,808
	小計(パターン A)	4,706	5,926	7,571	5,545	6,992	8,956
	小計(パターン B)	4,706	6,039	7,739	5,545	7,115	9,137
	小計(特例)	4,706	6,039	7,739	5,545	7,115	9,137
2705:南河内	高度急性期	556	611	567	741	814	756
	急性期	1,629	1,801	1,801	2,089	2,515	2,309
	回復期	1,321	1,688	1,663	1,468	1,875	1,848
	慢性期(パターン A)	1,981	1,432	1,317	2,154	1,557	1,431
	慢性期(パターン B)	1,981	1,750	1,620	2,154	1,902	1,761
	慢性期(特例)	1,981	1,750	1,620	2,154	1,902	1,761
	小計(パターン A)	5,487	5,693	5,348	6,452	6,761	6,344
	小計(パターン B)	5,487	6,011	5,651	6,452	7,106	6,674
	小計(特例)	5,487	6,011	5,651	6,452	7,106	6,674
2706:堺市	高度急性期	646	744	851	861	991	1,135
	急性期	1,973	2,440	2,555	2,529	3,128	3,276
	回復期	1,763	2,314	2,329	1,959	2,571	2,588
	慢性期(パターン A)	3,631	2,098	1,719	3,947	2,280	1,869
	慢性期(パターン B)	3,631	2,814	2,351	3,947	3,059	2,555
	慢性期(特例)*	3,631	2,945	2,478	3,947	3,202	2,693
	小計(パターン A)	8,013	7,596	7,454	9,296	8,970	8,868
	小計(パターン B)	8,013	8,312	8,086	9,296	9,749	9,554
	小計(特例)	8,013	8,443	8,213	9,296	9,892	9,692
2707:泉州	高度急性期	692	745	784	923	993	1,046
	急性期	1,772	2,198	2,475	2,271	2,818	3,173
	回復期	1,781	2,361	2,606	1,979	2,623	2,895
	慢性期(パターン A)	3,027	1,516	1,387	3,291	1,648	1,507
	慢性期(パターン B)	3,027	2,115	1,993	3,291	2,299	2,167
	慢性期(特例)*	3,027	2,321	2,224	3,291	2,523	2,418
	小計(パターン A)	7,272	6,820	7,252	8,464	8,082	8,621
	小計(パターン B)	7,272	7,419	7,858	8,464	8,733	9,281
	小計(特例)	7,272	7,625	8,089	8,464	8,957	9,532
2708:大阪市	高度急性期	3,251	3,558	2,869	4,335	4,745	3,826
	急性期	8,286	10,013	8,649	10,624	12,838	11,088
	回復期	7,672	9,596	8,621	8,525	10,662	9,579
	慢性期(パターン A)	6,442	5,076	5,304	7,003	5,517	5,766
	慢性期(パターン B)	6,442	5,941	6,226	7,003	6,458	6,767
	慢性期(特例)	6,442	5,941	6,226	7,003	6,458	6,767
	小計(パターン A)	25,651	28,243	25,443	30,487	33,762	30,259
	小計(パターン B)	25,651	29,108	26,365	30,487	34,703	31,260
	小計(特例)	25,651	29,108	26,365	30,487	34,703	31,260

- 「特例」の要件を満たしている二次医療圏については、特例の右に「*」を表示。特例に「*」の表示がないものは「パターン B」と同じ値である。
- 2013 年医療需要はパターン A、パターン B、特例のいずれも同じ値となる。
- 各年齢階級別の合計と全年齢の数などは、小数点以下の端数処理の関係で異なる場合がある。

表 2-2. 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要および必要病床数の推計値 (0～14 歳)

		0～14 歳					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	1,062	791	735	1,412	1,055	983
	急性期	932	697	675	1,196	892	867
	回復期	113	68	80	125	74	88
	慢性期(パターン A)	193	112	98	210	121	106
	慢性期(パターン B)	193	118	99	210	128	109
	慢性期(特例)	193	118	99	210	128	109
	合計(パターン A)	2,300	1,668	1,588	2,943	2,142	2,044
	合計(パターン B)	2,300	1,674	1,589	2,943	2,149	2,047
	合計(特例)	2,300	1,674	1,589	2,943	2,149	2,047
2701:豊能	高度急性期	124	91	68	165	121	91
	急性期	151	111	79	194	142	102
	回復期	13	0	0	15	0	0
	慢性期(パターン A)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(特例)	0	0	0	0	0	0
	小計(パターン A)	288	202	147	374	263	193
	小計(パターン B)	288	202	147	374	263	193
	小計(特例)	288	202	147	374	263	193
2702:三島	高度急性期	154	118	101	206	157	135
	急性期	48	38	48	62	48	61
	回復期	0	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン A)	12	0.0	13	13	0.0	14
	慢性期(パターン B)	12	0.0	13	13	0.0	15
	慢性期(特例)	12	0.0	13	13	0.0	15
	小計(パターン A)	214	156	162	281	205	210
	小計(パターン B)	214	156	162	281	205	211
	小計(特例)	214	156	162	281	205	211
2703:北河内	高度急性期	56	40	82	74	54	109
	急性期	106	77	95	136	99	122
	回復期	19	14	14	21	15	15
	慢性期(パターン A)	22	17	0	24	18	0
	慢性期(パターン B)	22	17	0	24	18	0
	慢性期(特例)	22	17	0	24	18	0
	小計(パターン A)	203	148	191	255	186	246
	小計(パターン B)	203	148	191	255	186	246
	小計(特例)	203	148	191	255	186	246
2704:中河内	高度急性期	46	32	62	61	43	83
	急性期	47	33	49	60	42	63
	回復期	0	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン A)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(特例)	0	0	0	0	0	0
	小計(パターン A)	93	65	111	121	85	146
	小計(パターン B)	93	65	111	121	85	146
	小計(特例)	93	65	111	121	85	146
2705:南河内	高度急性期	62	45	43	82	60	58
	急性期	91	67	43	117	86	56
	回復期	10	0	0	11	0	0
	慢性期(パターン A)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(特例)	0	0	0	0	0	0
	小計(パターン A)	163	112	86	210	146	114
	小計(パターン B)	163	112	86	210	146	114
	小計(特例)	163	112	86	210	146	114
2706:堺市	高度急性期	39	30	73	51	40	98
	急性期	101	79	91	129	101	116
	回復期	0	0	10	0	0	11
	慢性期(パターン A)	13	11	0	14	12	0
	慢性期(パターン B)	13	11	0	14	12	0
	慢性期(特例)*	13	11	0	14	12	0
	小計(パターン A)	153	120	174	194	153	225
	小計(パターン B)	153	120	174	194	153	225
	小計(特例)	153	120	174	194	153	225
2707:泉州	高度急性期	161	122	53	214	163	71
	急性期	82	63	64	105	81	82
	回復期	14	11	11	15	12	12
	慢性期(パターン A)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B)	0	0	0	0	0	0
	慢性期(特例)*	0	0	0	0	0	0
	小計(パターン A)	257	196	128	334	256	165
	小計(パターン B)	257	196	128	334	256	165
	小計(特例)	257	196	128	334	256	165
2708:大阪市	高度急性期	420	313	253	559	417	338
	急性期	306	229	206	393	293	265
	回復期	57	43	45	63	47	50
	慢性期(パターン A)	146	84	85	159	91	92
	慢性期(パターン B)	146	90	86	159	98	94
	慢性期(特例)	146	90	86	159	98	94
	小計(パターン A)	929	669	589	1,174	848	745
	小計(パターン B)	929	675	590	1,174	855	747
	小計(特例)	929	675	590	1,174	855	747

※ 部分(マスキング)は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

なお、大阪府の値および小計・合計は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

- 「特例」の要件を満たしている二次医療圏については、特例の右に「*」を表示。特例に「*」の表示がないものは「パターン B」と同じ値である。
- 2013 年医療需要はパターン A、パターン B、特例のいずれも同じ値となる。

表 2-3. 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要および必要病床数の推計値（15～59 歳）

		15～59 歳					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	1,733	1,728	1,657	2,310	2,302	2,209
	急性期	4,575	4,613	4,501	5,867	5,916	5,770
	回復期	3,230	3,295	3,159	3,590	3,661	3,511
	慢性期(パターン A)	1,631	1,261	1,440	1,771	1,372	1,565
	慢性期(パターン B)	1,631	1,353	1,532	1,771	1,472	1,667
	慢性期(特例)	1,631	1,362	1,541	1,771	1,481	1,677
	合計(パターン A)	11,169	10,897	10,757	13,538	13,251	13,055
	合計(パターン B)	11,169	10,989	10,849	13,538	13,351	13,157
	合計(特例)	11,169	10,998	10,858	13,538	13,360	13,167
2701:豊能	高度急性期	250	239	178	333	319	238
	急性期	597	587	508	766	752	651
	回復期	420	419	332	467	465	369
	慢性期(パターン A)	181	149	172	196	162	187
	慢性期(パターン B)	181	157	176	196	171	192
	慢性期(特例)	181	157	176	196	171	192
	小計(パターン A)	1,448	1,394	1,190	1,762	1,698	1,445
	小計(パターン B)	1,448	1,402	1,194	1,762	1,707	1,450
	小計(特例)	1,448	1,402	1,194	1,762	1,707	1,450
2702:三島	高度急性期	113	115	135	151	153	180
	急性期	369	376	401	473	482	514
	回復期	223	230	249	248	256	277
	慢性期(パターン A)	95	86	139	103	94	151
	慢性期(パターン B)	95	90	145	103	98	157
	慢性期(特例)	95	90	145	103	98	157
	小計(パターン A)	800	807	924	975	985	1,122
	小計(パターン B)	800	811	930	975	989	1,128
	小計(特例)	800	811	930	975	989	1,128
2703:北河内	高度急性期	152	153	190	203	203	253
	急性期	485	486	550	622	624	705
	回復期	384	387	414	427	429	460
	慢性期(パターン A)	410	377	208	446	410	226
	慢性期(パターン B)	410	386	214	446	420	233
	慢性期(特例)	410	386	214	446	420	233
	小計(パターン A)	1,431	1,403	1,362	1,698	1,666	1,644
	小計(パターン B)	1,431	1,412	1,368	1,698	1,676	1,651
	小計(特例)	1,431	1,412	1,368	1,698	1,676	1,651
2704:中河内	高度急性期	77	75	139	102	100	185
	急性期	277	277	383	356	355	491
	回復期	196	200	302	218	223	335
	慢性期(パターン A)	75	57	127	81	62	138
	慢性期(パターン B)	75	63	134	81	68	146
	慢性期(特例)	75	63	134	81	68	146
	小計(パターン A)	625	609	951	757	740	1,149
	小計(パターン B)	625	615	958	757	746	1,157
	小計(特例)	625	615	958	757	746	1,157
2705:南河内	高度急性期	112	107	96	149	142	128
	急性期	312	303	264	400	389	338
	回復期	197	191	170	219	213	189
	慢性期(パターン A)	185	150	118	201	163	128
	慢性期(パターン B)	185	155	125	201	169	136
	慢性期(特例)	185	155	125	201	169	136
	小計(パターン A)	806	751	648	969	907	783
	小計(パターン B)	806	756	655	969	913	791
	小計(特例)	806	756	655	969	913	791
2706:堺市	高度急性期	129	135	162	172	179	216
	急性期	372	387	435	477	497	558
	回復期	233	246	269	259	273	299
	慢性期(パターン A)	175	104	148	190	113	160
	慢性期(パターン B)	175	120	159	190	131	173
	慢性期(特例)*	175	123	161	190	134	175
	小計(パターン A)	909	872	1,014	1,098	1,062	1,233
	小計(パターン B)	909	888	1,025	1,098	1,080	1,246
	小計(特例)	909	891	1,027	1,098	1,083	1,248
2707:泉州	高度急性期	133	128	158	177	171	210
	急性期	361	357	430	463	457	552
	回復期	227	224	293	252	249	326
	慢性期(パターン A)	152	71	97	165	77	106
	慢性期(パターン B)	152	89	116	165	97	126
	慢性期(特例)*	152	95	123	165	103	134
	小計(パターン A)	873	780	978	1,057	954	1,194
	小計(パターン B)	873	798	997	1,057	974	1,214
	小計(特例)	873	804	1,004	1,057	980	1,222
2708:大阪市	高度急性期	767	776	599	1,023	1,035	799
	急性期	1,802	1,840	1,530	2,310	2,360	1,961
	回復期	1,350	1,398	1,130	1,500	1,553	1,256
	慢性期(パターン A)	358	267	431	389	291	469
	慢性期(パターン B)	358	293	463	389	318	504
	慢性期(特例)	358	293	463	389	318	504
	小計(パターン A)	4,277	4,281	3,690	5,222	5,239	4,485
	小計(パターン B)	4,277	4,307	3,722	5,222	5,266	4,520
	小計(特例)	4,277	4,307	3,722	5,222	5,266	4,520

- 「特例」の要件を満たしている二次医療圏については、特例の右に「*」を表示。特例に「*」の表示がないものは「パターン B」と同じ値である。
- 2013 年医療需要はパターン A、パターン B、特例のいずれも同じ値となる。

表 2-4. 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要および必要病床数の推計値（60～74 歳）

		60～74 歳					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	2,591	2,112	2,057	3,453	2,817	2,743
	急性期	6,641	5,436	5,301	8,513	6,969	6,798
	回復期	6,553	5,381	5,210	7,283	5,979	5,788
	慢性期(パターン A)	3,981	1,864	1,833	4,327	2,027	1,993
	慢性期(パターン B)	3,981	2,155	2,117	4,327	2,343	2,305
	慢性期(特例)	3,981	2,188	2,151	4,327	2,377	2,341
	合計(パターン A)	19,766	14,793	14,401	23,576	17,792	17,322
	合計(パターン B)	19,766	15,084	14,685	23,576	18,108	17,634
	合計(特例)	19,766	15,117	14,719	23,576	18,142	17,670
2701:豊能	高度急性期	299	249	232	399	331	309
	急性期	748	625	578	959	802	741
	回復期	772	647	567	858	718	630
	慢性期(パターン A)	386	238	264	419	259	287
	慢性期(パターン B)	386	256	282	419	279	307
	慢性期(特例)	386	256	282	419	279	307
	小計(パターン A)	2,205	1,759	1,641	2,635	2,110	1,967
	小計(パターン B)	2,205	1,777	1,659	2,635	2,130	1,987
	小計(特例)	2,205	1,777	1,659	2,635	2,130	1,987
2702:三島	高度急性期	184	144	168	245	193	224
	急性期	548	433	462	702	555	592
	回復期	500	399	407	556	444	452
	慢性期(パターン A)	350	213	183	381	232	199
	慢性期(パターン B)	350	227	195	381	247	212
	慢性期(特例)	350	227	195	381	247	212
	小計(パターン A)	1,582	1,189	1,220	1,884	1,424	1,467
	小計(パターン B)	1,582	1,203	1,232	1,884	1,439	1,480
	小計(特例)	1,582	1,203	1,232	1,884	1,439	1,480
2703:北河内	高度急性期	278	216	248	370	288	331
	急性期	789	617	689	1,011	792	884
	回復期	895	703	736	994	781	818
	慢性期(パターン A)	457	273	243	497	297	265
	慢性期(パターン B)	457	292	258	497	317	281
	慢性期(特例)	457	292	258	497	317	281
	小計(パターン A)	2,419	1,809	1,916	2,872	2,158	2,298
	小計(パターン B)	2,419	1,828	1,931	2,872	2,178	2,314
	小計(特例)	2,419	1,828	1,931	2,872	2,178	2,314
2704:中河内	高度急性期	139	111	181	185	148	242
	急性期	410	330	470	525	422	603
	回復期	501	402	526	557	447	584
	慢性期(パターン A)	219	112	161	238	121	174
	慢性期(パターン B)	219	125	178	238	136	194
	慢性期(特例)	219	125	178	238	136	194
	小計(パターン A)	1,269	955	1,338	1,505	1,138	1,603
	小計(パターン B)	1,269	968	1,355	1,505	1,153	1,623
	小計(特例)	1,269	968	1,355	1,505	1,153	1,623
2705:南河内	高度急性期	198	155	139	264	207	185
	急性期	517	407	363	663	522	466
	回復期	428	338	329	476	376	365
	慢性期(パターン A)	302	123	110	329	133	120
	慢性期(パターン B)	302	148	132	329	160	144
	慢性期(特例)	302	148	132	329	160	144
	小計(パターン A)	1,445	1,023	941	1,732	1,238	1,136
	小計(パターン B)	1,445	1,048	963	1,732	1,265	1,160
	小計(特例)	1,445	1,048	963	1,732	1,265	1,160
2706:堺市	高度急性期	241	184	201	321	246	268
	急性期	614	473	491	787	606	630
	回復期	561	435	433	623	483	481
	慢性期(パターン A)	589	191	154	640	208	167
	慢性期(パターン B)	589	246	202	640	268	220
	慢性期(特例)*	589	257	212	640	279	230
	小計(パターン A)	2,005	1,283	1,279	2,371	1,543	1,546
	小計(パターン B)	2,005	1,338	1,327	2,371	1,603	1,599
	小計(特例)	2,005	1,349	1,337	2,371	1,614	1,609
2707:泉州	高度急性期	194	163	205	259	218	273
	急性期	495	421	520	635	539	667
	回復期	497	425	511	553	472	568
	慢性期(パターン A)	556	154	136	604	168	148
	慢性期(パターン B)	556	219	198	604	239	216
	慢性期(特例)*	556	241	222	604	262	242
	小計(パターン A)	1,742	1,163	1,372	2,051	1,397	1,656
	小計(パターン B)	1,742	1,228	1,434	2,051	1,468	1,724
	小計(特例)	1,742	1,250	1,458	2,051	1,491	1,750
2708:大阪市	高度急性期	1,058	890	683	1,410	1,186	911
	急性期	2,520	2,130	1,728	3,231	2,731	2,215
	回復期	2,399	2,032	1,701	2,666	2,258	1,890
	慢性期(パターン A)	1,122	560	582	1,219	609	633
	慢性期(パターン B)	1,122	642	672	1,219	697	731
	慢性期(特例)	1,122	642	672	1,219	697	731
	小計(パターン A)	7,099	5,612	4,694	8,526	6,784	5,649
	小計(パターン B)	7,099	5,694	4,784	8,526	6,872	5,747
	小計(特例)	7,099	5,694	4,784	8,526	6,872	5,747

- 「特例」の要件を満たしている二次医療圏については、特例の右に「*」を表示。特例に「*」の表示がないものは「パターン B」と同じ値である。
- 2013 年医療需要はパターン A、パターン B、特例のいずれも同じ値となる。

表 2-5. 二次医療圏別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要および必要病床数の推計値（75 歳以上）

		75 歳以上					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	2,540	4,210	4,183	3,387	5,612	5,578
	急性期	9,812	16,591	16,513	12,579	21,269	21,172
	回復期	11,443	19,446	19,384	12,715	21,608	21,538
	慢性期(パターン A)	16,397	14,671	14,561	17,823	15,946	15,826
	慢性期(パターン B)	16,397	17,422	17,309	17,823	18,937	18,814
	慢性期(特例)	16,397	17,719	17,623	17,823	19,260	19,155
	合計(パターン A)	40,192	54,918	54,641	46,504	64,435	64,114
	合計(パターン B)	40,192	57,669	57,389	46,504	67,426	67,102
	合計(特例)	40,192	57,966	57,703	46,504	67,749	67,443
2701:豊能	高度急性期	298	498	499	398	664	666
	急性期	1,081	1,831	1,865	1,386	2,348	2,391
	回復期	1,268	2,144	2,122	1,409	2,383	2,358
	慢性期(パターン A)	1,421	1,648	2,039	1,545	1,791	2,216
	慢性期(パターン B)	1,421	1,808	2,222	1,545	1,965	2,415
	慢性期(特例)	1,421	1,808	2,222	1,545	1,965	2,415
	小計(パターン A)	4,068	6,121	6,525	4,738	7,186	7,631
	小計(パターン B)	4,068	6,281	6,708	4,738	7,360	7,830
	小計(特例)	4,068	6,281	6,708	4,738	7,360	7,830
2702:三島	高度急性期	188	340	378	250	453	504
	急性期	794	1,463	1,547	1,018	1,875	1,983
	回復期	1,017	1,870	1,860	1,130	2,078	2,067
	慢性期(パターン A)	1,287	1,768	1,518	1,399	1,922	1,650
	慢性期(パターン B)	1,287	1,890	1,635	1,399	2,055	1,777
	慢性期(特例)	1,287	1,890	1,635	1,399	2,055	1,777
	小計(パターン A)	3,286	5,441	5,303	3,797	6,327	6,204
	小計(パターン B)	3,286	5,563	5,420	3,797	6,461	6,331
	小計(特例)	3,286	5,563	5,420	3,797	6,461	6,331
2703:北河内	高度急性期	260	488	526	347	651	702
	急性期	1,136	2,187	2,290	1,457	2,804	2,936
	回復期	1,537	2,956	3,006	1,708	3,284	3,340
	慢性期(パターン A)	1,451	1,967	1,950	1,577	2,138	2,120
	慢性期(パターン B)	1,451	2,142	2,090	1,577	2,328	2,272
	慢性期(特例)	1,451	2,142	2,090	1,577	2,328	2,272
	小計(パターン A)	4,384	7,598	7,772	5,089	8,877	9,098
	小計(パターン B)	4,384	7,773	7,912	5,089	9,067	9,250
	小計(特例)	4,384	7,773	7,912	5,089	9,067	9,250
2704:中河内	高度急性期	160	274	373	213	365	497
	急性期	715	1,251	1,498	916	1,604	1,921
	回復期	1,068	1,875	2,085	1,187	2,083	2,316
	慢性期(パターン A)	767	890	1,207	833	967	1,312
	慢性期(パターン B)	767	984	1,350	833	1,070	1,467
	慢性期(特例)	767	984	1,350	833	1,070	1,467
	小計(パターン A)	2,710	4,290	5,163	3,149	5,019	6,046
	小計(パターン B)	2,710	4,384	5,306	3,149	5,122	6,201
	小計(特例)	2,710	4,384	5,306	3,149	5,122	6,201
2705:南河内	高度急性期	185	304	289	246	405	385
	急性期	710	1,185	1,130	910	1,519	1,449
	回復期	685	1,151	1,158	761	1,279	1,287
	慢性期(パターン A)	1,489	1,156	1,083	1,619	1,257	1,177
	慢性期(パターン B)	1,489	1,443	1,355	1,619	1,569	1,473
	慢性期(特例)	1,489	1,443	1,355	1,619	1,569	1,473
	小計(パターン A)	3,069	3,796	3,660	3,536	4,460	4,298
	小計(パターン B)	3,069	4,083	3,932	3,536	4,772	4,594
	小計(特例)	3,069	4,083	3,932	3,536	4,772	4,594
2706:堺市	高度急性期	238	395	415	317	526	553
	急性期	886	1,502	1,539	1,136	1,925	1,973
	回復期	959	1,626	1,617	1,065	1,807	1,797
	慢性期(パターン A)	2,854	1,792	1,411	3,102	1,948	1,533
	慢性期(パターン B)	2,854	2,437	1,982	3,102	2,649	2,155
	慢性期(特例)*	2,854	2,555	2,097	3,102	2,777	2,279
	小計(パターン A)	4,937	5,315	4,982	5,620	6,206	5,856
	小計(パターン B)	4,937	5,960	5,553	5,620	6,907	6,478
	小計(特例)	4,937	6,078	5,668	5,620	7,035	6,602
2707:泉州	高度急性期	205	331	369	274	441	492
	急性期	833	1,358	1,460	1,067	1,740	1,872
	回復期	1,043	1,701	1,791	1,159	1,890	1,990
	慢性期(パターン A)	2,312	1,285	1,147	2,513	1,397	1,247
	慢性期(パターン B)	2,312	1,801	1,671	2,513	1,957	1,816
	慢性期(特例)*	2,312	1,980	1,870	2,513	2,152	2,033
	小計(パターン A)	4,393	4,675	4,767	5,013	5,468	5,601
	小計(パターン B)	4,393	5,191	5,291	5,013	6,028	6,170
	小計(特例)	4,393	5,370	5,490	5,013	6,223	6,387
2708:大阪市	高度急性期	1,006	1,580	1,334	1,342	2,107	1,779
	急性期	3,657	5,814	5,184	4,689	7,454	6,647
	回復期	3,866	6,123	5,745	4,296	6,804	6,383
	慢性期(パターン A)	4,816	4,165	4,206	5,235	4,527	4,571
	慢性期(パターン B)	4,816	4,917	5,004	5,235	5,344	5,439
	慢性期(特例)	4,816	4,917	5,004	5,235	5,344	5,439
	小計(パターン A)	13,345	17,682	16,469	15,562	20,892	19,380
	小計(パターン B)	13,345	18,434	17,267	15,562	21,709	20,248
	小計(特例)	13,345	18,434	17,267	15,562	21,709	20,248

- 「特例」の要件を満たしている二次医療圏については、特例の右に「*」を表示。特例に「*」の表示がないものは「パターン B」と同じ値である。
- 2013 年医療需要はパターン A、パターン B、特例のいずれも同じ値となる。

表 3. 二次医療圏別の 2013、2025 年の在宅医療等の医療需要推計値

		全年齢			0～14 歳			15～59 歳			60～74 歳			75 歳以上		
		2013 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関 所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)
大阪府	パターン A	93,439	166,124	163,980	225	207	210	3,605	4,089	4,099	11,095	10,600	10,458	78,506	151,224	149,214
	パターン B	93,439	162,985	160,848	225	200	204	3,605	3,995	4,007	11,095	10,309	10,174	78,506	148,472	146,464
	特例	93,439	162,648	160,491	225	200	203	3,605	3,987	3,998	11,095	10,277	10,141	78,506	148,176	146,150
2701:豊能	パターン A	11,459	19,739	18,856	25	19	21	415	452	371	1,123	1,049	1,032	9,897	18,220	17,431
	パターン B	11,459	19,553	18,650	25	19	21	415	444	367	1,123	1,030	1,014	9,897	18,060	17,249
	特例	11,459	19,553	18,650	25	19	21	415	444	367	1,123	1,030	1,014	9,897	18,060	17,249
2702:三島	パターン A	6,364	11,708	12,875	18	15	18	246	265	288	817	724	744	5,283	10,704	11,825
	パターン B	6,364	11,568	12,740	18	15	17	246	261	283	817	710	733	5,283	10,582	11,707
	特例	6,364	11,568	12,740	18	15	17	246	261	283	817	710	733	5,283	10,582	11,707
2703:北河内	パターン A	9,875	18,964	20,227	29	21	23	343	390	443	1,222	1,058	1,113	8,281	17,495	18,648
	パターン B	9,875	18,761	20,066	29	21	23	343	381	437	1,222	1,040	1,098	8,281	17,320	18,507
	特例	9,875	18,761	20,066	29	21	23	343	381	437	1,222	1,040	1,098	8,281	17,320	18,507
2704:中河内	パターン A	7,955	13,472	15,576	41	31	15	447	451	452	1,069	932	1,069	6,397	12,058	14,041
	パターン B	7,955	13,360	15,409	41	31	15	447	446	445	1,069	919	1,051	6,397	11,963	13,899
	特例	7,955	13,360	15,409	41	31	15	447	446	445	1,069	919	1,051	6,397	11,963	13,899
2705:南河内	パターン A	6,425	11,702	12,200	0	0	17	276	284	284	811	772	777	5,329	10,639	11,123
	パターン B	6,425	11,385	11,897	0	0	16	276	278	277	811	747	755	5,329	10,352	10,850
	特例	6,425	11,385	11,897	0	0	16	276	278	277	811	747	755	5,329	10,352	10,850
2706:堺市	パターン A	10,422	20,194	18,940	40	32	25	385	476	446	1,327	1,300	1,228	8,671	18,386	17,241
	パターン B	10,422	19,477	18,308	40	32	24	385	459	434	1,327	1,245	1,180	8,671	17,741	16,669
	特例*	10,422	19,346	18,182	40	32	24	385	457	432	1,327	1,234	1,171	8,671	17,624	16,555
2707:泉州	パターン A	8,656	16,194	16,402	27	21	30	390	474	425	1,066	1,231	1,209	7,173	14,469	14,737
	パターン B	8,656	15,595	15,795	27	21	29	390	455	406	1,066	1,166	1,147	7,173	13,953	14,214
	特例*	8,656	15,389	15,564	27	21	28	390	449	399	1,066	1,145	1,123	7,173	13,774	14,014
2708:大阪市	パターン A	32,283	54,151	48,904	45	68	61	1,103	1,297	1,390	3,660	3,534	3,286	27,475	49,253	44,168
	パターン B	32,283	53,286	47,983	45	61	59	1,103	1,271	1,358	3,660	3,452	3,196	27,475	48,501	43,369
	特例	32,283	53,286	47,983	45	61	59	1,103	1,271	1,358	3,660	3,452	3,196	27,475	48,501	43,369

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

なお、大阪府の値は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

1. 「特例」の要件を満たしている二次医療圏については、特例の右に「*」を表示。特例に「*」の表示がないものは「パターン B」と同じ値である。
2. 2013 年医療需要はパターン A、パターン B、特例のいずれも同じ値となる。
3. 各年齢階級別の合計と全年齢の数などは、小数点以下の端数処理の関係で異なる場合がある。

表 4-1. 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（全疾患、全年齢）

		全年齢				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	8,633	2,076	8,842	2,282	206
	急性期	26,993	5,159	27,335	5,500	341
	回復期	27,860	5,390	28,228	5,758	368
	慢性期(パターン B) ¹	21,102	5,398	21,074	5,368	-30
	在宅医療等(パターン B) ¹	160,848	29,601	162,985	31,738	2,137
	計	245,436	47,624	248,464	50,646	3,022
豊能	高度急性期	978	282	1,077	381	99
	急性期	3,030	733	3,154	858	125
	回復期	3,029	740	3,219	930	190
	慢性期(パターン B) ¹	2,689	1,051	2,227	589	-462
	在宅医療等(パターン B) ¹	18,650	3,989	19,553	4,892	903
	計	28,376	6,795	29,230	7,650	855
三島	高度急性期	783	197	717	131	-66
	急性期	2,458	479	2,309	330	-149
	回復期	2,523	472	2,507	456	-16
	慢性期(パターン B) ¹	1,988	414	2,217	643	229
	在宅医療等(パターン B) ¹	12,740	2,807	11,568	1,635	-1,172
	計	20,492	4,369	19,318	3,195	-1,174
北河内	高度急性期	1,046	285	897	136	-149
	急性期	3,624	698	3,369	442	-256
	回復期	4,170	746	4,060	636	-110
	慢性期(パターン B) ¹	2,571	590	2,837	855	265
	在宅医療等(パターン B) ¹	20,066	4,049	18,761	2,744	-1,305
	計	31,477	6,368	29,924	4,813	-1,555
中河内	高度急性期	755	348	493	86	-262
	急性期	2,401	816	1,890	305	-511
	回復期	2,919	851	2,483	415	-436
	慢性期(パターン B) ¹	1,664	707	1,173	216	-491
	在宅医療等(パターン B) ¹	15,409	3,959	13,360	1,910	-2,049
	計	23,148	6,681	19,399	2,932	-3,749
南河内	高度急性期	567	160	611	203	43
	急性期	1,801	393	1,962	554	161
	回復期	1,663	420	1,688	445	25
	慢性期(パターン B) ¹	1,620	437	1,750	567	130
	在宅医療等(パターン B) ¹	11,897	2,730	11,385	2,217	-513
	計	17,548	4,140	17,396	3,986	-154
堺市	高度急性期	851	255	744	147	-108
	急性期	2,555	570	2,440	455	-115
	回復期	2,329	509	2,314	494	-15
	慢性期(パターン B) ¹	2,351	489	2,814	952	463
	在宅医療等(パターン B) ¹	18,308	3,343	19,477	4,512	1,169
	計	26,394	5,166	27,789	6,560	1,394
泉州	高度急性期	784	185	745	145	-40
	急性期	2,475	460	2,198	182	-278
	回復期	2,606	436	2,361	191	-245
	慢性期(パターン B) ¹	1,993	332	2,115	453	121
	在宅医療等(パターン B) ¹	15,795	2,064	15,595	1,865	-199
	計	23,653	3,477	23,014	2,836	-641
大阪市	高度急性期	2,869	364	3,558	1,053	689
	急性期	8,649	1,010	10,013	2,374	1,364
	回復期	8,621	1,216	9,596	2,191	975
	慢性期(パターン B) ¹	6,226	1,378	5,941	1,093	-285
	在宅医療等(パターン B) ¹	47,983	6,660	53,286	11,963	5,303
	計	74,348	10,628	82,394	18,674	8,046

1. 慢性期および在宅医療等の流出入は、異なる算出条件の圏域間で値が一致しなくなるため、すべての二次医療圏でパターン B により算出。

表 4-2. 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（全疾患、0～14 歳）

		0～14 歳				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	735	251	791	296	45
	急性期	675	161	697	179	18
	回復期	80	12	68	0	-12
	慢性期(パターン B) ¹	99	44	118	63	19
	在宅医療等(パターン B) ¹	204	33	200	54	21
	計	1,793	501	1,874	592	91
豊能	高度急性期	68	28	91	50	22
	急性期	79	13	111	44	31
	回復期	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B) ¹	0	0	0	0	0
	在宅医療等(パターン B) ¹	21	0	19	0	0
	計	168	41	221	94	53
三島	高度急性期	101	24	118	40	16
	急性期	48	16	38	0	-16
	回復期	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B) ¹	13	0	0	0	0
	在宅医療等(パターン B) ¹	17	0	15	0	0
	計	179	40	171	40	0
北河内	高度急性期	82	47	40	0	-47
	急性期	95	31	77	13	-18
	回復期	14	0	14	0	0
	慢性期(パターン B) ¹	0	0	17	15	15
	在宅医療等(パターン B) ¹	23	0	21	0	0
	計	214	78	169	28	-50
中河内	高度急性期	62	36	32	0	-36
	急性期	49	23	33	0	-23
	回復期	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B) ¹	0	0	0	0	0
	在宅医療等(パターン B) ¹	15	0	31	18	18
	計	126	59	96	18	-41
南河内	高度急性期	43	20	45	21	1
	急性期	43	0	67	33	33
	回復期	0	0	0	0	0
	慢性期(パターン B) ¹	0	0	0	0	0
	在宅医療等(パターン B) ¹	16	12	0	0	-12
	計	102	32	112	54	22
堺市	高度急性期	73	49	30	0	-49
	急性期	91	22	79	10	-12
	回復期	10	0	0	0	0
	慢性期(パターン B) ¹	0	0	11	0	0
	在宅医療等(パターン B) ¹	24	0	32	13	13
	計	198	71	152	23	-48
泉州	高度急性期	53	0	122	79	79
	急性期	64	13	63	13	0
	回復期	11	0	11	0	0
	慢性期(パターン B) ¹	0	0	0	0	0
	在宅医療等(パターン B) ¹	29	0	21	0	0
	計	157	13	217	92	79
大阪市	高度急性期	253	47	313	106	59
	急性期	206	43	229	66	23
	回復期	45	12	43	0	-12
	慢性期(パターン B) ¹	86	44	90	48	4
	在宅医療等(パターン B) ¹	59	21	61	23	2
	計	649	167	736	243	76

※ 部分(マスキング)は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値、小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。
 1. 慢性期および在宅医療等の流出入は、異なる算出条件の圏域間で値が一致しなくなるため、すべての二次医療圏でパターン B により算出。

表 4-3. 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（全疾患、15～59 歳）

		15～59 歳				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	1,657	518	1,728	586	68
	急性期	4,501	1,051	4,613	1,167	116
	回復期	3,159	939	3,295	1,076	137
	慢性期(パターン B) ¹	1,532	859	1,353	681	-178
	在宅医療等(パターン B) ¹	4,007	987	3,995	978	-9
	計	14,856	4,354	14,984	4,488	134
豊能	高度急性期	178	58	239	119	61
	急性期	508	125	587	205	80
	回復期	332	103	419	190	87
	慢性期(パターン B) ¹	176	114	157	95	-19
	在宅医療等(パターン B) ¹	367	93	444	170	77
	計	1,561	493	1,846	779	286
三島	高度急性期	135	50	115	29	-21
	急性期	401	99	376	75	-24
	回復期	249	86	230	68	-18
	慢性期(パターン B) ¹	145	93	90	39	-54
	在宅医療等(パターン B) ¹	283	70	261	49	-21
	計	1,213	398	1,072	260	-138
北河内	高度急性期	190	70	153	32	-38
	急性期	550	139	486	76	-63
	回復期	414	118	387	90	-28
	慢性期(パターン B) ¹	214	78	386	250	172
	在宅医療等(パターン B) ¹	437	125	381	69	-56
	計	1,805	530	1,793	517	-13
中河内	高度急性期	139	81	75	17	-64
	急性期	383	151	277	45	-106
	回復期	302	154	200	53	-101
	慢性期(パターン B) ¹	134	98	63	27	-71
	在宅医療等(パターン B) ¹	445	107	446	108	1
	計	1,403	591	1,061	250	-341
南河内	高度急性期	96	36	107	47	11
	急性期	264	73	303	113	40
	回復期	170	71	191	92	21
	慢性期(パターン B) ¹	125	65	155	94	29
	在宅医療等(パターン B) ¹	277	96	278	97	1
	計	932	341	1,034	443	102
堺市	高度急性期	162	63	135	35	-28
	急性期	435	128	387	80	-48
	回復期	269	98	246	75	-23
	慢性期(パターン B) ¹	159	86	120	48	-38
	在宅医療等(パターン B) ¹	434	103	459	128	25
	計	1,459	478	1,347	366	-112
泉州	高度急性期	158	57	128	27	-30
	急性期	430	117	357	43	-74
	回復期	293	100	224	32	-68
	慢性期(パターン B) ¹	116	67	89	40	-27
	在宅医療等(パターン B) ¹	406	61	455	111	50
	計	1,403	402	1,253	253	-149
大阪市	高度急性期	599	103	776	280	177
	急性期	1,530	219	1,840	530	311
	回復期	1,130	209	1,398	476	267
	慢性期(パターン B) ¹	463	258	293	88	-170
	在宅医療等(パターン B) ¹	1,358	332	1,271	246	-86
	計	5,080	1,121	5,578	1,620	499

1. 慢性期および在宅医療等の流出入は、異なる算出条件の圏域間で値が一致しなくなるため、すべての二次医療圏でパターン B により算出。

表 4-4. 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（全疾患、60～74 歳）

		60～74 歳				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	2,057	514	2,112	569	55
	急性期	5,301	1,236	5,436	1,370	134
	回復期	5,210	1,208	5,381	1,376	168
	慢性期(パターン B) ¹	2,117	592	2,155	627	35
	在宅医療等(パターン B) ¹	10,174	1,831	10,309	1,970	139
	計	24,859	5,381	25,393	5,912	531
豊能	高度急性期	232	71	249	88	17
	急性期	578	168	625	215	47
	回復期	567	151	647	230	79
	慢性期(パターン B) ¹	282	107	256	81	-26
	在宅医療等(パターン B) ¹	1,014	221	1,030	237	16
	計	2,673	718	2,807	851	133
三島	高度急性期	168	49	144	25	-24
	急性期	462	117	433	88	-29
	回復期	407	106	399	98	-8
	慢性期(パターン B) ¹	195	39	227	71	32
	在宅医療等(パターン B) ¹	733	121	710	99	-22
	計	1,965	432	1,913	381	-51
北河内	高度急性期	248	67	216	35	-32
	急性期	689	164	617	92	-72
	回復期	736	163	703	130	-33
	慢性期(パターン B) ¹	258	76	292	110	34
	在宅医療等(パターン B) ¹	1,098	224	1,040	165	-59
	計	3,029	694	2,868	532	-162
中河内	高度急性期	181	91	111	21	-70
	急性期	470	203	330	62	-141
	回復期	526	205	402	81	-124
	慢性期(パターン B) ¹	178	84	125	30	-54
	在宅医療等(パターン B) ¹	1,051	263	919	132	-131
	計	2,406	846	1,887	326	-520
南河内	高度急性期	139	40	155	56	16
	急性期	363	98	407	142	44
	回復期	329	103	338	112	9
	慢性期(パターン B) ¹	132	40	148	55	15
	在宅医療等(パターン B) ¹	755	162	747	155	-7
	計	1,718	443	1,795	520	77
堺市	高度急性期	201	58	184	41	-17
	急性期	491	131	473	113	-18
	回復期	433	113	435	114	1
	慢性期(パターン B) ¹	202	47	246	91	44
	在宅医療等(パターン B) ¹	1,180	229	1,245	294	65
	計	2,507	578	2,583	653	75
泉州	高度急性期	205	57	163	16	-41
	急性期	520	134	421	34	-100
	回復期	511	121	425	34	-87
	慢性期(パターン B) ¹	198	38	219	59	21
	在宅医療等(パターン B) ¹	1,147	150	1,166	170	20
	計	2,581	500	2,394	313	-187
大阪市	高度急性期	683	81	890	287	206
	急性期	1,728	221	2,130	624	403
	回復期	1,701	246	2,032	577	331
	慢性期(パターン B) ¹	672	161	642	130	-31
	在宅医療等(パターン B) ¹	3,196	461	3,452	718	257
	計	7,980	1,170	9,146	2,336	1,166

1. 慢性期および在宅医療等の流出入は、異なる算出条件の圏域間で値が一致しなくなるため、すべての二次医療圏でパターン B により算出。

表 4-5. 二次医療圏別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（全疾患、75 歳以上）

		75 歳以上				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	4,183	787	4,210	813	26
	急性期	16,513	2,698	16,591	2,777	79
	回復期	19,384	3,211	19,446	3,275	64
	慢性期(パターン B) ¹	17,309	3,859	17,422	3,970	111
	在宅医療等(パターン B) ¹	146,464	26,723	148,472	28,733	2,010
	計	203,853	37,278	206,141	39,568	2,290
豊能	高度急性期	499	125	498	124	-1
	急性期	1,865	427	1,831	394	-33
	回復期	2,122	484	2,144	506	22
	慢性期(パターン B) ¹	2,222	821	1,808	407	-414
	在宅医療等(パターン B) ¹	17,249	3,673	18,060	4,484	811
	計	23,957	5,530	24,341	5,915	385
三島	高度急性期	378	75	340	36	-39
	急性期	1,547	247	1,463	163	-84
	回復期	1,860	277	1,870	288	11
	慢性期(パターン B) ¹	1,635	274	1,890	529	255
	在宅医療等(パターン B) ¹	11,707	2,612	10,582	1,487	-1,125
	計	17,127	3,485	16,145	2,503	-982
北河内	高度急性期	526	102	488	64	-38
	急性期	2,290	364	2,187	262	-102
	回復期	3,006	462	2,956	412	-50
	慢性期(パターン B) ¹	2,090	429	2,142	481	52
	在宅医療等(パターン B) ¹	18,507	3,697	17,320	2,510	-1,187
	計	26,419	5,054	25,093	3,729	-1,325
中河内	高度急性期	373	140	274	41	-99
	急性期	1,498	438	1,251	192	-246
	回復期	2,085	489	1,875	279	-210
	慢性期(パターン B) ¹	1,350	523	984	157	-366
	在宅医療等(パターン B) ¹	13,899	3,588	11,963	1,653	-1,935
	計	19,205	5,178	16,347	2,322	-2,856
南河内	高度急性期	289	64	304	79	15
	急性期	1,130	212	1,185	266	54
	回復期	1,158	245	1,151	237	-8
	慢性期(パターン B) ¹	1,355	327	1,443	415	88
	在宅医療等(パターン B) ¹	10,850	2,460	10,352	1,962	-498
	計	14,782	3,308	14,435	2,959	-349
堺市	高度急性期	415	85	395	65	-20
	急性期	1,539	289	1,502	252	-37
	回復期	1,617	293	1,626	302	9
	慢性期(パターン B) ¹	1,982	352	2,437	806	454
	在宅医療等(パターン B) ¹	16,669	3,004	17,741	4,076	1,072
	計	22,222	4,023	23,701	5,501	1,478
泉州	高度急性期	369	62	331	24	-38
	急性期	1,460	195	1,358	93	-102
	回復期	1,791	212	1,701	123	-89
	慢性期(パターン B) ¹	1,671	218	1,801	348	130
	在宅医療等(パターン B) ¹	14,214	1,844	13,953	1,584	-260
	計	19,505	2,531	19,144	2,172	-359
大阪市	高度急性期	1,334	134	1,580	380	246
	急性期	5,184	526	5,814	1,155	629
	回復期	5,745	749	6,123	1,128	379
	慢性期(パターン B) ¹	5,004	915	4,917	827	-88
	在宅医療等(パターン B) ¹	43,369	5,845	48,501	10,977	5,132
	計	60,636	8,169	66,935	14,467	6,298

1. 慢性期および在宅医療等の流出入は、異なる算出条件の圏域間で値が一致しなくなるため、すべての二次医療圏でパターン B により算出。

表 5-1. 2013 年の医療機能別医療需要の流入（高度急性期）

		医療機関所在地													
		自県								他県					
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	3001:和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	597	32	0	0	0	0	0	162	0	0	12	22	0
		2702:三島	100	500	11	0	0	0	0	45	10	0	0	0	0
		2703:北河内	22	44	625	13	0	0	0	143	19	0	0	0	0
		2704:中河内	12	0	18	344	20	0	11	242	0	0	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	12	361	34	21	70	0	0	0	0	0
		2706:堺市	0	0	0	0	92	512	65	67	0	0	0	0	0
		2707:泉州	0	0	0	0	30	54	524	42	0	0	0	0	30
		2708:大阪市	76	17	49	39	25	29	23	2,234	0	11	24	0	0
	他県	2604:京都・乙訓	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2605:山城北	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2801:神戸	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0
		2802:阪神南	15	0	0	0	0	0	0	56	0	0	0	0	0
		2803:阪神北	64	0	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0
2904:中和	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0		

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 5-2. 2013 年の医療機能別医療需要の流入（急性期）

		医療機関所在地															
		自県								他県							
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2605:山城北	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	2903:西和	3001:和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	1,811	85	13	0	0	0	0	349	0	0	0	28	62	0	0
		2702:三島	212	1,470	36	0	0	0	0	89	21	0	0	0	0	0	0
		2703:北河内	44	59	2,153	39	0	0	0	310	34	34	0	0	0	11	0
		2704:中河内	24	0	55	1,202	58	0	0	491	0	0	0	0	0	0	0
		2705:南河内	11	0	0	44	1,129	97	12	148	0	0	0	0	0	0	0
		2706:堺市	15	0	0	0	231	1,586	72	138	0	0	0	0	0	0	0
		2707:泉州	12	0	0	0	65	145	1,610	88	0	0	0	0	0	0	67
		2708:大阪市	168	43	142	128	71	95	25	6,203	19	0	22	58	0	0	0
	他県	2604:京都・乙訓	0	22	0	0	0	0	0	12							
		2605:山城北	0	0	52	0	0	0	0	0							
		2801:神戸	12	0	0	0	0	0	0	30							
		2802:阪神南	31	0	0	0	0	0	0	108							
		2803:阪神北	143	0	0	0	0	0	0	70							
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	28							
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	44							
2904:中和		0	0	0	0	0	0	0	24								
3003:橋本	0	0	0	0	23	0	0	0									

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 5-3. 2013 年の医療機能別医療需要の流入（回復期）

		医療機関所在地															
		自県								他県							
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2605:山城北	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	2903:西和	3001:和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	1,695	109	15	0	0	0	0	271	0	0	0	33	86	0	0
		2702:三島	217	1,385	35	0	0	0	0	69	17	0	0	0	0	0	0
		2703:北河内	42	46	2,331	75	0	0	0	252	27	60	0	0	0	15	0
		2704:中河内	19	0	102	1,453	55	0	0	452	0	0	0	0	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	50	936	102	0	153	0	0	0	0	0	0	0
		2706:堺市	12	0	0	0	175	1,359	71	120	0	0	0	0	0	0	0
		2707:泉州	11	0	0	0	44	147	1,627	80	0	0	0	0	0	0	57
		2708:大阪市	183	92	200	145	48	100	27	5,796	15	0	20	45	0	12	0
	他県	2402:中勢伊賀	0	0	0	0	0	0	0	10							
		2604:京都・乙訓	0	27	0	0	0	0	0	16							
		2605:山城北	0	0	58	0	0	0	0	0							
		2801:神戸	11	0	0	0	0	0	0	26							
		2802:阪神南	40	0	0	0	0	0	0	124							
		2803:阪神北	142	12	0	0	0	0	0	63							
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	27							
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	42							
		2904:中和	0	0	0	0	0	0	0	24							
		3003:橋本	0	0	0	0	19	0	0	0							

100

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 5-4. 2013 年の医療機能別医療需要の流出入（慢性期（パターン B））

		医療機関所在地																		
		自県									他県									
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2605:山城北	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	2901:奈良	2903:西和	2904:中和	3001:和歌山	3005:御坊	
患者住所地	自県	2701:豊能	1,386	242	56	0	24	39	17	150	0	0	11	36	276	0	0	0	0	0
		2702:三島	69	1,217	142	0	0	0	0	49	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2703:北河内	21	50	1,461	49	22	26	14	197	25	18	0	0	0	0	12	0	0	0
		2704:中河内	20	0	172	842	69	40	23	238	0	0	0	0	0	0	12	55	0	0
		2705:南河内	0	0	23	18	1,326	292	43	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
		2706:堺市	13	0	25	0	288	2,478	155	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2707:泉州	12	0	12	0	47	301	2,463	52	0	0	0	0	0	0	0	0	15	16
		2708:大阪市	275	126	228	97	75	322	104	5,334	21	23	14	49	56	13	31	13	0	10
	他県	2604:京都・乙訓	0	26	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2605:山城北	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2801:神戸	11	0	0	0	0	13	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2802:阪神南	67	13	0	0	0	19	0	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2803:阪神北	72	13	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2901:奈良	0	0	50	11	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2903:西和	0	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2904:中和	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3001:和歌山	0	0	0	0	0	0	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3002:那賀	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3003:橋本	0	0	0	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 6-1. 2025 年の医療機能別医療需要の流入（高度急性期）

		医療機関所在地														
		自県								他県						
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2605:山城北	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	3001:和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	696	33	0	0	0	0	0	176	0	0	0	12	29	0
		2702:三島	106	586	13	0	0	0	0	49	11	0	0	0	0	0
		2703:北河内	22	38	762	15	0	0	0	148	19	12	0	0	0	0
		2704:中河内	12	0	22	407	22	0	0	256	0	0	0	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	14	408	38	16	72	0	0	0	0	0	0
		2706:堺市	0	0	0	0	98	596	60	70	0	0	0	0	0	0
		2707:泉州	0	0	0	0	30	59	599	43	0	0	0	0	0	33
		2708:大阪市	79	16	55	43	28	33	20	2,505	0	0	11	27	0	0
	他県	2604:京都・乙訓	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2605:山城北	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2801:神戸	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0
		2802:阪神南	16	0	0	0	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0
		2803:阪神北	68	0	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0
2904:中和	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0		

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 6-2. 2025 年の医療機能別医療需要の流入（急性期）

		医療機関所在地															
		自県								他県							
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2605:山城北	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	2903:西和	3001:和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	2,296	109	15	0	0	0	0	421	0	0	0	32	87	0	0
		2702:三島	250	1,979	48	0	0	0	0	106	25	0	0	0	0	0	0
		2703:北河内	49	65	2,926	50	0	0	0	366	35	55	0	0	0	15	0
		2704:中河内	24	0	72	1,585	68	0	0	577	0	0	0	0	0	0	0
		2705:南河内	11	0	0	56	1,408	117	13	160	0	0	0	0	0	0	0
		2706:堺市	16	0	0	0	263	1,985	88	156	0	0	0	0	0	0	0
		2707:泉州	12	0	0	0	68	168	2,016	94	0	0	0	0	0	0	79
		2708:大阪市	193	49	170	157	81	115	27	7,639	19	0	24	67	0	0	0
	他県	2604:京都・乙訓	0	24	0	0	0	0	0	13							
		2605:山城北	0	0	64	0	0	0	0	11							
		2801:神戸	14	0	0	0	0	0	0	32							
		2802:阪神南	34	0	0	0	0	0	0	116							
		2803:阪神北	166	11	0	0	0	0	0	78							
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	30							
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	47							
2904:中和		0	0	0	0	0	0	0	26								
3003:橋本		0	0	0	0	22	0	0	0								

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 6-3. 2025 年の医療機能別医療需要の流入（回復期）

		医療機関所在地															
		自県								他県							
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2605:山城北	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	2903:西和	3001:和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	2,289	150	18	0	0	0	0	329	0	0	0	41	128	0	0
		2702:三島	273	2,051	49	0	0	0	0	84	21	0	0	0	0	0	0
		2703:北河内	48	55	3,424	108	0	0	0	321	29	101	0	0	0	21	0
		2704:中河内	21	10	134	2,068	70	0	0	543	0	0	0	0	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	63	1,243	128	11	170	0	0	0	0	0	0	0
		2706:堺市	13	0	0	0	207	1,821	95	137	0	0	0	0	0	0	0
		2707:泉州	12	0	0	0	47	180	2,170	86	0	0	0	0	0	0	67
		2708:大阪市	228	118	251	185	56	122	30	7,405	15	0	24	53	12	16	0
	他県	2402:中勢伊賀	0	0	0	0	0	0	0	11							
		2604:京都・乙訓	0	32	11	0	0	0	0	18							
		2605:山城北	0	0	74	0	0	0	0	0							
		2801:神戸	14	0	0	0	0	0	0	31							
		2802:阪神南	45	0	0	0	0	0	0	143							
		2803:阪神北	170	15	0	0	0	0	0	72							
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	29							
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	46							
		2904:中和	0	0	0	0	0	0	0	26							
		3003:橋本	0	0	0	0	19	0	0	0							

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 6-4. 2025 年の医療機能別医療需要の流入（慢性期（パターン B））

		医療機関所在地																	
		自県									他県								
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2605:山城北	2801:神戸	2802:阪神南	2803:阪神北	2901:奈良	2903:西和	3004:中和	3005:御坊	
患者住所地	自県	2701:豊能	1,638	325	58	0	21	43	16	162	0	0	0	35	311	0	0	0	0
		2702:三島	86	1,575	163	0	0	11	0	46	29	0	0	0	10	0	0	0	0
		2703:北河内	25	59	1,982	55	26	30	15	243	28	22	0	0	0	19	0	0	0
		2704:中河内	21	0	162	957	71	43	27	251	0	0	0	0	0	12	60	0	0
		2705:南河内	0	0	19	15	1,183	253	29	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2706:堺市	10	0	23	0	229	1,862	115	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2707:泉州	0	0	10	0	33	195	1,662	30	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		2708:大阪市	250	140	202	92	65	265	83	4,848	18	25	12	40	46	11	30	10	10
	他県	2604:京都・乙訓	0	30	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2605:山城北	0	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2801:神戸	12	0	0	0	0	13	11	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2802:阪神南	60	13	0	0	0	16	0	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2803:阪神北	68	18	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2901:奈良	0	0	49	11	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2903:西和	0	0	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3001:和歌山	0	0	0	0	0	0	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3002:那賀	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3003:橋本	0	0	0	0	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 7-1. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（全がん、75 歳未満）

		全がん(75歳未満)					
		2013年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	1,247	1,102	1,050	1,663	1,471	1,399
	急性期	2,510	2,228	2,123	3,216	2,856	2,722
	回復期	1,949	1,735	1,639	2,165	1,927	1,822
	小計	5,706	5,065	4,812	7,044	6,254	5,943
2701:豊能	高度急性期	147	130	117	196	174	155
	急性期	301	270	243	386	346	311
	回復期	269	243	201	299	270	223
	小計	717	643	561	881	790	689
2702:三島	高度急性期	89	77	89	119	103	119
	急性期	218	188	197	279	241	252
	回復期	133	116	133	148	129	148
	小計	440	381	419	546	473	519
2703:北河内	高度急性期	111	95	123	148	127	164
	急性期	257	220	267	329	282	342
	回復期	197	168	208	219	187	231
	小計	565	483	598	696	596	737
2704:中河内	高度急性期	38	33	94	51	44	125
	急性期	109	96	186	140	122	239
	回復期	102	89	157	113	99	174
	小計	249	218	437	304	265	538
2705:南河内	高度急性期	94	78	67	125	104	90
	急性期	189	159	133	242	204	171
	回復期	134	113	105	149	125	117
	小計	417	350	305	516	433	378
2706:堺市	高度急性期	93	79	104	124	105	139
	急性期	192	163	198	246	209	254
	回復期	144	122	144	160	135	161
	小計	429	364	446	530	449	554
2707:泉州	高度急性期	107	94	109	143	126	145
	急性期	170	151	197	218	194	253
	回復期	111	99	145	123	110	161
	小計	388	344	451	484	430	559
2708:大阪市	高度急性期	568	516	347	757	688	462
	急性期	1,074	981	702	1,376	1,258	900
	回復期	859	785	546	954	872	607
	小計	2,501	2,282	1,595	3,087	2,818	1,969

表 7-2. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（全がん、75 歳以上）

		全がん(75 歳以上)					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	492	794	780	653	1,059	1,038
	急性期	1,295	2,113	2,073	1,657	2,709	2,660
	回復期	1,025	1,668	1,627	1,140	1,852	1,808
	小計	2,812	4,575	4,480	3,450	5,620	5,506
2701:豊能	高度急性期	64	105	105	85	140	139
	急性期	154	254	251	197	326	322
	回復期	122	199	188	136	221	209
	小計	340	558	544	418	687	670
2702:三島	高度急性期	38	66	72	50	89	96
	急性期	109	194	209	139	248	269
	回復期	75	133	147	84	147	163
	小計	222	393	428	273	484	528
2703:北河内	高度急性期	45	83	95	60	110	127
	急性期	138	251	279	176	322	358
	回復期	112	205	227	124	227	252
	小計	295	539	601	360	659	737
2704:中河内	高度急性期	22	36	65	29	47	86
	急性期	76	127	191	97	163	245
	回復期	70	116	164	77	129	182
	小計	168	279	420	203	339	513
2705:南河内	高度急性期	38	60	56	50	81	75
	急性期	100	161	149	128	207	191
	回復期	76	124	117	85	138	130
	小計	214	345	322	263	426	396
2706:堺市	高度急性期	47	76	82	62	101	109
	急性期	109	178	197	140	228	253
	回復期	83	134	150	92	149	167
	小計	239	388	429	294	478	529
2707:泉州	高度急性期	39	61	74	52	82	98
	急性期	95	152	183	122	195	235
	回復期	71	114	141	79	127	157
	小計	205	327	398	253	404	490
2708:大阪市	高度急性期	199	307	231	265	409	308
	急性期	514	796	614	658	1,020	787
	回復期	416	643	493	463	714	548
	小計	1,129	1,746	1,338	1,386	2,143	1,643

表 7-3. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（全がん、全年齢）

		全がん(全年齢)					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	1,738	1,898	1,830	2,318	2,531	2,440
	急性期	3,803	4,340	4,197	4,877	5,564	5,383
	回復期	2,975	3,404	3,265	3,306	3,781	3,629
	小計	8,516	9,642	9,292	10,501	11,876	11,452
2701:豊能	高度急性期	210	235	221	281	313	295
	急性期	455	524	494	584	671	633
	回復期	391	442	389	434	491	432
	小計	1,056	1,201	1,104	1,299	1,475	1,360
2702:三島	高度急性期	127	143	162	169	191	216
	急性期	326	381	406	418	489	521
	回復期	209	249	280	232	277	311
	小計	662	773	848	819	957	1,048
2703:北河内	高度急性期	157	178	218	209	238	291
	急性期	395	471	546	506	604	701
	回復期	309	373	434	343	414	483
	小計	861	1,022	1,198	1,058	1,256	1,475
2704:中河内	高度急性期	60	69	159	80	92	211
	急性期	185	223	377	238	285	484
	回復期	172	205	320	191	228	356
	小計	417	497	856	509	605	1,051
2705:南河内	高度急性期	132	139	124	175	185	165
	急性期	289	320	282	370	411	362
	回復期	210	237	222	234	263	247
	小計	631	696	628	779	859	774
2706:堺市	高度急性期	139	155	186	186	206	248
	急性期	301	341	395	386	437	506
	回復期	227	256	295	252	284	327
	小計	667	752	876	824	927	1,081
2707:泉州	高度急性期	146	156	183	195	208	244
	急性期	265	303	380	340	389	488
	回復期	182	214	286	203	237	318
	小計	593	673	849	738	834	1,050
2708:大阪市	高度急性期	767	823	577	1,023	1,098	770
	急性期	1,587	1,777	1,317	2,035	2,278	1,688
	回復期	1,275	1,428	1,039	1,417	1,587	1,155
	小計	3,629	4,028	2,933	4,475	4,963	3,613

表 7-4. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（脳卒中、全年齢）

		脳卒中					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	410	506	500	545	675	666
	急性期	1,175	1,563	1,553	1,505	2,004	1,993
	回復期	670	923	914	746	1,027	1,013
	小計	2,255	2,992	2,967	2,796	3,706	3,672
2701:豊能	高度急性期	63	78	63	84	104	84
	急性期	147	194	170	188	248	218
	回復期	76	102	89	85	114	98
	小計	286	374	322	357	466	400
2702:三島	高度急性期	21	28	40	27	38	53
	急性期	78	117	140	100	150	179
	回復期	43	66	76	48	74	84
	小計	142	211	256	175	262	316
2703:北河内	高度急性期	39	50	53	52	66	70
	急性期	153	214	213	196	275	274
	回復期	102	153	153	114	171	170
	小計	294	417	419	362	512	514
2704:中河内	高度急性期	26	33	43	35	43	58
	急性期	96	126	143	123	162	183
	回復期	72	100	103	80	111	114
	小計	194	259	289	238	316	355
2705:南河内	高度急性期	22	27	28	29	37	37
	急性期	95	127	114	121	163	146
	回復期	47	66	63	52	73	70
	小計	164	220	205	202	273	253
2706:堺市	高度急性期	30	37	42	40	49	56
	急性期	101	132	149	129	169	191
	回復期	44	58	64	49	65	71
	小計	175	227	255	218	283	318
2707:泉州	高度急性期	28	33	39	37	44	52
	急性期	91	118	131	117	151	169
	回復期	46	61	66	51	67	73
	小計	165	212	236	205	262	294
2708:大阪市	高度急性期	181	220	192	241	294	256
	急性期	414	535	493	531	686	633
	回復期	240	317	300	267	352	333
	小計	835	1,072	985	1,039	1,332	1,222

表 7-5. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（急性心筋梗塞、全年齢）

		急性心筋梗塞					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	47	55	62	62	74	82
	急性期	119	153	163	152	196	207
	回復期	17	21	19	19	23	21
	小計	183	229	244	233	293	310
2701:豊能	高度急性期	10	12	11	13	16	15
	急性期	16	19	21	20	25	26
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	26	31	32	33	41	41
2702:三島	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	12	0	0	15
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	12	0	0	15
2703:北河内	高度急性期	11	13	12	14	18	16
	急性期	18	23	22	23	29	28
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	29	36	34	37	47	44
2704:中河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	10	14	0	13	17
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	10	14	0	13	17
2705:南河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	11	13	11	14	16	14
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	11	13	11	14	16	14
2706:堺市	高度急性期	0	0	11	0	0	14
	急性期	15	17	18	19	22	23
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	15	17	29	19	22	37
2707:泉州	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	12	15	17	16	19	22
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	12	15	17	16	19	22
2708:大阪市	高度急性期	26	30	28	35	40	37
	急性期	47	56	48	60	72	62
	回復期	17	21	19	19	23	21
	小計	90	107	95	114	135	120

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の
 数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-6. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要 (MDC05 循環器疾患、全年齢)

		MDC05 循環器疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	892	1,090	1,064	1,191	1,454	1,420
	急性期	1,827	2,443	2,414	2,340	3,131	3,093
	回復期	1,034	1,429	1,410	1,149	1,587	1,568
	小計	3,753	4,962	4,888	4,680	6,172	6,081
2701:豊能	高度急性期	143	166	120	190	222	161
	急性期	262	333	275	336	426	352
	回復期	143	186	152	159	206	169
	小計	548	685	547	685	854	682
2702:三島	高度急性期	55	71	90	74	95	121
	急性期	123	177	211	157	227	270
	回復期	61	91	111	68	101	124
	小計	239	339	412	299	423	515
2703:北河内	高度急性期	89	118	132	119	157	176
	急性期	205	297	326	262	381	418
	回復期	132	205	216	147	228	240
	小計	426	620	674	528	766	834
2704:中河内	高度急性期	51	65	95	69	87	126
	急性期	126	176	228	162	226	293
	回復期	88	126	154	97	140	171
	小計	265	367	477	328	453	590
2705:南河内	高度急性期	63	76	65	85	102	87
	急性期	139	180	151	178	230	194
	回復期	74	101	93	82	112	103
	小計	276	357	309	345	444	384
2706:堺市	高度急性期	76	93	108	101	124	144
	急性期	159	215	241	204	275	308
	回復期	76	104	118	85	116	132
	小計	311	412	467	390	515	584
2707:泉州	高度急性期	76	93	101	101	123	134
	急性期	150	199	218	192	256	279
	回復期	76	107	117	84	119	130
	小計	302	399	436	377	498	543
2708:大阪市	高度急性期	339	408	353	452	544	471
	急性期	663	866	764	849	1,110	979
	回復期	384	509	449	427	565	499
	小計	1,386	1,783	1,566	1,728	2,219	1,949

表 7-7. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（成人肺炎、全年齢）

		成人肺炎					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	405	514	512	541	685	682
	急性期	1,852	2,731	2,723	2,374	3,504	3,491
	回復期	1,115	1,777	1,782	1,241	1,975	1,980
	小計	3,372	5,022	5,017	4,156	6,164	6,153
2701:豊能	高度急性期	45	57	56	60	76	75
	急性期	198	294	317	254	377	406
	回復期	112	177	194	125	197	215
	小計	355	528	567	439	650	696
2702:三島	高度急性期	36	45	49	48	60	65
	急性期	145	238	243	185	306	312
	回復期	85	145	139	95	161	154
	小計	266	428	431	328	527	531
2703:北河内	高度急性期	38	54	61	50	72	81
	急性期	217	358	377	279	460	484
	回復期	169	303	309	188	337	344
	小計	424	715	747	517	869	909
2704:中河内	高度急性期	32	41	48	43	55	64
	急性期	150	233	255	192	299	327
	回復期	114	190	208	127	211	231
	小計	296	464	511	362	565	622
2705:南河内	高度急性期	31	39	35	42	52	47
	急性期	134	190	177	172	243	227
	回復期	92	143	134	102	159	149
	小計	257	372	346	316	454	423
2706:堺市	高度急性期	34	44	48	45	59	63
	急性期	176	247	240	226	317	308
	回復期	75	113	108	83	126	120
	小計	285	404	396	354	502	491
2707:泉州	高度急性期	34	44	44	46	58	59
	急性期	160	226	240	205	290	307
	回復期	88	133	137	98	148	152
	小計	282	403	421	349	496	518
2708:大阪市	高度急性期	155	190	171	207	253	228
	急性期	672	945	874	861	1,212	1,120
	回復期	380	573	553	423	636	615
	小計	1,207	1,708	1,598	1,491	2,101	1,963

表 7-8. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（大腿骨頸部骨折、全年齢）

		大腿骨頸部骨折					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	57	154	156	76	206	208
	急性期	614	961	972	790	1,232	1,246
	回復期	471	747	757	525	829	841
	小計	1,142	1,862	1,885	1,391	2,267	2,295
2701:豊能	高度急性期	0	14	16	0	19	22
	急性期	60	95	102	77	122	131
	回復期	35	54	64	39	60	72
	小計	95	163	182	116	201	225
2702:三島	高度急性期	0	13	14	0	17	18
	急性期	42	71	77	54	91	99
	回復期	35	59	60	39	65	67
	小計	77	143	151	93	173	184
2703:北河内	高度急性期	12	21	21	16	28	28
	急性期	79	137	137	102	176	176
	回復期	77	135	132	86	151	146
	小計	168	293	290	204	355	350
2704:中河内	高度急性期	0	14	15	0	19	20
	急性期	53	85	91	68	109	117
	回復期	55	90	93	61	100	103
	小計	108	189	199	129	228	240
2705:南河内	高度急性期	0	12	11	0	15	15
	急性期	43	68	68	56	87	87
	回復期	35	55	54	39	61	60
	小計	78	135	133	95	163	162
2706:堺市	高度急性期	0	15	16	0	20	21
	急性期	62	96	98	80	123	125
	回復期	43	68	72	48	75	80
	小計	105	179	186	128	218	226
2707:泉州	高度急性期	12	17	17	16	23	23
	急性期	71	107	109	91	137	139
	回復期	40	61	61	45	67	68
	小計	123	185	187	152	227	230
2708:大阪市	高度急性期	33	48	46	44	65	61
	急性期	204	302	290	262	387	372
	回復期	151	225	221	168	250	245
	小計	388	575	557	474	702	678

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の
 数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-9. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（周産期医療、0～4 歳および 15～59 歳）

		周産期医療					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	598	449	417	796	598	556
	急性期	1,421	1,305	1,289	1,822	1,670	1,653
	回復期						
	小計	2,019	1,754	1,706	2,618	2,268	2,209
2701:豊能	高度急性期	91	67	51	121	89	68
	急性期	214	191	172	274	245	221
	回復期						
	小計	305	258	223	395	334	289
2702:三島	高度急性期	83	62	46	110	83	61
	急性期	129	121	122	165	155	156
	回復期						
	小計	212	183	168	275	238	217
2703:北河内	高度急性期	24	18	47	32	24	63
	急性期	151	142	154	193	182	198
	回復期						
	小計	175	160	201	225	206	261
2704:中河内	高度急性期	20	15	32	27	20	42
	急性期	113	105	111	145	134	143
	回復期						
	小計	133	120	143	172	154	185
2705:南河内	高度急性期	35	26	24	46	35	32
	急性期	90	82	77	116	105	98
	回復期						
	小計	125	108	101	162	140	130
2706:堺市	高度急性期	24	19	35	32	25	47
	急性期	116	112	124	149	143	159
	回復期						
	小計	140	131	159	181	168	206
2707:泉州	高度急性期	76	58	32	101	77	43
	急性期	146	137	131	187	175	168
	回復期						
	小計	222	195	163	288	252	211
2708:大阪市	高度急性期	245	184	150	327	245	200
	急性期	462	415	398	593	531	510
	回復期						
	小計	707	599	548	920	776	710

1. 周産期医療は高度急性期、急性期と定義したため、回復期を算出されない。

表 7-10. 主要疾患別の 2013、2025 年の医療機能別医療需要（小児医療、0～14 歳）

		小児医療					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	1,062	791	735	1,412	1,055	983
	急性期	932	697	675	1,196	892	867
	回復期	113	68	80	125	74	88
	小計	2,107	1,556	1,490	2,733	2,021	1,938
2701:豊能	高度急性期	124	91	68	165	121	91
	急性期	151	111	79	194	142	102
	回復期	13	0	0	15	0	0
	小計	288	202	147	374	263	193
2702:三島	高度急性期	154	118	101	206	157	135
	急性期	48	38	48	62	48	61
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	202	156	149	268	205	196
2703:北河内	高度急性期	56	40	82	74	54	109
	急性期	106	77	95	136	99	122
	回復期	19	14	14	21	15	15
	小計	181	131	191	231	168	246
2704:中河内	高度急性期	46	32	62	61	43	83
	急性期	47	33	49	60	42	63
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	93	65	111	121	85	146
2705:南河内	高度急性期	62	45	43	82	60	58
	急性期	91	67	43	117	86	56
	回復期	10	0	0	11	0	0
	小計	163	112	86	210	146	114
2706:堺市	高度急性期	39	30	73	51	40	98
	急性期	101	79	91	129	101	116
	回復期	0	0	10	0	0	11
	小計	140	109	174	180	141	225
2707:泉州	高度急性期	161	122	53	214	163	71
	急性期	82	63	64	105	81	82
	回復期	14	11	11	15	12	12
	小計	257	196	128	334	256	165
2708:大阪市	高度急性期	420	313	253	559	417	338
	急性期	306	229	206	393	293	265
	回復期	57	43	45	63	47	50
	小計	783	585	504	1,015	757	653

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-11. MDC 診断群別の医療需要 (MDC01 神経系疾患)

		MDC01 神経系疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	676	780	763	901	1,042	1,020
	急性期	1,863	2,374	2,344	2,388	3,044	3,004
	回復期	1,100	1,454	1,430	1,223	1,616	1,588
	小計	3,639	4,608	4,537	4,512	5,702	5,612
2701:豊能	高度急性期	93	109	92	124	146	123
	急性期	235	295	258	301	379	331
	回復期	132	169	144	147	188	160
	小計	460	573	494	572	713	614
2702:三島	高度急性期	42	51	64	56	68	86
	急性期	132	184	214	169	236	274
	回復期	68	100	115	76	112	127
	小計	242	335	393	301	416	487
2703:北河内	高度急性期	59	72	84	79	96	112
	急性期	231	314	323	297	402	413
	回復期	154	224	229	171	249	254
	小計	444	610	636	547	747	779
2704:中河内	高度急性期	37	44	67	49	59	90
	急性期	133	172	213	170	221	273
	回復期	105	143	157	117	159	175
	小計	275	359	437	336	439	538
2705:南河内	高度急性期	38	44	44	50	59	59
	急性期	144	185	168	184	237	216
	回復期	77	104	100	86	115	111
	小計	259	333	312	320	411	386
2706:堺市	高度急性期	47	55	68	62	73	90
	急性期	157	198	226	201	253	289
	回復期	77	100	111	86	111	124
	小計	281	353	405	349	437	503
2707:泉州	高度急性期	53	57	62	71	77	83
	急性期	131	165	193	168	212	248
	回復期	70	90	103	77	100	114
	小計	254	312	358	316	389	445
2708:大阪市	高度急性期	307	348	282	410	464	377
	急性期	700	861	749	898	1,104	960
	回復期	417	524	471	463	582	523
	小計	1,424	1,733	1,502	1,771	2,150	1,860

表 7-12. MDC 診断群別の医療需要 (MDC02 眼科系疾患)

		MDC02 眼科系疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	275	328	319	366	439	429
	急性期	326	390	377	416	499	483
	回復期	370	436	431	411	484	478
	小計	971	1,154	1,127	1,193	1,422	1,390
2701:豊能	高度急性期	21	26	34	28	35	45
	急性期	30	36	41	38	46	53
	回復期	37	44	53	41	49	59
	小計	88	106	128	107	130	157
2702:三島	高度急性期	20	25	28	26	34	38
	急性期	31	39	39	40	50	49
	回復期	23	27	31	25	30	34
	小計	74	91	98	91	114	121
2703:北河内	高度急性期	37	47	48	50	63	65
	急性期	44	56	56	56	71	71
	回復期	61	74	72	68	82	80
	小計	142	177	176	174	216	216
2704:中河内	高度急性期	13	16	30	17	21	41
	急性期	17	21	38	21	27	49
	回復期	20	26	46	22	29	51
	小計	50	63	114	60	77	141
2705:南河内	高度急性期	19	22	26	25	29	35
	急性期	31	37	37	40	47	48
	回復期	33	39	38	37	43	42
	小計	83	98	101	102	119	125
2706:堺市	高度急性期	34	39	39	45	53	52
	急性期	40	45	42	51	58	54
	回復期	32	36	37	36	40	41
	小計	106	120	118	132	151	147
2707:泉州	高度急性期	14	15	21	19	20	28
	急性期	11	13	25	14	17	32
	回復期	0	0	24	0	0	27
	小計	25	28	70	33	37	87
2708:大阪市	高度急性期	117	138	93	156	184	125
	急性期	122	143	99	156	183	127
	回復期	164	190	130	182	211	144
	小計	403	471	322	494	578	396

表 7-13. MDC 診断群別の医療需要 (MDC03 耳鼻咽喉科系疾患)

		MDC03 耳鼻咽喉科系疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	223	209	200	295	279	267
	急性期	433	428	411	556	549	529
	回復期	336	345	329	374	383	365
	小計	992	982	940	1,225	1,211	1,161
2701:豊能	高度急性期	26	24	20	34	32	27
	急性期	59	57	50	76	73	64
	回復期	38	39	35	42	43	39
	小計	123	120	105	152	148	130
2702:三島	高度急性期	17	16	19	22	21	26
	急性期	40	38	41	51	49	53
	回復期	24	24	26	27	27	28
	小計	81	78	86	100	97	107
2703:北河内	高度急性期	22	21	25	29	28	33
	急性期	55	56	58	71	72	75
	回復期	44	48	50	49	53	56
	小計	121	125	133	149	153	164
2704:中河内	高度急性期	12	10	18	16	14	24
	急性期	19	19	31	24	24	40
	回復期	19	20	31	22	22	35
	小計	50	49	80	62	60	99
2705:南河内	高度急性期	14	12	14	18	17	18
	急性期	28	27	27	36	34	35
	回復期	21	20	23	23	23	25
	小計	63	59	64	77	74	78
2706:堺市	高度急性期	19	19	21	25	25	28
	急性期	49	48	47	63	62	60
	回復期	29	30	32	32	33	36
	小計	97	97	100	120	120	124
2707:泉州	高度急性期	16	15	17	22	20	23
	急性期	25	25	36	32	32	47
	回復期	16	17	29	18	19	32
	小計	57	57	82	72	71	102
2708:大阪市	高度急性期	97	92	66	129	122	88
	急性期	158	158	121	203	203	155
	回復期	145	147	103	161	163	114
	小計	400	397	290	493	488	357

表 7-14. MDC 診断群別の医療需要 (MDC04 呼吸器系疾患)

		MDC04 呼吸器系疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	863	1,017	1,001	1,150	1,355	1,333
	急性期	3,067	4,159	4,122	3,931	5,331	5,285
	回復期	1,827	2,629	2,614	2,029	2,922	2,904
	小計	5,757	7,805	7,737	7,110	9,608	9,522
2701:豊能	高度急性期	107	126	113	143	169	150
	急性期	353	474	481	452	607	616
	回復期	204	285	288	227	317	320
	小計	664	885	882	822	1,093	1,086
2702:三島	高度急性期	79	93	100	106	123	133
	急性期	244	362	379	313	464	486
	回復期	134	206	209	149	229	232
	小計	457	661	688	568	816	851
2703:北河内	高度急性期	73	95	117	98	127	156
	急性期	332	500	551	425	641	707
	回復期	240	396	420	267	440	467
	小計	645	991	1,088	790	1,208	1,330
2704:中河内	高度急性期	50	60	84	66	80	111
	急性期	203	302	371	260	387	476
	回復期	154	243	293	171	270	326
	小計	407	605	748	497	737	913
2705:南河内	高度急性期	64	74	65	85	98	87
	急性期	231	299	268	296	384	343
	回復期	150	213	194	166	237	216
	小計	445	586	527	547	719	646
2706:堺市	高度急性期	79	95	98	105	127	131
	急性期	301	389	371	386	498	476
	回復期	148	196	182	164	218	202
	小計	528	680	651	655	843	809
2707:泉州	高度急性期	74	86	91	98	114	121
	急性期	243	322	358	312	413	459
	回復期	129	183	202	143	203	224
	小計	446	591	651	553	730	804
2708:大阪市	高度急性期	337	388	333	449	517	444
	急性期	1,160	1,511	1,343	1,487	1,937	1,722
	回復期	668	907	826	742	1,008	917
	小計	2,165	2,806	2,502	2,678	3,462	3,083

表 7-15. MDC 診断群別の医療需要 (MDC05 循環器系疾患)

		MDC05 循環器系疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	892	1,090	1,064	1,191	1,454	1,420
	急性期	1,827	2,443	2,414	2,340	3,131	3,093
	回復期	1,034	1,429	1,410	1,149	1,587	1,568
	小計	3,753	4,962	4,888	4,680	6,172	6,081
2701:豊能	高度急性期	143	166	120	190	222	161
	急性期	262	333	275	336	426	352
	回復期	143	186	152	159	206	169
	小計	548	685	547	685	854	682
2702:三島	高度急性期	55	71	90	74	95	121
	急性期	123	177	211	157	227	270
	回復期	61	91	111	68	101	124
	小計	239	339	412	299	423	515
2703:北河内	高度急性期	89	118	132	119	157	176
	急性期	205	297	326	262	381	418
	回復期	132	205	216	147	228	240
	小計	426	620	674	528	766	834
2704:中河内	高度急性期	51	65	95	69	87	126
	急性期	126	176	228	162	226	293
	回復期	88	126	154	97	140	171
	小計	265	367	477	328	453	590
2705:南河内	高度急性期	63	76	65	85	102	87
	急性期	139	180	151	178	230	194
	回復期	74	101	93	82	112	103
	小計	276	357	309	345	444	384
2706:堺市	高度急性期	76	93	108	101	124	144
	急性期	159	215	241	204	275	308
	回復期	76	104	118	85	116	132
	小計	311	412	467	390	515	584
2707:泉州	高度急性期	76	93	101	101	123	134
	急性期	150	199	218	192	256	279
	回復期	76	107	117	84	119	130
	小計	302	399	436	377	498	543
2708:大阪市	高度急性期	339	408	353	452	544	471
	急性期	663	866	764	849	1,110	979
	回復期	384	509	449	427	565	499
	小計	1,386	1,783	1,566	1,728	2,219	1,949

表 7-16. MDC 診断群別の医療需要 (MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・脾臓疾患)

		MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・脾臓疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	1,458	1,665	1,630	1,944	2,222	2,172
	急性期	3,616	4,319	4,246	4,638	5,540	5,444
	回復期	2,600	3,132	3,062	2,889	3,481	3,403
	小計	7,674	9,116	8,938	9,471	11,243	11,019
2701:豊能	高度急性期	159	185	189	211	246	251
	急性期	407	490	495	522	628	635
	回復期	277	329	328	308	366	364
	小計	843	1,004	1,012	1,041	1,240	1,250
2702:三島	高度急性期	113	133	144	151	178	192
	急性期	293	365	393	376	468	504
	回復期	192	244	260	213	271	289
	小計	598	742	797	740	917	985
2703:北河内	高度急性期	142	168	193	190	224	257
	急性期	380	472	528	488	606	677
	回復期	297	378	415	330	421	461
	小計	819	1,018	1,136	1,008	1,251	1,395
2704:中河内	高度急性期	84	97	137	112	130	182
	急性期	228	280	365	292	359	468
	回復期	180	224	288	200	249	320
	小計	492	601	790	604	738	970
2705:南河内	高度急性期	106	118	110	141	158	147
	急性期	272	318	291	349	408	373
	回復期	184	220	212	205	244	236
	小計	562	656	613	695	810	756
2706:堺市	高度急性期	133	153	171	177	204	228
	急性期	311	372	415	399	477	532
	回復期	202	241	270	224	268	300
	小計	646	766	856	800	949	1,060
2707:泉州	高度急性期	123	138	154	164	184	206
	急性期	281	334	386	360	429	495
	回復期	194	236	280	216	262	311
	小計	598	708	820	740	875	1,012
2708:大阪市	高度急性期	598	673	532	798	898	709
	急性期	1,444	1,688	1,373	1,852	2,165	1,760
	回復期	1,074	1,260	1,009	1,193	1,400	1,122
	小計	3,116	3,621	2,914	3,843	4,463	3,591

表 7-17. MDC 診断群別の医療需要 (MDC07 筋骨格系疾患)

		MDC07 筋骨格系疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	329	361	348	439	480	465
	急性期	1,606	1,904	1,846	2,059	2,441	2,368
	回復期	1,387	1,704	1,665	1,542	1,892	1,852
	小計	3,322	3,969	3,859	4,040	4,813	4,685
2701:豊能	高度急性期	33	37	36	44	49	48
	急性期	178	214	193	229	274	248
	回復期	126	153	148	140	170	165
	小計	337	404	377	413	493	461
2702:三島	高度急性期	25	28	29	34	37	39
	急性期	135	161	168	173	206	215
	回復期	96	124	130	107	138	145
	小計	256	313	327	314	381	399
2703:北河内	高度急性期	35	40	43	46	53	57
	急性期	185	227	240	237	292	308
	回復期	180	239	248	200	265	276
	小計	400	506	531	483	610	641
2704:中河内	高度急性期	15	17	31	19	23	42
	急性期	75	93	151	96	119	194
	回復期	92	121	165	103	134	183
	小計	182	231	347	218	276	419
2705:南河内	高度急性期	31	34	27	42	45	36
	急性期	149	171	146	191	219	187
	回復期	104	122	113	115	135	126
	小計	284	327	286	348	399	349
2706:堺市	高度急性期	29	33	37	39	44	50
	急性期	140	167	183	179	214	234
	回復期	129	156	158	143	173	176
	小計	298	356	378	361	431	460
2707:泉州	高度急性期	25	27	35	33	35	46
	急性期	121	150	194	155	193	249
	回復期	96	122	161	107	136	179
	小計	242	299	390	295	364	474
2708:大阪市	高度急性期	136	145	110	182	194	147
	急性期	623	721	571	799	924	733
	回復期	564	667	542	627	741	602
	小計	1,323	1,533	1,223	1,608	1,859	1,482

表 7-18. MDC 診断群別の医療需要 (MDC08 皮膚・皮下組織の疾患)

		MDC08 皮膚・皮下組織の疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	30	31	26	40	41	34
	急性期	276	325	312	354	414	402
	回復期	224	280	270	248	310	298
	小計	530	636	608	642	765	734
2701:豊能	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	28	35	33	36	44	42
	回復期	22	28	28	24	32	31
	小計	50	63	61	60	76	73
2702:三島	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	18	23	25	24	30	32
	回復期	14	18	21	15	20	23
	小計	32	41	46	39	50	55
2703:北河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	28	36	40	36	46	51
	回復期	27	38	39	30	42	43
	小計	55	74	79	66	88	94
2704:中河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	17	21	29	21	26	38
	回復期	14	19	26	16	21	29
	小計	31	40	55	37	47	67
2705:南河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	34	36	23	43	46	30
	回復期	30	32	21	33	35	23
	小計	64	68	44	76	81	53
2706:堺市	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	22	26	31	28	33	40
	回復期	14	18	23	15	20	25
	小計	36	44	54	43	53	65
2707:泉州	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	14	17	22	18	22	29
	回復期	11	14	18	12	15	20
	小計	25	31	40	30	37	49
2708:大阪市	高度急性期	30	31	26	40	41	34
	急性期	115	131	109	148	167	140
	回復期	92	113	94	103	125	104
	小計	237	275	229	291	333	278

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマス
 キング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-19. MDC 診断群別の医療需要 (MDC09 乳房の疾患)

		MDC09 乳房の疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	25	26	19	34	35	25
	急性期	78	83	90	100	105	115
	回復期	100	114	133	110	126	149
	小計	203	223	242	244	266	289
2701:豊能	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	16	17	14	21	21	17
	回復期	23	23	16	25	26	18
	小計	39	40	30	46	47	35
2702:三島	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	11	0	0	14
	回復期	0	0	12	0	0	14
	小計	0	0	23	0	0	28
2703:北河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	14	15	16	18	19	21
	回復期	15	16	18	16	17	20
	小計	29	31	34	34	36	41
2704:中河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	12	0	0	13
	小計	0	0	12	0	0	13
2705:南河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	10	0	0	12
	小計	0	0	10	0	0	12
2706:堺市	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	10	12	0	11	13
	小計	0	10	12	0	11	13
2707:泉州	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	10	0	0	13
	回復期	10	11	12	11	12	13
	小計	10	11	22	11	12	26
2708:大阪市	高度急性期	25	26	19	34	35	25
	急性期	48	51	39	61	65	50
	回復期	52	54	41	58	60	46
	小計	125	131	99	153	160	121

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマス
 キング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-20. MDC 診断群別の医療需要 (MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患)

		MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	173	198	197	229	263	262
	急性期	683	810	811	875	1,040	1,040
	回復期	630	752	747	700	836	830
	小計	1,486	1,760	1,755	1,804	2,139	2,132
2701:豊能	高度急性期	24	26	24	32	34	32
	急性期	92	107	100	118	138	129
	回復期	81	93	83	90	104	92
	小計	197	226	207	240	276	253
2702:三島	高度急性期	13	14	19	17	19	25
	急性期	53	65	78	68	84	100
	回復期	40	52	65	45	58	72
	小計	106	131	162	130	161	197
2703:北河内	高度急性期	14	16	21	18	21	28
	急性期	65	82	93	83	105	119
	回復期	70	90	99	78	100	110
	小計	149	188	213	179	226	257
2704:中河内	高度急性期	0	11	17	0	15	23
	急性期	44	56	71	56	72	91
	回復期	40	53	69	44	59	76
	小計	84	120	157	100	146	190
2705:南河内	高度急性期	11	12	11	14	15	15
	急性期	48	54	49	61	69	63
	回復期	48	54	48	53	60	54
	小計	107	120	108	128	144	132
2706:堺市	高度急性期	15	17	22	20	23	29
	急性期	54	64	72	69	82	92
	回復期	45	53	63	50	59	70
	小計	114	134	157	139	164	191
2707:泉州	高度急性期	14	14	15	19	19	20
	急性期	38	45	58	49	58	75
	回復期	32	39	51	36	43	57
	小計	84	98	124	104	120	152
2708:大阪市	高度急性期	82	88	68	109	117	90
	急性期	289	337	290	371	432	371
	回復期	274	318	269	304	353	299
	小計	645	743	627	784	902	760

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマス
 キング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-21. MDC 診断群別の医療需要（MDC11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患）

		MDC11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	488	564	552	650	752	738
	急性期	1,206	1,502	1,475	1,548	1,928	1,889
	回復期	929	1,160	1,130	1,032	1,286	1,255
	小計	2,623	3,226	3,157	3,230	3,966	3,882
2701:豊能	高度急性期	56	65	63	74	87	84
	急性期	132	166	161	169	213	206
	回復期	115	142	131	128	157	146
	小計	303	373	355	371	457	436
2702:三島	高度急性期	34	40	45	45	53	59
	急性期	86	113	122	111	145	156
	回復期	58	76	87	65	84	96
	小計	178	229	254	221	282	311
2703:北河内	高度急性期	56	68	74	75	91	99
	急性期	147	193	203	188	248	260
	回復期	120	159	167	133	177	186
	小計	323	420	444	396	516	545
2704:中河内	高度急性期	29	34	46	38	45	62
	急性期	81	104	127	104	134	162
	回復期	66	86	107	73	95	119
	小計	176	224	280	215	274	343
2705:南河内	高度急性期	31	34	36	41	46	49
	急性期	79	94	99	102	121	127
	回復期	57	72	78	64	80	86
	小計	167	200	213	207	247	262
2706:堺市	高度急性期	45	53	52	60	70	69
	急性期	116	140	133	149	179	170
	回復期	76	92	91	84	102	101
	小計	237	285	276	293	351	340
2707:泉州	高度急性期	44	50	53	59	67	71
	急性期	103	130	147	133	167	189
	回復期	67	87	101	74	96	112
	小計	214	267	301	266	330	372
2708:大阪市	高度急性期	193	220	183	258	293	245
	急性期	462	562	483	592	721	619
	回復期	370	446	368	411	495	409
	小計	1,025	1,228	1,034	1,261	1,509	1,273

表 7-22. MDC 診断群別の医療需要（MDC12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩）

		MDC12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	315	266	252	419	356	335
	急性期	1,457	1,389	1,367	1,869	1,782	1,754
	回復期	529	467	447	588	519	499
	小計	2,301	2,122	2,066	2,876	2,657	2,588
2701:豊能	高度急性期	46	38	32	61	51	42
	急性期	199	189	179	256	242	230
	回復期	75	67	56	84	74	63
	小計	320	294	267	401	367	335
2702:三島	高度急性期	27	23	22	36	31	29
	急性期	142	137	133	182	175	171
	回復期	42	38	36	47	42	40
	小計	211	198	191	265	248	240
2703:北河内	高度急性期	23	20	28	31	27	38
	急性期	161	156	172	206	200	221
	回復期	48	41	53	53	46	59
	小計	232	217	253	290	273	318
2704:中河内	高度急性期	14	11	20	18	15	26
	急性期	113	107	120	145	138	154
	回復期	33	28	40	37	31	45
	小計	160	146	180	200	184	225
2705:南河内	高度急性期	20	17	16	27	23	21
	急性期	89	85	80	114	109	103
	回復期	30	28	27	33	31	30
	小計	139	130	123	174	163	154
2706:堺市	高度急性期	20	17	23	26	23	31
	急性期	120	118	130	154	152	166
	回復期	28	25	35	31	28	39
	小計	168	160	188	211	203	236
2707:泉州	高度急性期	31	26	21	41	34	28
	急性期	150	143	141	192	184	181
	回復期	52	45	44	58	50	49
	小計	233	214	206	291	268	258
2708:大阪市	高度急性期	134	114	90	179	152	120
	急性期	483	454	412	620	582	528
	回復期	221	195	156	245	217	174
	小計	838	763	658	1,044	951	822

表 7-23. MDC 診断群別の医療需要 (MDC13 血液・造血器・免疫臓器の疾患)

		MDC13 血液・造血器・免疫臓器の疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	572	621	601	762	826	801
	急性期	687	837	821	883	1,073	1,051
	回復期	379	479	468	423	535	521
	小計	1,638	1,937	1,890	2,068	2,434	2,373
2701:豊能	高度急性期	66	73	71	88	97	94
	急性期	84	103	106	108	132	136
	回復期	48	60	60	54	66	67
	小計	198	236	237	250	295	297
2702:三島	高度急性期	45	53	58	60	70	78
	急性期	57	76	83	74	98	107
	回復期	29	39	42	33	44	47
	小計	131	168	183	167	212	232
2703:北河内	高度急性期	47	53	66	63	71	88
	急性期	66	85	96	84	109	123
	回復期	39	56	61	44	62	68
	小計	152	194	223	191	242	279
2704:中河内	高度急性期	16	19	60	21	25	80
	急性期	30	38	78	38	48	99
	回復期	22	29	49	24	33	54
	小計	68	86	187	83	106	233
2705:南河内	高度急性期	47	49	42	63	65	56
	急性期	57	66	57	73	85	73
	回復期	32	38	31	36	43	35
	小計	136	153	130	172	193	164
2706:堺市	高度急性期	34	36	53	45	48	71
	急性期	46	55	71	60	70	91
	回復期	24	29	39	27	33	43
	小計	104	120	163	132	151	205
2707:泉州	高度急性期	50	50	57	66	66	76
	急性期	52	61	73	67	78	93
	回復期	25	32	41	28	36	46
	小計	127	143	171	161	180	215
2708:大阪市	高度急性期	267	288	194	356	384	258
	急性期	295	353	257	379	453	329
	回復期	160	196	145	177	218	161
	小計	722	837	596	912	1,055	748

表 7-24. MDC 診断群別の医療需要 (MDC14 新生児疾患、先天性奇形)

		MDC14 新生児疾患、先天性奇形					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	394	272	271	528	363	362
	急性期	170	118	142	216	151	182
	回復期	64	41	30	70	46	33
	小計	628	431	443	814	560	577
2701:豊能	高度急性期	63	46	33	85	62	43
	急性期	53	40	20	67	51	26
	回復期	17	13	0	18	15	0
	小計	133	99	53	170	128	69
2702:三島	高度急性期	66	49	34	88	65	45
	急性期	0	0	11	0	0	14
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	66	49	45	88	65	59
2703:北河内	高度急性期	12	0	33	16	0	44
	急性期	16	12	16	20	15	20
	回復期	11	0	0	12	0	0
	小計	39	12	49	48	15	64
2704:中河内	高度急性期	0	0	22	0	0	29
	急性期	0	0	11	0	0	13
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	33	0	0	42
2705:南河内	高度急性期	23	17	15	30	22	21
	急性期	19	14	10	24	18	13
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	42	31	25	54	40	34
2706:堺市	高度急性期	12	0	22	17	0	30
	急性期	0	0	12	0	0	16
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	12	0	34	17	0	46
2707:泉州	高度急性期	60	45	20	81	61	27
	急性期	13	0	10	16	0	13
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	73	45	30	97	61	40
2708:大阪市	高度急性期	158	115	92	211	153	123
	急性期	69	52	52	89	67	67
	回復期	36	28	30	40	31	33
	小計	263	195	174	340	251	223

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマス
 キング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-25. MDC 診断群別の医療需要 (MDC15 小児疾患)

		MDC15 小児疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	44	27	35	58	36	47
	急性期	165	161	159	211	208	205
	回復期	19	23	22	21	26	24
	小計	228	211	216	290	270	276
2701:豊能	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	24	23	22	31	30	28
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	24	23	22	31	30	28
2702:三島	高度急性期	12	0	10	15	0	14
	急性期	10	11	12	13	14	16
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	22	11	22	28	14	30
2703:北河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	18	18	20	23	23	26
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	18	18	20	23	23	26
2704:中河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	11	10	11	14	13	14
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	11	10	11	14	13	14
2705:南河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	11	11	10	14	14	13
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	11	11	10	14	14	13
2706:堺市	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	21	19	19	27	25	24
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	21	19	19	27	25	24
2707:泉州	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	13	12	14	16	16	19
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	13	12	14	16	16	19
2708:大阪市	高度急性期	32	27	25	43	36	33
	急性期	57	57	51	73	73	65
	回復期	19	23	22	21	26	24
	小計	108	107	98	137	135	122

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマス
 キング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-26. MDC 診断群別の医療需要 (MDC16 外傷・熱傷・中毒)

		MDC16 外傷・熱傷・中毒					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	423	532	537	565	708	717
	急性期	2,117	2,962	2,990	2,714	3,797	3,833
	回復期	1,783	2,538	2,569	1,981	2,821	2,854
	小計	4,323	6,032	6,096	5,260	7,326	7,404
2701:豊能	高度急性期	43	54	57	58	71	76
	急性期	193	273	294	247	350	377
	回復期	133	184	209	148	205	232
	小計	369	511	560	453	626	685
2702:三島	高度急性期	34	45	49	45	60	66
	急性期	168	254	268	216	325	344
	回復期	149	232	233	166	258	259
	小計	351	531	550	427	643	669
2703:北河内	高度急性期	51	69	71	67	92	95
	急性期	278	423	435	356	542	558
	回復期	291	457	463	323	507	515
	小計	620	949	969	746	1,141	1,168
2704:中河内	高度急性期	30	40	46	40	54	61
	急性期	162	234	256	208	300	328
	回復期	197	291	300	219	324	333
	小計	389	565	602	467	678	722
2705:南河内	高度急性期	30	38	36	41	50	48
	急性期	141	189	192	180	242	246
	回復期	109	151	158	121	168	175
	小計	280	378	386	342	460	469
2706:堺市	高度急性期	37	48	52	50	63	69
	急性期	215	305	303	276	391	388
	回復期	161	222	215	179	247	239
	小計	413	575	570	505	701	696
2707:泉州	高度急性期	42	51	53	56	69	71
	急性期	220	303	311	282	389	399
	回復期	149	208	217	165	231	241
	小計	411	562	581	503	689	711
2708:大阪市	高度急性期	156	187	173	208	249	231
	急性期	740	981	931	949	1,258	1,193
	回復期	594	793	774	660	881	860
	小計	1,490	1,961	1,878	1,817	2,388	2,284

表 7-27. MDC 診断群別の医療需要 (MDC17 精神疾患)

		MDC17 精神疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	11	11	0	12	12
	小計	0	11	11	0	12	12
2701:豊能	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
2702:三島	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
2703:北河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
2704:中河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
2705:南河内	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
2706:堺市	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
2707:泉州	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
2708:大阪市	高度急性期	0	0	0	0	0	0
	急性期	0	0	0	0	0	0
	回復期	0	11	11	0	12	12
	小計	0	11	11	0	12	12

※ 部分 (マスクング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスクングが含まれている場合はマスクング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスクングしている。

表 7-28. MDC 診断群別の医療需要 (MDC18 その他の疾患)

		MDC18 その他の疾患					
		2013 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (医療機関所在地) (人/日)	2025 年度の 医療需要 (患者住所地) (人/日)	2013 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (医療機関所在地) (床)	2025 年度の 必要病床数 (患者住所地) (床)
大阪府	高度急性期	224	270	265	298	359	355
	急性期	495	638	624	633	817	801
	回復期	264	344	338	293	382	376
	小計	983	1,252	1,227	1,224	1,558	1,532
2701:豊能	高度急性期	25	31	28	33	41	37
	急性期	55	71	65	70	91	84
	回復期	31	40	34	34	45	38
	小計	111	142	127	137	177	159
2702:三島	高度急性期	14	17	21	19	23	29
	急性期	35	48	54	45	61	70
	回復期	19	25	29	21	28	33
	小計	68	90	104	85	112	132
2703:北河内	高度急性期	26	33	33	34	44	44
	急性期	57	79	79	73	101	102
	回復期	37	50	50	41	55	55
	小計	120	162	162	148	200	201
2704:中河内	高度急性期	12	16	25	17	21	33
	急性期	35	50	64	45	64	82
	回復期	21	30	36	23	33	40
	小計	68	96	125	85	118	155
2705:南河内	高度急性期	15	18	17	20	24	23
	急性期	30	39	35	39	50	45
	回復期	16	22	20	18	24	22
	小計	61	79	72	77	98	90
2706:堺市	高度急性期	20	25	28	26	33	38
	急性期	45	57	63	57	73	80
	回復期	19	24	27	21	27	30
	小計	84	106	118	104	133	148
2707:泉州	高度急性期	22	25	27	29	33	36
	急性期	44	55	63	56	71	81
	回復期	22	29	33	25	32	37
	小計	88	109	123	110	136	154
2708:大阪市	高度急性期	90	105	86	120	140	115
	急性期	194	239	201	248	306	257
	回復期	99	124	109	110	138	121
	小計	383	468	396	478	584	493

表 7-29. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（全がん、75 歳未満）

		全がん(75歳未満)				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	1,050	326	1,102	375	49
	急性期	2,123	607	2,228	712	105
	回復期	1,639	473	1,735	559	86
	総計	4,812	1,406	5,065	1,646	240
豊能	高度急性期	117	39	130	52	13
	急性期	243	75	270	102	27
	回復期	201	55	243	97	42
	小計	561	169	643	251	82
三島	高度急性期	89	30	77	18	-12
	急性期	197	62	188	53	-9
	回復期	133	52	116	35	-17
	小計	419	144	381	106	-38
北河内	高度急性期	123	44	95	17	-27
	急性期	267	85	220	38	-47
	回復期	208	67	168	28	-39
	小計	598	196	483	83	-113
中河内	高度急性期	94	66	33	0	-66
	急性期	186	107	96	17	-90
	回復期	157	86	89	18	-68
	小計	437	259	218	35	-224
南河内	高度急性期	67	22	78	33	11
	急性期	133	44	159	70	26
	回復期	105	40	113	47	7
	小計	305	106	350	150	44
堺市	高度急性期	104	43	79	18	-25
	急性期	198	72	163	37	-35
	回復期	144	50	122	27	-23
	小計	446	165	364	82	-83
泉州	高度急性期	109	38	94	23	-15
	急性期	197	69	151	23	-46
	回復期	145	55	99	0	-55
	小計	451	162	344	46	-116
大阪市	高度急性期	347	44	516	214	170
	急性期	702	93	981	372	279
	回復期	546	68	785	307	239
	小計	1,595	205	2,282	893	688

※ 部分（マスクング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスクングが含まれている場合はマスクング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスクングしている。

表 7-30. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値 (全がん、75 歳以上)

		全がん(75歳以上)				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	780	167	794	156	-11
	急性期	2,073	419	2,113	449	30
	回復期	1,627	326	1,668	365	39
	小計	4,480	912	4,575	970	58
豊能	高度急性期	105	24	105	25	1
	急性期	251	61	254	64	3
	回復期	188	46	199	57	11
	小計	544	131	558	146	15
三島	高度急性期	72	14	66	0	-14
	急性期	209	41	194	25	-16
	回復期	147	35	133	21	-14
	小計	428	90	393	46	-44
北河内	高度急性期	95	22	83	0	-22
	急性期	279	58	251	30	-28
	回復期	227	45	205	23	-22
	小計	601	125	539	53	-72
中河内	高度急性期	65	34	36	0	-34
	急性期	191	80	127	16	-64
	回復期	164	63	116	16	-47
	小計	420	177	279	32	-145
南河内	高度急性期	56	15	60	19	4
	急性期	149	34	161	47	13
	回復期	117	27	124	34	7
	小計	322	76	345	100	24
堺市	高度急性期	82	18	76	13	-5
	急性期	197	47	178	27	-20
	回復期	150	36	134	21	-15
	小計	429	101	388	61	-40
泉州	高度急性期	74	17	61	0	-17
	急性期	183	39	152	0	-39
	回復期	141	31	114	0	-31
	小計	398	87	327	0	-87
大阪市	高度急性期	231	23	307	99	76
	急性期	614	59	796	240	181
	回復期	493	43	643	193	150
	小計	1,338	125	1,746	532	407

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマス
 キング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-31. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値 (全がん、全年齢)

		全がん(全年齢)				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	1,830	495	1,898	563	68
	急性期	4,197	1,027	4,340	1,168	141
	回復期	3,265	800	3,404	938	138
	小計	9,292	2,322	9,642	2,669	347
豊能	高度急性期	221	63	235	77	14
	急性期	494	137	524	166	29
	回復期	389	101	442	154	53
	小計	1,104	301	1,201	397	96
三島	高度急性期	162	44	143	26	-18
	急性期	406	103	381	78	-25
	回復期	280	87	249	56	-31
	小計	848	234	773	160	-74
北河内	高度急性期	218	66	178	26	-40
	急性期	546	142	471	67	-75
	回復期	434	112	373	51	-61
	小計	1,198	320	1,022	144	-176
中河内	高度急性期	159	101	69	11	-90
	急性期	377	187	223	33	-154
	回復期	320	149	205	34	-115
	小計	856	437	497	78	-359
南河内	高度急性期	124	38	139	53	15
	急性期	282	79	320	117	38
	回復期	222	67	237	81	14
	小計	628	184	696	251	67
堺市	高度急性期	186	61	155	30	-31
	急性期	395	119	341	64	-55
	回復期	295	86	256	48	-38
	小計	876	266	752	142	-124
泉州	高度急性期	183	55	156	27	-28
	急性期	380	108	303	30	-78
	回復期	286	87	214	14	-73
	小計	849	250	673	71	-179
大阪市	高度急性期	577	67	823	313	246
	急性期	1,317	152	1,777	613	461
	回復期	1,039	111	1,428	500	389
	小計	2,933	330	4,028	1,426	1,096

表 7-32. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（脳卒中、全年齢）

		脳卒中				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	500	80	506	72	-8
	急性期	1,553	253	1,563	248	-5
	回復期	914	148	923	137	-11
	小計	2,967	481	2,992	457	-24
豊能	高度急性期	63	11	78	26	15
	急性期	170	29	194	53	24
	回復期	89	16	102	29	13
	小計	322	56	374	108	52
三島	高度急性期	40	14	28	0	-14
	急性期	140	31	117	0	-31
	回復期	76	15	66	0	-15
	小計	256	60	211	0	-60
北河内	高度急性期	53	10	50	0	-10
	急性期	213	25	214	26	1
	回復期	153	17	153	18	1
	小計	419	52	417	44	-8
中河内	高度急性期	43	16	33	0	-16
	急性期	143	38	126	22	-16
	回復期	103	25	100	22	-3
	小計	289	79	259	44	-35
南河内	高度急性期	28	0	27	0	0
	急性期	114	19	127	33	14
	回復期	63	12	66	14	2
	小計	205	31	220	47	16
堺市	高度急性期	42	11	37	0	-11
	急性期	149	39	132	21	-18
	回復期	64	16	58	0	-16
	小計	255	66	227	21	-45
泉州	高度急性期	39	0	33	0	0
	急性期	131	21	118	0	-21
	回復期	66	10	61	0	-10
	小計	236	31	212	0	-31
大阪市	高度急性期	192	18	220	46	28
	急性期	493	51	535	93	42
	回復期	300	37	317	54	17
	小計	985	106	1,072	193	87

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマス
 キング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 7-33. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（急性心筋梗塞、全年齢）

		急性心筋梗塞				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	62	0	55	0	0
	急性期	163	0	153	13	13
	回復期	19	0	21	0	0
	小計	244	0	229	13	13
豊能	高度急性期	11	0	12	0	0
	急性期	21	0	19	0	0
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	32	0	31	0	0
三島	高度急性期	0	0	0	0	0
	急性期	12	0	0	0	0
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	12	0	0	0	0
北河内	高度急性期	12	0	13	0	0
	急性期	22	0	23	0	0
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	34	0	36	0	0
中河内	高度急性期	0	0	0	0	0
	急性期	14	0	10	0	0
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	14	0	10	0	0
南河内	高度急性期	0	0	0	0	0
	急性期	11	0	13	0	0
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	11	0	13	0	0
堺市	高度急性期	11	0	0	0	0
	急性期	18	0	17	0	0
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	29	0	17	0	0
泉州	高度急性期	0	0	0	0	0
	急性期	17	0	15	0	0
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	17	0	15	0	0
大阪市	高度急性期	28	0	30	0	0
	急性期	48	0	56	13	13
	回復期	19	0	21	0	0
	小計	95	0	107	13	13

※ 部分（マスクング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスクングが含まれている場合はマスクング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスクングしている。

表 7-34. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流入推計値 (MDC05 循環器疾患、全年齢)

		MDC05 循環器疾患				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	1,064	251	1,090	266	15
	急性期	2,414	498	2,443	527	29
	回復期	1,410	282	1,429	290	8
	小計	4,888	1,031	4,962	1,083	52
豊能	高度急性期	120	31	166	77	46
	急性期	275	72	333	130	58
	回復期	152	42	186	75	33
	小計	547	145	685	282	137
三島	高度急性期	90	29	71	0	-29
	急性期	211	54	177	20	-34
	回復期	111	31	91	10	-21
	小計	412	114	339	30	-84
北河内	高度急性期	132	35	118	20	-15
	急性期	326	70	297	42	-28
	回復期	216	38	205	27	-11
	小計	674	143	620	89	-54
中河内	高度急性期	95	42	65	12	-30
	急性期	228	83	176	31	-52
	回復期	154	48	126	20	-28
	小計	477	173	367	63	-110
南河内	高度急性期	65	17	76	28	11
	急性期	151	30	180	58	28
	回復期	93	19	101	27	8
	小計	309	66	357	113	47
堺市	高度急性期	108	29	93	14	-15
	急性期	241	57	215	31	-26
	回復期	118	30	104	16	-14
	小計	467	116	412	61	-55
泉州	高度急性期	101	18	93	10	-8
	急性期	218	36	199	17	-19
	回復期	117	20	107	0	-20
	小計	436	74	399	27	-47
大阪市	高度急性期	353	50	408	105	55
	急性期	764	96	866	198	102
	回復期	449	54	509	115	61
	小計	1,566	200	1,783	418	218

※ 部分 (マスクング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスクングが含まれている場合はマスクング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスクングしている。

表 7-35. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値 (成人肺炎、全年齢)

		成人肺炎				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	512	63	514	58	-5
	急性期	2,723	388	2,731	397	9
	回復期	1,782	252	1,777	247	-5
	小計	5,017	703	5,022	702	-1
豊能	高度急性期	56	12	57	13	1
	急性期	317	66	294	44	-22
	回復期	194	43	177	27	-16
	小計	567	121	528	84	-37
三島	高度急性期	49	0	45	0	0
	急性期	243	28	238	23	-5
	回復期	139	15	145	20	5
	小計	431	43	428	43	0
北河内	高度急性期	61	12	54	0	-12
	急性期	377	54	358	35	-19
	回復期	309	37	303	31	-6
	小計	747	103	715	66	-37
中河内	高度急性期	48	13	41	0	-13
	急性期	255	60	233	38	-22
	回復期	208	42	190	24	-18
	小計	511	115	464	62	-53
南河内	高度急性期	35	0	39	10	10
	急性期	177	31	190	43	12
	回復期	134	18	143	27	9
	小計	346	49	372	80	31
堺市	高度急性期	48	10	44	0	-10
	急性期	240	34	247	41	7
	回復期	108	18	113	23	5
	小計	396	62	404	64	2
泉州	高度急性期	44	0	44	0	0
	急性期	240	28	226	15	-13
	回復期	137	14	133	10	-4
	小計	421	42	403	25	-17
大阪市	高度急性期	171	16	190	35	19
	急性期	874	87	945	158	71
	回復期	553	65	573	85	20
	小計	1,598	168	1,708	278	110

※ 部分 (マスクング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスクングが含まれている場合はマスクング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスクングしている。

表 7-36. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（大腿骨頸部骨折、全年齢）

		大腿骨頸部骨折				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	156	0	154	0	0
	急性期	972	131	961	116	-15
	回復期	757	93	747	65	-28
	小計	1,885	224	1,862	181	-43
豊能	高度急性期	16	0	14	0	0
	急性期	102	22	95	15	-7
	回復期	64	18	54	0	-18
	小計	182	40	163	15	-25
三島	高度急性期	14	0	13	0	0
	急性期	77	12	71	0	-12
	回復期	60	0	59	0	0
	小計	151	12	143	0	-12
北河内	高度急性期	21	0	21	0	0
	急性期	137	17	137	18	1
	回復期	132	14	135	17	3
	小計	290	31	293	35	4
中河内	高度急性期	15	0	14	0	0
	急性期	91	21	85	14	-7
	回復期	93	19	90	15	-4
	小計	199	40	189	29	-11
南河内	高度急性期	11	0	12	0	0
	急性期	68	12	68	12	0
	回復期	54	0	55	0	0
	小計	133	12	135	12	0
堺市	高度急性期	16	0	15	0	0
	急性期	98	15	96	14	-1
	回復期	72	13	68	0	-13
	小計	186	28	179	14	-14
泉州	高度急性期	17	0	17	0	0
	急性期	109	0	107	0	0
	回復期	61	0	61	0	0
	小計	187	0	185	0	0
大阪市	高度急性期	46	0	48	0	0
	急性期	290	32	302	43	11
	回復期	221	29	225	33	4
	小計	557	61	575	76	15

※ 部分（マスクング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスクングが含まれている場合はマスクング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスクングしている。

表 7-37. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値 (周産期医療、0～4 歳および 15～59 歳)

		周産期医療				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	417	151	449	174	23
	急性期	1,289	111	1,305	120	9
	回復期					
	小計	1,706	262	1,754	294	32
豊能	高度急性期	51	19	67	35	16
	急性期	172	15	191	33	18
	回復期					
	小計	223	34	258	68	34
三島	高度急性期	46	13	62	29	16
	急性期	122	12	121	10	-2
	回復期					
	小計	168	25	183	39	14
北河内	高度急性期	47	33	18	0	-33
	急性期	154	18	142	0	-18
	回復期					
	小計	201	51	160	0	-51
中河内	高度急性期	32	21	15	0	-21
	急性期	111	14	105	0	-14
	回復期					
	小計	143	35	120	0	-35
南河内	高度急性期	24	11	26	13	2
	急性期	77	0	82	13	13
	回復期					
	小計	101	11	108	26	15
堺市	高度急性期	35	21	19	0	-21
	急性期	124	17	112	0	-17
	回復期					
	小計	159	38	131	0	-38
泉州	高度急性期	32	0	58	31	31
	急性期	131	0	137	12	12
	回復期					
	小計	163	0	195	43	43
大阪市	高度急性期	150	33	184	66	33
	急性期	398	35	415	52	17
	回復期					
	小計	548	68	599	118	50

※ 部分 (マスキング) は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

1. 周産期医療は高度急性期、急性期と定義したため、回復期を算出されない。

表 7-38. 主要疾患別の 2025 年の医療機能別医療需要および流出入推計値（小児医療、0～14 歳）

		小児医療				
		①在住者 (患者住所地) の医療需要 (人/日)	②流出者数 (人/日)	③医療機関 (医療機関所在地) の医療需要 (人/日)	④流入者数 (人/日)	流入超過 (④-②) (人/日)
大阪府	高度急性期	735	251	791	296	45
	急性期	675	161	697	179	18
	回復期	80	12	68	0	-12
	小計	1,490	424	1,556	475	51
豊能	高度急性期	68	28	91	50	22
	急性期	79	13	111	44	31
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	147	41	202	94	53
三島	高度急性期	101	24	118	40	16
	急性期	48	16	38	0	-16
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	149	40	156	40	0
北河内	高度急性期	82	47	40	0	-47
	急性期	95	31	77	13	-18
	回復期	14	0	14	0	0
	小計	191	78	131	13	-65
中河内	高度急性期	62	36	32	0	-36
	急性期	49	23	33	0	-23
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	111	59	65	0	-59
南河内	高度急性期	43	20	45	21	1
	急性期	43	0	67	33	33
	回復期	0	0	0	0	0
	小計	86	20	112	54	34
堺市	高度急性期	73	49	30	0	-49
	急性期	91	22	79	10	-12
	回復期	10	0	0	0	0
	小計	174	71	109	10	-61
泉州	高度急性期	53	0	122	79	79
	急性期	64	13	63	13	0
	回復期	11	0	11	0	0
	小計	128	13	196	92	79
大阪市	高度急性期	253	47	313	106	59
	急性期	206	43	229	66	23
	回復期	45	12	43	0	-12
	小計	504	102	585	172	70

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。
 なお、大阪府の値および小計・総計、流入超過は、計算に必要な数値にマスキングが含まれている場合はマスキング以外の数字の合計を示しており、実際の値よりも小さい値であるため、マスキングしている。

表 8-1. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流入（全がん、75 歳未満、高度急性期～回復期）

		医療機関所在地											
		自県								他県			
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2604:京都・乙訓	2803:阪神南	3001:和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	391	21	0	0	0	0	0	116	0	0	0
		2702:三島	80	276	0	0	0	0	0	39	0	0	0
		2703:北河内	11	20	401	0	0	0	0	121	17	0	0
		2704:中河内	0	0	0	177	0	0	0	214	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	0	199	19	0	68	0	0	0
		2706:堺市	0	0	0	0	71	282	19	56	0	0	0
		2707:泉州	0	0	0	0	33	35	289	51	0	0	26
		2708:大阪市	42	14	36	21	12	18	0	1,390	0	19	0
	他県	2604:京都・乙訓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2605:山城北	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0
		2801:神戸	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0
		2802:阪神南	13	0	0	0	0	0	0	46	0	0	0
		2803:阪神北	61	0	0	0	0	0	0	38	0	0	0
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0
		2904:中和	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0
		3003:橋本	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 8-2. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流出入（全がん、75 歳以上、高度急性期～回復期）

		医療機関所在地											
		自県								他県			
		2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	2802 阪神南	2803 阪神北	3001 和歌山	
患者 住所地	自県	2701:豊能	412	15	0	0	0	0	0	90	0	12	0
		2702:三島	58	338	0	0	0	0	0	21	0	0	0
		2703:北河内	0	14	477	0	0	0	0	79	0	0	0
		2704:中河内	0	0	0	242	11	0	0	149	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	0	246	16	0	47	0	0	0
		2706:堺市	0	0	0	0	54	328	0	32	0	0	0
		2707:泉州	0	0	0	0	16	29	312	14	0	0	22
		2708:大阪市	26	0	26	19	0	11	0	1,213	14	0	0
	他県	2605:山城北	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0
		2802:阪神南	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0
		2803:阪神北	38	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0
		2901:奈良	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0
		2903:西和	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 8-3. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流入（脳卒中、全年齢、高度急性期～回復期）

		医療機関所在地								
		自県								
		2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	
患者 住所 地	自 県	2701:豊能	265	0	0	0	0	0	0	30
		2702:三島	34	196	0	0	0	0	0	10
		2703:北河内	0	0	367	0	0	0	0	24
		2704:中河内	0	0	10	210	0	0	0	50
		2705:南河内	0	0	0	10	174	0	0	13
		2706:堺市	0	0	0	0	29	190	0	23
		2707:泉州	0	0	0	0	0	17	205	0
		2708:大阪市	26	0	17	25	0	0	0	880
	他 県	2803:阪神北	20	0	0	0	0	0	0	0

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

146

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 8-4. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流出入（MDC05 循環器疾患、全年齢、高度急性期～回復期）

		医療機関所在地												
		自県								他県				
		2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	2604 京都・之訓	2802 阪神南	2803 阪神北	3001 和歌山	
患者住所地	自県	2701:豊能	402	10	0	0	0	0	0	91	0	0	26	0
		2702:三島	69	299	10	0	0	0	0	21	0	0	0	0
		2703:北河内	24	13	531	14	0	0	0	59	10	0	0	0
		2704:中河内	12	0	20	304	17	0	0	107	0	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	0	244	15	0	27	0	0	0	0
		2706:堺市	0	0	0	0	52	351	22	27	0	0	0	0
		2707:泉州	0	0	0	0	11	25	362	14	0	0	0	12
		2708:大阪市	52	0	28	30	22	16	0	1,365	0	13	0	0
	他県	2605:山城北	0	0	16	0	0	0	0	0				
		2802:阪神南	14	0	0	0	0	0	0	18				
2803:阪神北		33	0	0	0	0	0	0	12					

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 8-5. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流入（成人肺炎、全年齢、高度急性期～回復期）

		医療機関所在地											
		自県								他県			
		2701:豊能	2702:三島	2703:北河内	2704:中河内	2705:南河内	2706:堺市	2707:泉州	2708:大阪市	2805:山城北	2802:阪神南	2803:阪神北	
患者住所地	自県	2701:豊能	445	21	0	0	0	0	0	71	0	0	18
		2702:三島	25	388	0	0	0	0	0	11	0	0	0
		2703:北河内	0	0	644	0	0	0	0	55	18	0	0
		2704:中河内	0	0	15	396	18	0	0	70	0	0	0
		2705:南河内	0	0	0	16	297	18	0	13	0	0	0
		2706:堺市	0	0	0	0	29	334	14	11	0	0	0
		2707:泉州	0	0	0	0	0	24	378	0	0	0	0
		2708:大阪市	26	0	27	36	20	23	0	1,429	0	15	0
	他県	2802:阪神南	0	0	0	0	0	0	0	16			
		2803:阪神北	16	0	0	0	0	0	0	0			

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

148 表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 8-6. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流出入（大腿骨頸部骨折、全年齢、高度急性期～回復期）

		医療機関所在地									
		自県								他県	
		2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	2803 阪神北	
患者 住所 地	自県	2701:豊能	143	0	0	0	0	0	0	11	11
	2702:三島	0	139	0	0	0	0	0	0	0	
	2703:北河内	0	0	259	0	0	0	0	13	0	
	2704:中河内	0	0	0	160	0	0	0	26	0	
	2705:南河内	0	0	0	0	121	0	0	0	0	
	2706:堺市	0	0	0	0	12	157	0	0	0	
	2707:泉州	0	0	0	0	0	0	187	0	0	
	2708:大阪市	0	0	12	16	0	0	0	496	0	

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 8-7. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流出入（周産期医療相当¹）

		医療機関所在地								
		自県								
		2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	
患者住所地	自県	2701:豊能	189	0	0	0	0	0	0	16
		2702:三島	12	143	0	0	0	0	0	0
		2703:北河内	0	16	151	0	0	0	0	17
		2704:中河内	0	0	0	108	0	0	0	20
		2705:南河内	0	0	0	0	90	0	0	0
		2706:堺市	0	0	0	0	11	121	15	0
		2707:泉州	0	0	0	0	0	0	163	0
		2708:大阪市	15	0	0	0	0	0	0	480

※ ■■■■■ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

1. MDC12、14（がんを除く）について、0～4 歳、15～59 歳の高度急性期・急性期に限定している。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

表 8-8. 主要疾患別の 2025 年の医療需要の流出入（小児医療）

		医療機関所在地								
		自県								
		2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	
患者 住所地	自県	2701:豊能	106	0	0	0	0	0	0	21
		2702:三島	24	110	0	0	0	0	0	15
		2703:北河内	0	18	113	0	0	0	0	41
		2704:中河内	0	0	0	52	0	0	0	35
		2705:南河内	0	0	0	0	67	0	12	0
		2706:堺市	0	0	0	0	23	103	36	10
		2707:泉州	0	0	0	0	0	0	114	0
		2708:大阪市	20	0	14	22	10	0	13	403
	他県	2802:阪神南	0	0	0	0	0	0	0	14
		2803:阪神北	13	0	0	0	0	0	0	0

151

※ 部分（マスキング）は NDB データ利用上の制約により、表記上「0」であるが、「10 未満」を意味する。

表の読み方

患者住所地（左）を固定して、各医療機関所在地（右方向）を見ると、患者住所地（左）からの患者流出がわかる。

医療機関所在地（上）を固定して、各患者住所地（下方向）を見ると、医療機関所在地（上）への患者流入がわかる。

3. NDB データ、DPC 公開データに基づく医療需要、医療提供体制等の見える化

○図 3-1～3-7 疾病別アクセスマップと人口カバー率

出典：データブック Disk2 厚生労働省

tableau public 公開資料 (<https://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>)

石川ベンジャミン光一（国立がんセンター）作成

以下の条件に基づいて算出した各基準地域から最寄りの施設までの運転時間およびその運転時間別の人口カバー率を図示している。なお、図を一部改変し、人口カバー率の全国値も掲載している。

条件：

- ①基準地域は、総務省の定めた「統計に用いる標準地域メッシュ及び標準地域メッシュコード」における第3次地域区画（約1km四方の区画）とし、各基準地域の中心点をそれぞれの基準点としている。
- ②運転時間は、有料道路等を使用せずに最も時間が短くなる経路を道路種別に応じた運転速度で移動した時間（各交差点は通過時間6秒として加算）として算出している。
- ③「DPC 導入の影響評価に関する調査」に基づく年間10症例以上扱っている施設を各傷病の治療施設と定義している。

ここでは、緊急性の高い疾患、つまり、救急搬送により迅速に医療につなげる必要のある疾患として、「脳梗塞」、「脳出血」、「くも膜下出血、破裂脳動脈瘤」、「急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞」および「狭心症、慢性虚血性心疾患」を示し、また、地域差なく診療を行える必要がある疾患として、「肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎」および「股関節大腿近位骨折」を示している。

○図 4-1～4-8 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計

出典：tableau public 公開資料 (<https://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>)

石川ベンジャミン光一（国立がんセンター）作成

人口推計値は、国立社会保障・人口問題研究所による『日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）（市区町村編）』に示された「男女・5歳年齢階級別の推計結果」を使用し、2014年時点の市区町村・2次医療圏に基づいて再集計したものを折れ線グラフにより図示している。

外来・入院患者数推計値は、2011(平成23)年患者調査に示された全国の性・年齢階級別外来受療率および入院受療率を使用し、各地域の人口推計に乗じることで算出したものを図示している。

なお、本資料は tableau public にて「地域別人口・外来患者数推計/簡易版」および「地域別人口・入院患者数推計/簡易版」を各二次医療圏で1枚の図になるように加工したものである。

○表 9-1～9-8-2 NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数

出典：データブック Disk1 厚生労働省

NDB データにおいて、二次救急（全年齢、0～14歳、15～64歳、65～74歳、75歳以上）、急性心筋梗塞（主傷病）、精神科治療に関連したレセプト項目条件を満たす年間入院件数を算出し、各二次医療圏間の流出（または流入）の実数および各圏域内での割合を図示している。下表は各二次医療圏間の流出（または流入）の実数を示している。なお、年間10件未満の実数については NDB データ利用における制約により表示していない。

精神科治療による入院件数については、2013年値(表9-8-1)を基に、2025年推計値を算出した(表9-8-2)。算出方法については後述の通りである。

図 3-1. 疾病別アクセスマップと人口カバー率（脳梗塞）

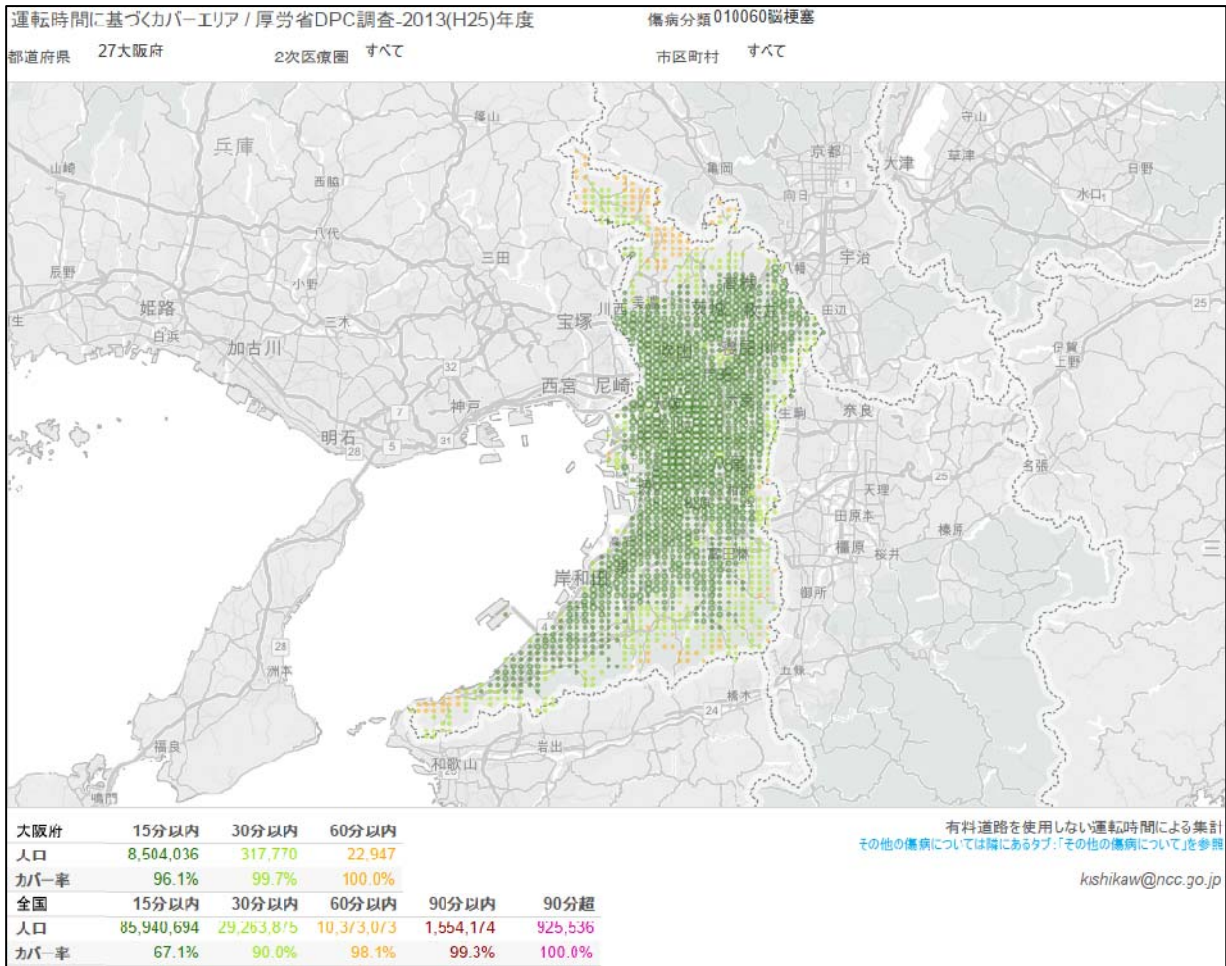


図 3-2. 疾病別アクセスマップと人口カバー率（脳出血）

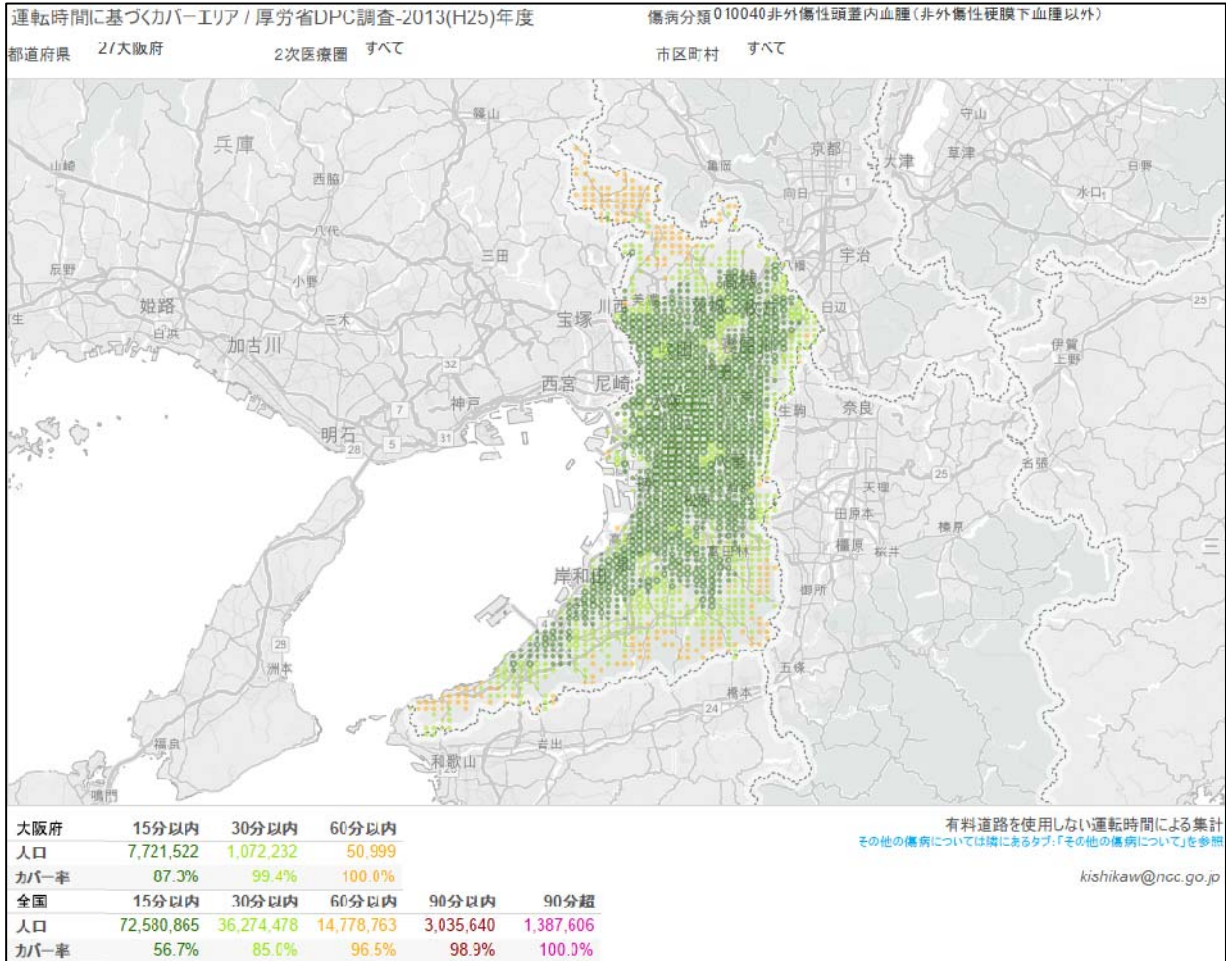


図 3-3. 疾病別アクセスマップと人口カバー率（くも膜下出血、破裂脳動脈瘤）

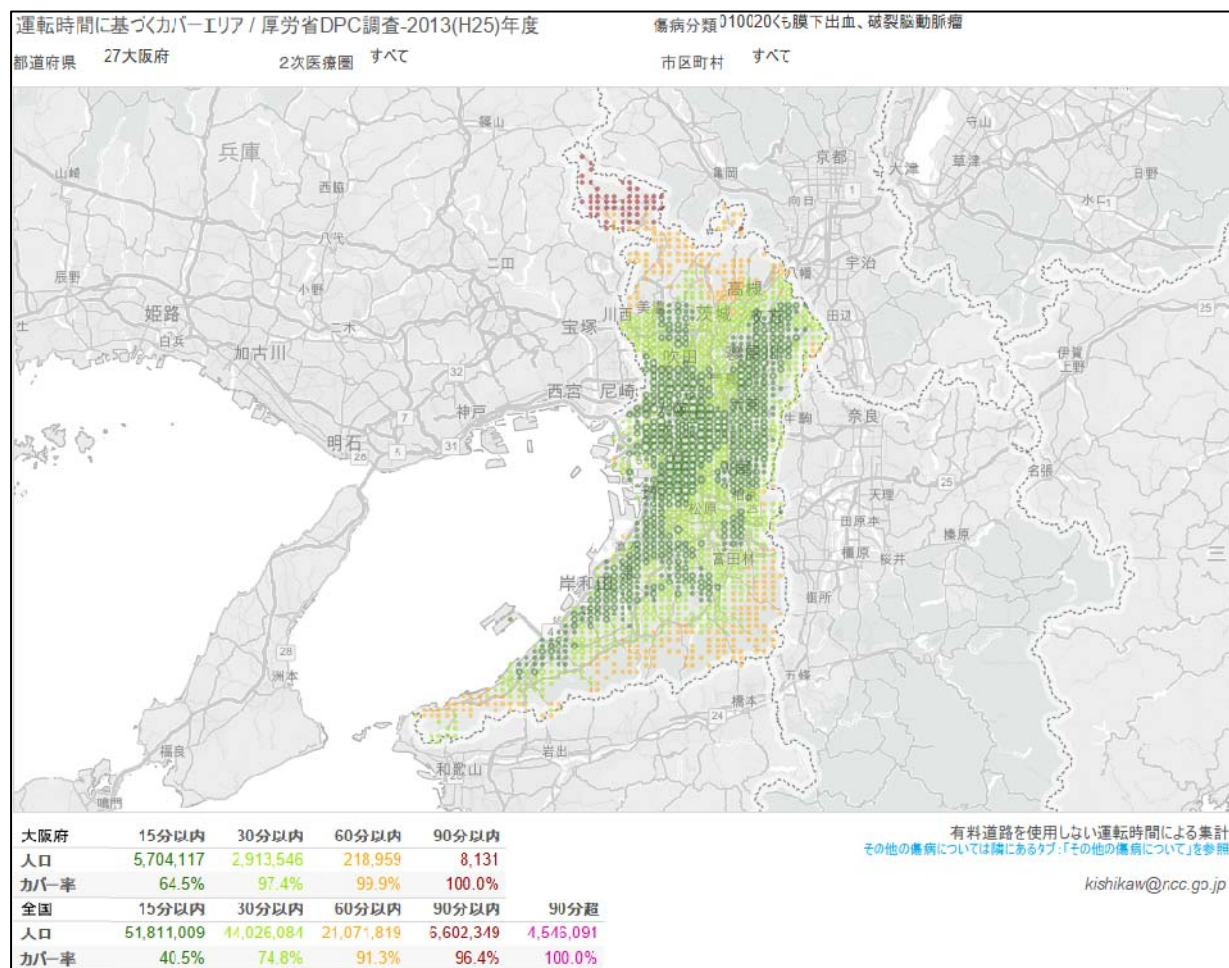


図 3-4. 疾病別アクセスマップと人口カバー率（急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞）

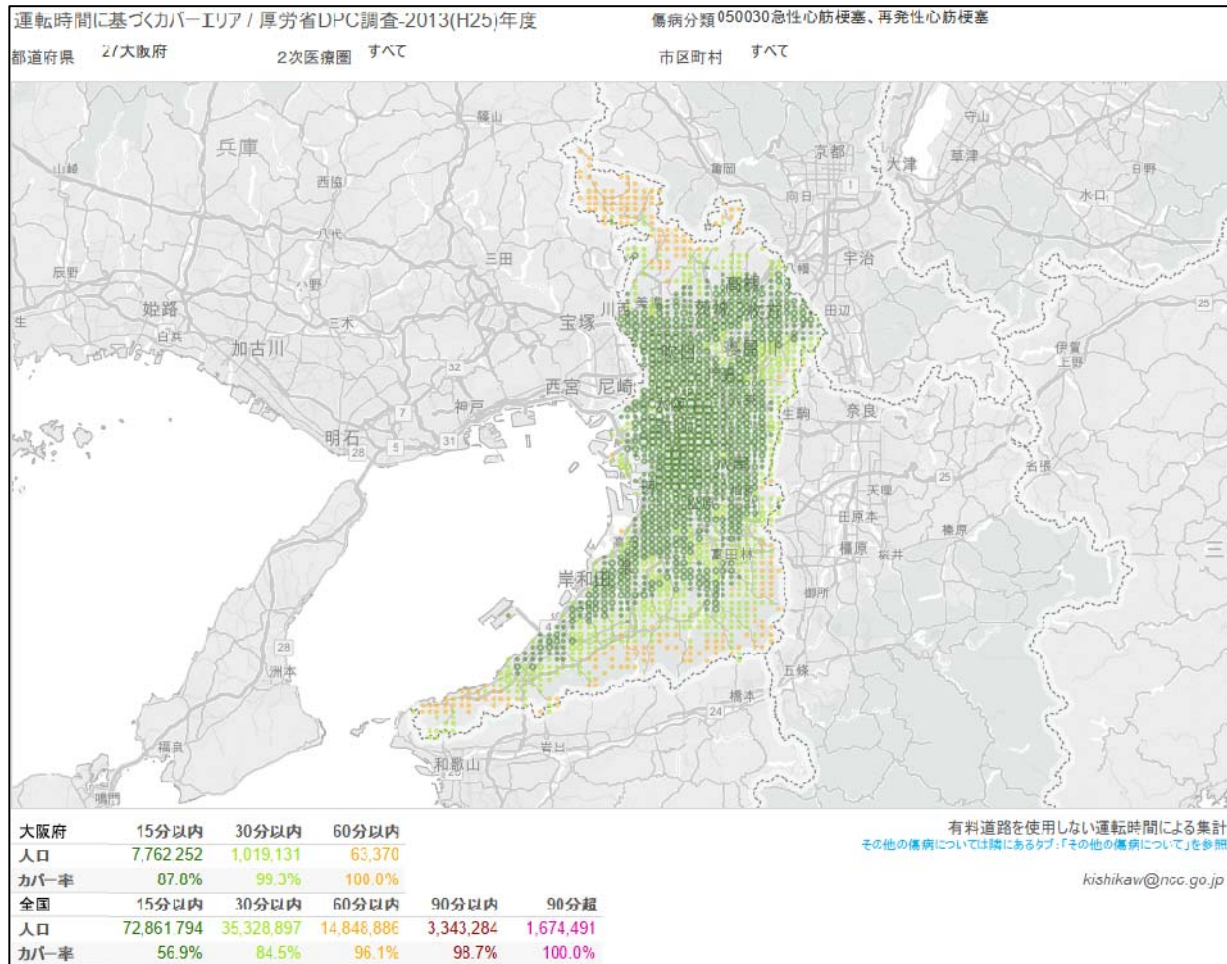


図 3-5. 疾病別アクセスマップと人口カバー率（狭心症、慢性虚血性心疾患）

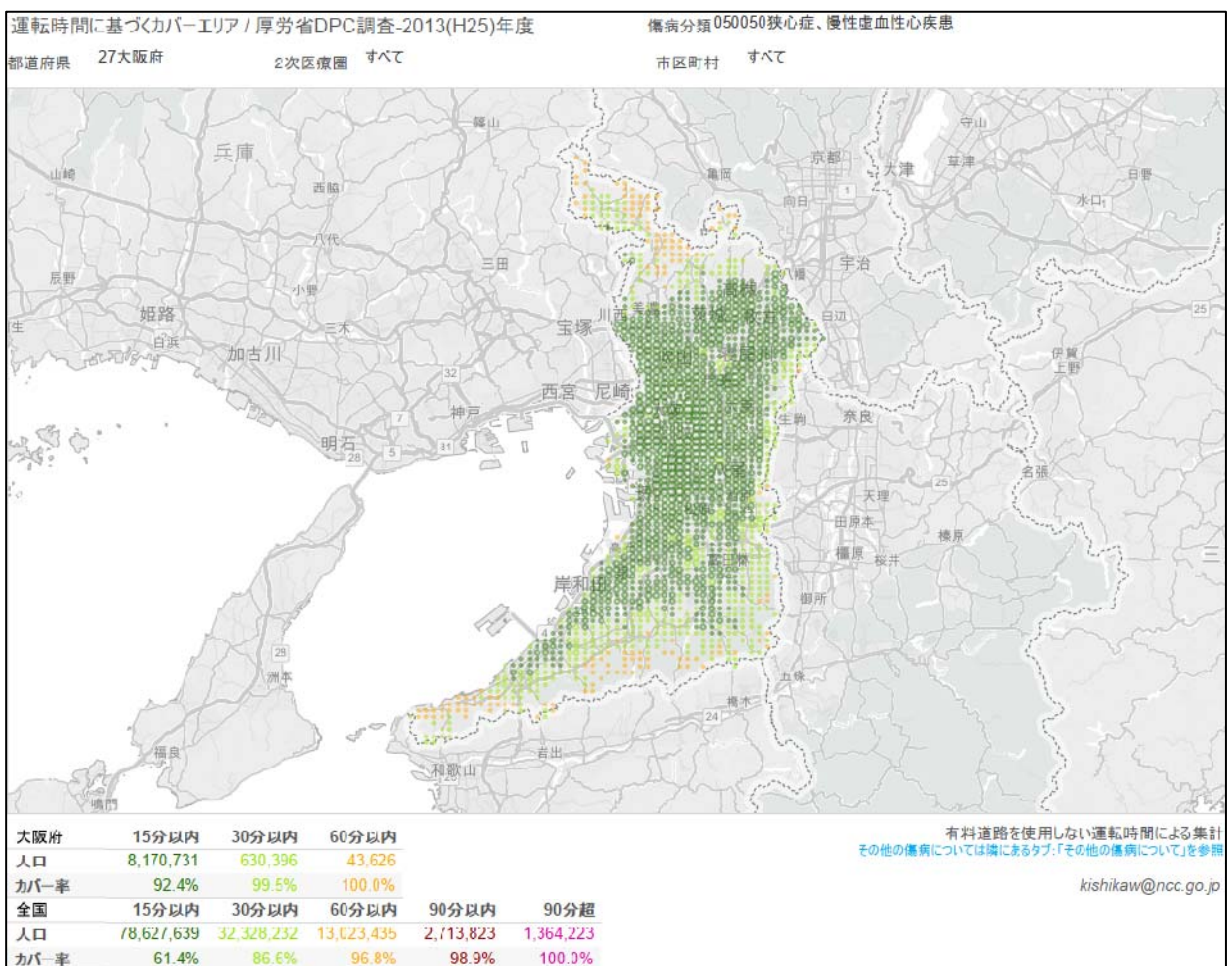


図 3-6. 疾病別アクセスマップと人口カバー率（肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎）

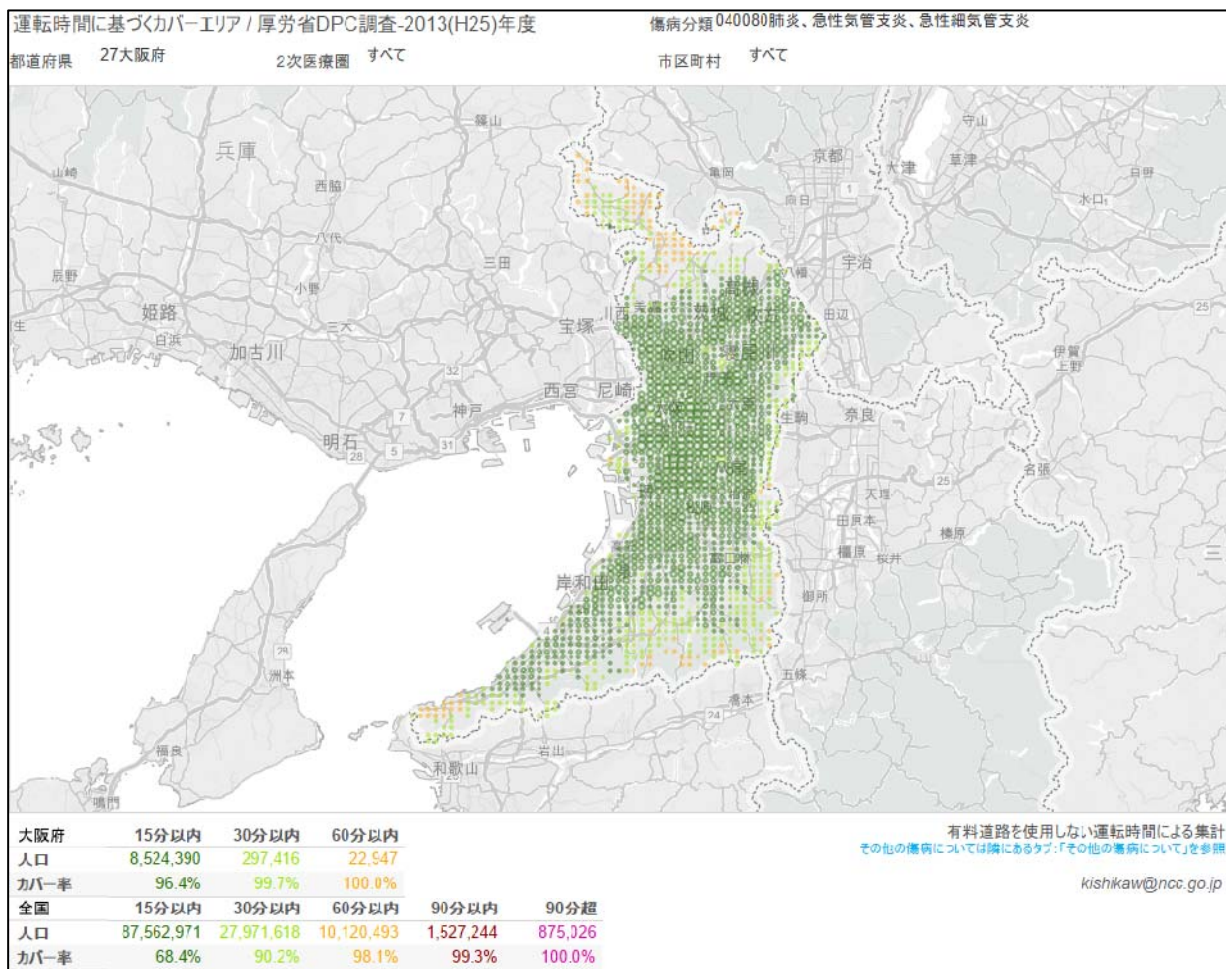


図 3-7. 疾病別アクセスマップと人口カバー率（股関節大腿近位骨折）

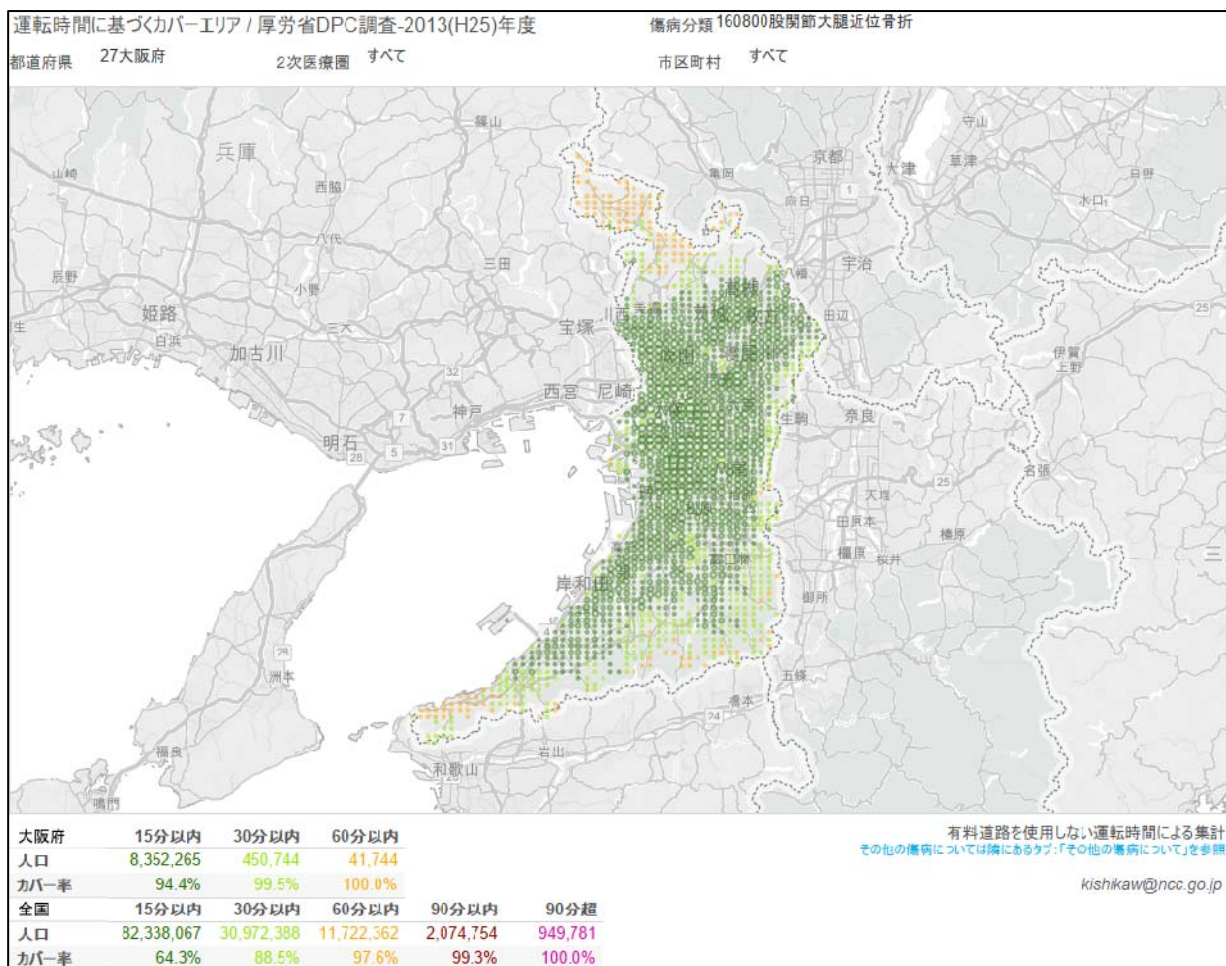


図 4-1. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計（豊能）

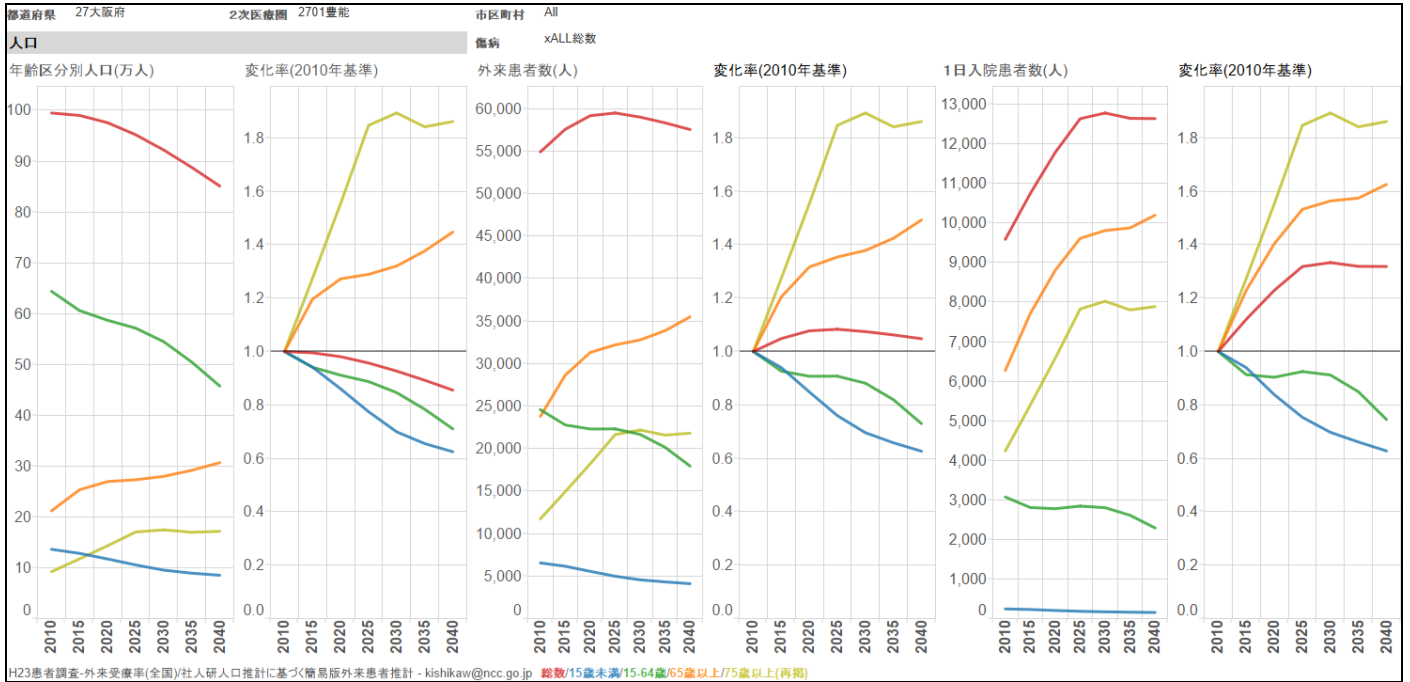


図 4-2. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計（三島）

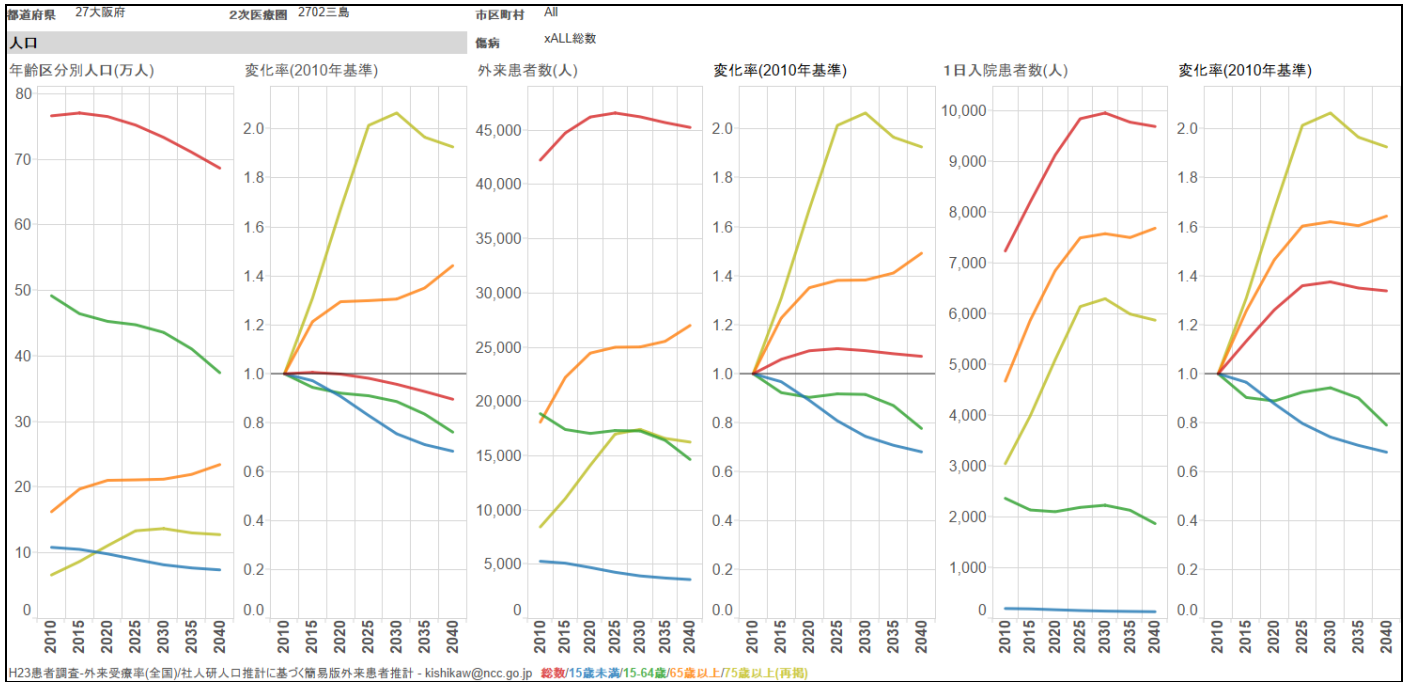


図 4-3. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計（北河内）

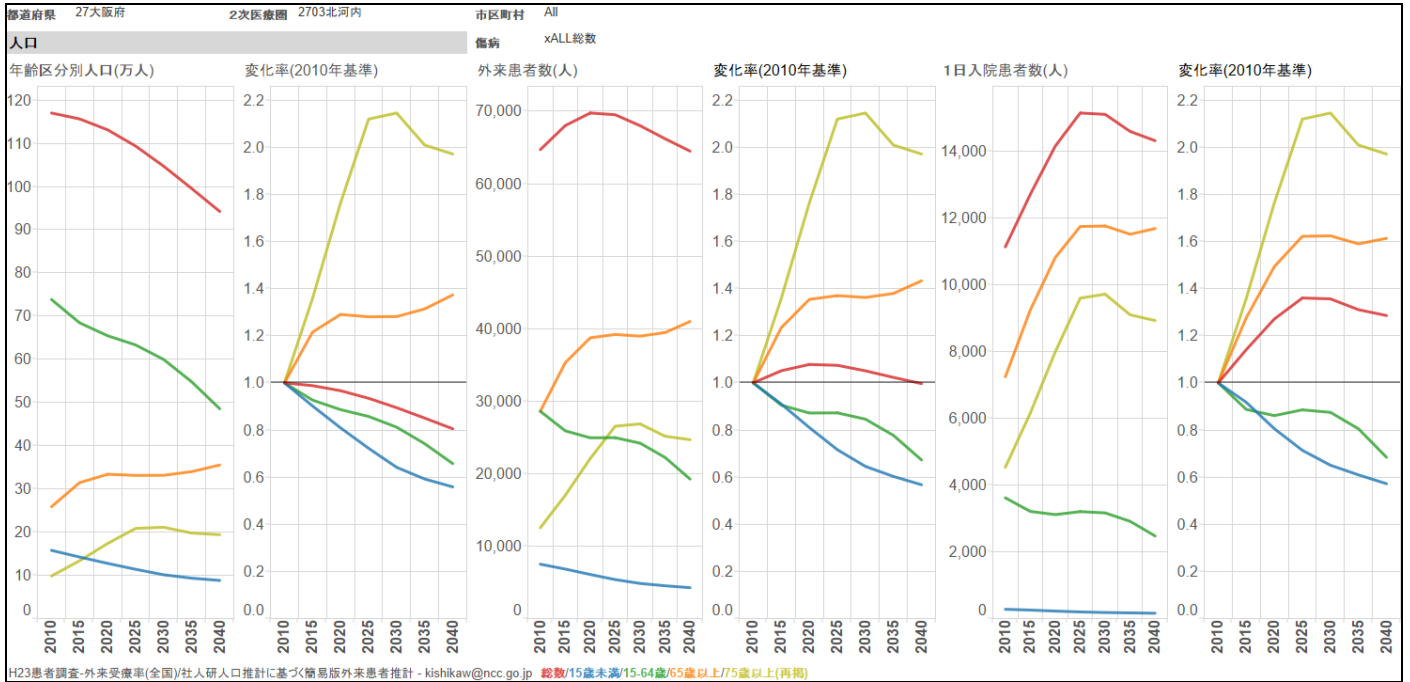


図 4-4. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計（中河内）

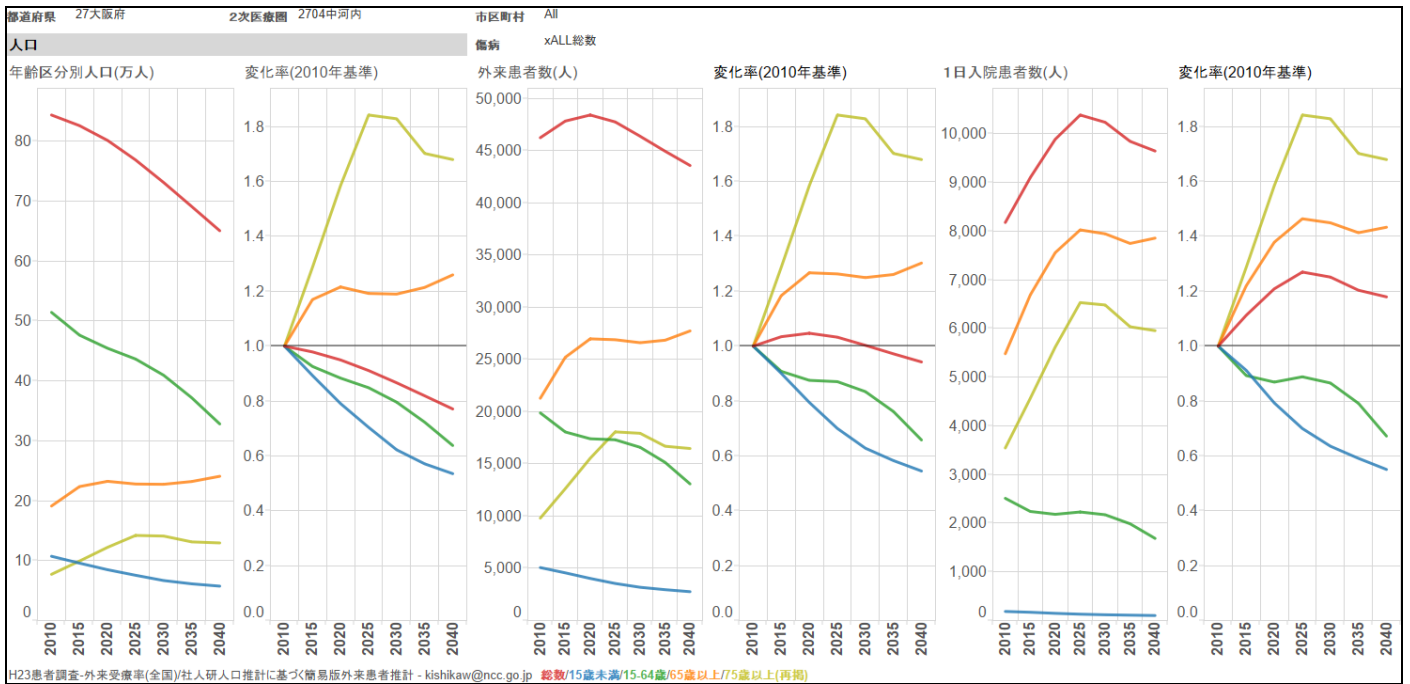


図 4-5. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計 (南河内)

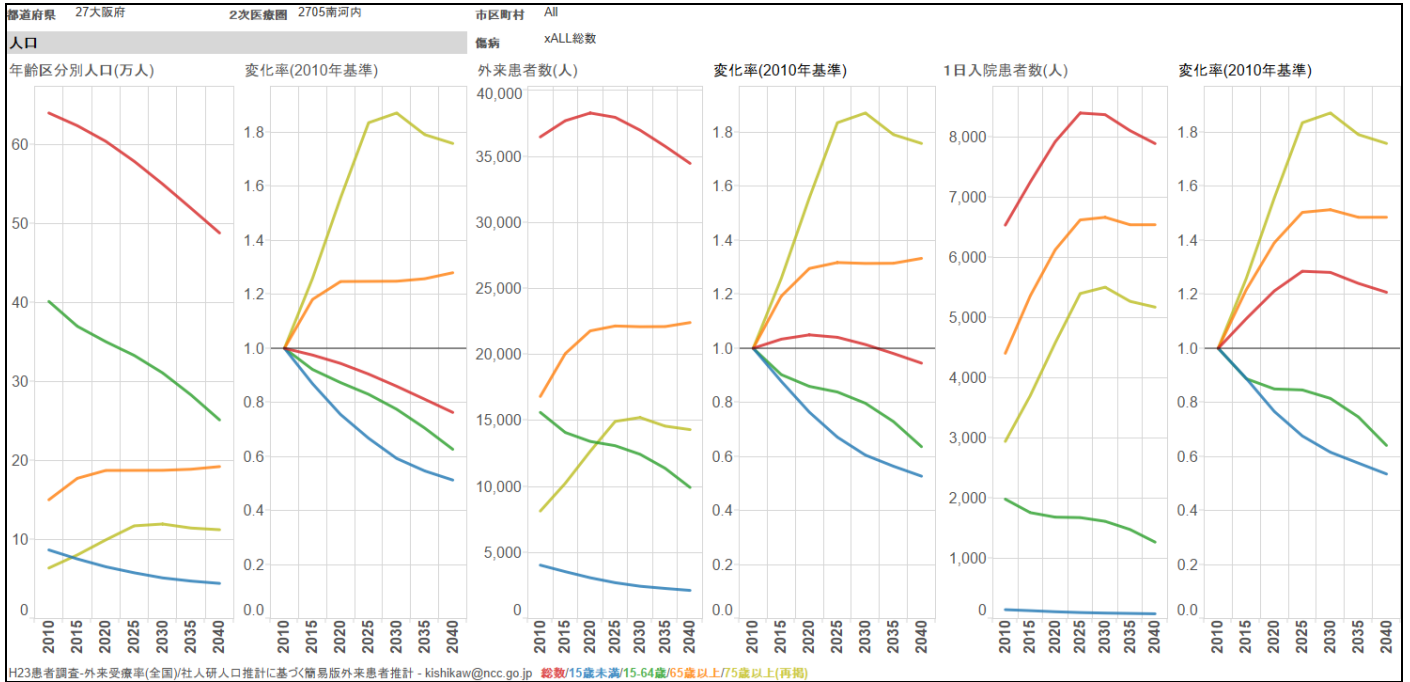


図 4-6. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計 (堺市)

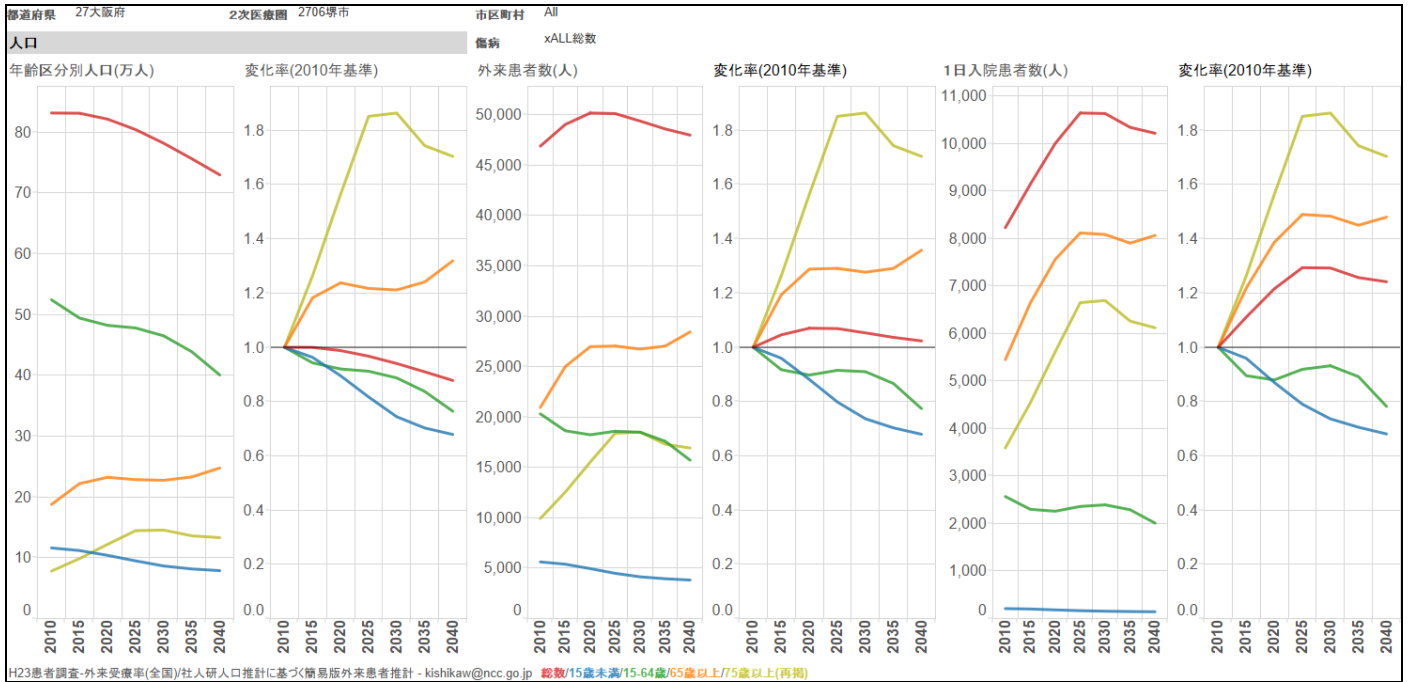


図 4-7. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計（泉州）

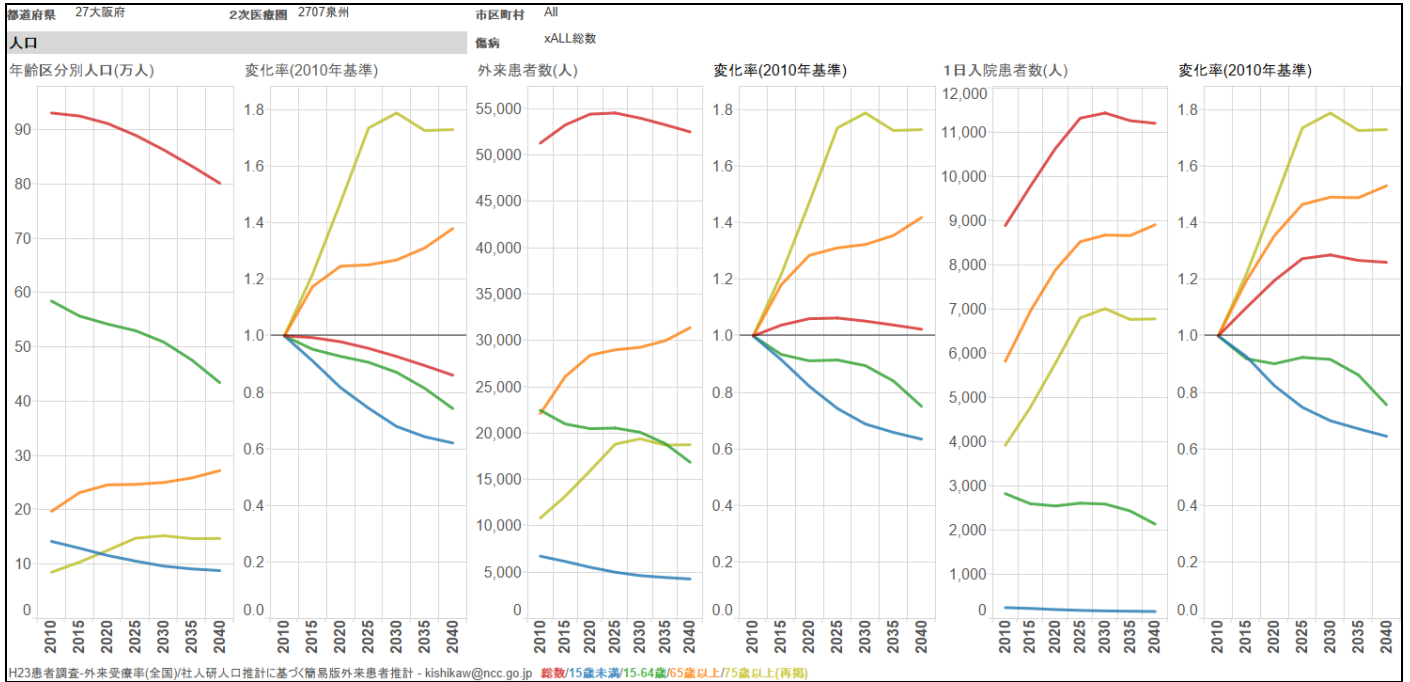


図 4-8. 将来推計人口および患者調査に基づく医療需要推計（大阪市）

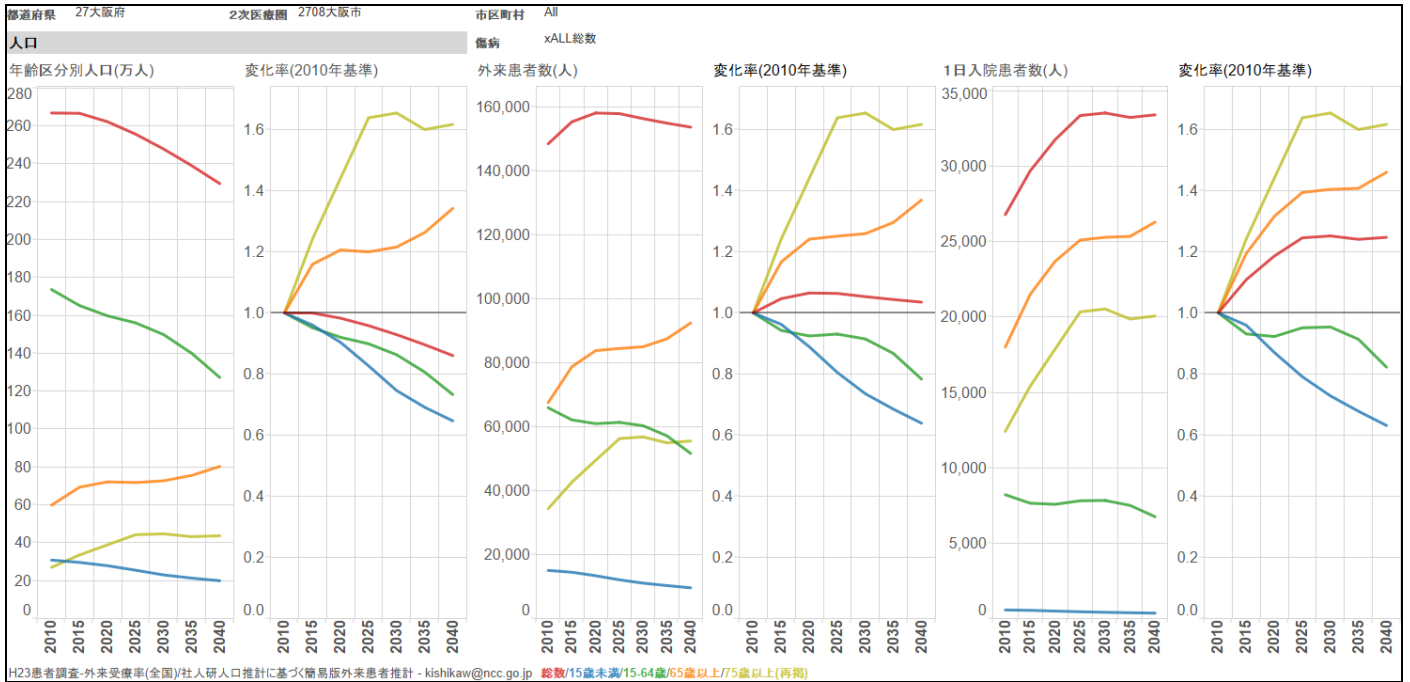


表 9-1. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（二次救急、全年齢、流出）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名												総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG26 京都府	KG28 兵庫県	KG29 奈良県	KG30 和歌山県	
2701 豊能	14,822	380	82	28	19	27		2,678	51	1,012	23		19,122
2702 三島	1,194	12,131	239	14	11	14		667	118	83	15	10	14,496
2703 北河内	160	226	16,903	267	24	35	27	1,622	513	92	180		20,049
2704 中河内	70	29	511	11,118	347	51	42	3,040	22	64	132		15,426
2705 南河内	23	11	21	618	8,887	927	84	590	12	53	62	24	11,312
2706 堺市	36	14	21	33	1,529	16,416	554	658	13	81	22	12	19,389
2707 泉州	34		13	11	280	1,219	14,357	327	13	30	25	503	16,812
2708 大阪市	914	127	920	1,482	573	643	148	51,428	97	580	197	37	57,146
総計	17,253	12,918	18,710	13,571	11,670	19,332	15,212	61,010	839	1,995	656	586	173,752

表 9-2. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（二次救急、全年齢、流入）

医療機関 二次医療圏名	負担者二次医療圏名														総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG25 滋賀県	KG26 京都府	KG28 兵庫県	KG29 奈良県	KG30 和歌山県		
2701 豊能	14,822	1,194	160	70	23	36	34	914	13	50	1,156	53	22	18,547	
2702 三島	380	12,131	226	29	11	14		127	13	158	99	23	12	13,223	
2703 北河内	82	239	16,903	511	21	21	13	920	22	459	73	78	17	19,359	
2704 中河内	28	14	267	11,118	618	33	11	1,482		14	38	124		13,747	
2705 南河内	19	11	24	347	8,887	1,529	280	573		11	43	71	131	11,926	
2706 堺市	27	14	35	51	927	16,416	1,219	643		22	68	43	54	19,519	
2707 泉州			27	42	84	554	14,357	148			42	11	83	15,348	
2708 大阪市	2,678	667	1,622	3,040	590	658	327	51,428	35	173	1,156	518	72	62,964	
総計	18,036	14,270	19,264	15,208	11,161	19,261	16,241	56,235	83	887	2,675	921	391	174,633	

表 9-3. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（二次救急、0～14 歳、流出）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名								総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	
2701 豊能	39							12	51
2702 三島		37							37
2703 北河内			38						38
2704 中河内				15					15
2705 南河内					26				26
2706 堺市						98			98
2707 泉州							194		194
2708 大阪市								344	344
総計	39	37	38	15	26	98	194	356	803

表 9-4. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（二次救急、15～64 歳、流出）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名												総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG26 京都府	KG28 兵庫県	KG29 奈良県	KG30 和歌山県	
2701 豊能	1,654	44	19					402		97			2,216
2702 三島	199	1,278	40					113	28	13			1,671
2703 北河内	48	50	2,169	52	12	18	15	308	81	21	14		2,788
2704 中河内	20		68	1,321	57		12	513		14	21		2,026
2705 南河内				78	953	143	20	129		14	16		1,353
2706 堺市					234	1,977	98	117		21	10		2,457
2707 泉州	11				68	209	1,949	86			10	78	2,411
2708 大阪市	175	31	174	182	92	125	61	6,922	37	140	32		7,971
総計	2,107	1,403	2,470	1,633	1,416	2,472	2,155	8,590	146	320	103	78	22,893

表 9-5. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（二次救急、65～74 歳、流出）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名												総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG26 京都府	KG28 兵庫県	KG29 奈良県	KG30 和歌山県	
2701 豊能	3,185	70	10					623		186			4,074
2702 三島	321	2,506	52					174	33	16			3,102
2703 北河内	46	55	4,124	59				432	110	22	45		4,893
2704 中河内	20		101	2,400	93	16	10	765		11	32		3,448
2705 南河内				133	1,915	163	19	171			10		2,411
2706 堺市					403	3,758	102	150		11			4,424
2707 泉州					96	323	2,960	83				147	3,609
2708 大阪市	180	20	194	292	118	110	32	9,786	11	93	22		10,858
総計	3,752	2,651	4,481	2,884	2,625	4,370	3,123	12,184	154	339	109	147	36,819

表 9-6. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（二次救急、75 歳以上、流出）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名												総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG26 京都府	KG28 兵庫県	KG29 奈良県	KG30 和歌山県	
2701 豊能	9,944	265	52	13		19		1,641	38	727	17		12,716
2702 三島	673	8,310	146					377	57	53	10		9,626
2703 北河内	66	116	10,572	152		12	10	874	320	49	121		12,292
2704 中河内	30	14	342	7,382	196	26	20	1,755	11	37	79		9,892
2705 南河内	16		14	405	5,993	618	45	289		31	36	15	7,462
2706 堺市	31		10	16	887	10,583	353	391		48			12,319
2707 泉州	16				116	685	9,254	154		18	12	277	10,532
2708 大阪市	559	75	551	1,008	362	403	53	34,376	47	343	143	23	37,943
総計	11,335	8,780	11,687	8,976	7,554	12,346	9,735	39,857	473	1,306	418	315	112,782

表 9-7. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（急性心筋梗塞（主傷病）、全年齢、流出）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名									総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG28 兵庫県	
2701 豊能	476	41						87	46	650
2702 三島	55	408	28					15		506
2703 北河内	16		693	23				35		767
2704 中河内			38	347	25			116		526
2705 南河内				14	292	31		27		364
2706 堺市		12			42	526		23		603
2707 泉州						27	742	12		781
2708 大阪市	18	24	37	25	30	18	70	1,716	18	1,956
総計	565	485	796	409	389	602	812	2,031	64	6,153

表 9-8-1. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（精神科治療、全年齢、流出、2013 年）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名												総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG26 京都府	KG28 兵庫県	KG29 奈良県	KG30 和歌山県	
2701 豊能	1,632	469	52	101	18	91	129	16	14	101	45		2,668
2702 三島	102	2,199	83		41	39	48		47	31	34		2,624
2703 北河内	101	343	1,636	177	85	44	374	10	17	85	23		2,895
2704 中河内	17	64	96	1,650	217	67	276			28	37		2,452
2705 南河内	12	24		129	1,311	216	249			24	21		1,986
2706 堺市	24	32	13	11	613	1,726	534			24			2,977
2707 泉州	15	28	15	20	122	207	4,396					37	4,840
2708 大阪市	790	794	422	871	920	1,055	1,861	419		77	106	20	7,335
総計	2,693	3,953	2,317	2,959	3,327	3,445	7,867	445	78	370	266	57	27,777

○2025 年における精神疾患入院件数の推計（表 9-8-2）

表 9-8-1、2013 年人口および 2025 年推計人口を用いて、以下の推計計算式により 2025 年における精神疾患入院件数を推計した、

推計計算式

$$\begin{aligned}
 & \text{各患者住所地の精神疾患入院件数（2013）} \\
 & \times \text{ 2025 年推計人口} / \text{ 2013 年人口} \\
 & \times \text{ 各患者住所地から各医療機関所在地への精神疾患入院件数（2013）} \\
 & / \text{ 各患者住所地の精神疾患入院件数（2013）}
 \end{aligned}$$

表 9-8-2. NDB データに基づく疾病別等の年間入院件数（精神科治療、全年齢、流出、2025 年）

負担者 二次医療圏名	医療機関二次医療圏名												総計
	2701 豊能	2702 三島	2703 北河内	2704 中河内	2705 南河内	2706 堺市	2707 泉州	2708 大阪市	KG26 京都府	KG28 兵庫県	KG29 奈良県	KG30 和歌山県	
2701 豊能	1,763	482	54	118	10	108	125	0	10	104	48	0	2,821
2702 三島	99	2,290	82	0	27	49	54	0	40	27	39	0	2,707
2703 北河内	82	339	1,697	162	85	34	346	0	0	84	20	0	2,849
2704 中河内	22	49	110	1,603	222	52	216	0	0	24	25	0	2,325
2705 南河内	10	20	0	102	1,329	186	230	0	0	30	9	0	1,915
2706 堺市	20	30	8	10	578	1,758	507	0	0	19	0	0	2,930
2707 泉州	10	33	14	18	117	211	4,540	0	0	0	0	32	4,974
2708 大阪市	785	787	416	839	908	1,008	1,868	430	0	56	102	18	7,217
総計	2,791	4,029	2,380	2,853	3,275	3,406	7,886	430	50	344	243	50	27,737

4. NDB データの独自分析結果

出典；NDB データ 厚生労働省保険局 （分析：大阪がん循環器病予防センター）

○図 5-1～5-9 疾病・事業別の入院患者の流出入イメージ

2025 年における医療機能別（高度急性期～回復期相当、慢性期相当）、主傷病別（がん、脳卒中、虚血性心疾患、糖尿病）、周産期医療（傷病大分類 15、16 群）および小児医療（0～14 歳における全疾病）の一日当たり入院件数を NDB データにより推計し、各患者住所地から二次医療圏および市町村への流出の割合を濃淡図により図示した。

NDB データ利用の制約上、二次医療圏単位で 10 未満、市町村単位で 100 未満についてはマスキングの必要があり、多くの数値を表記できないことへの対応として、濃淡図による表示のみに限定している。

注：濃淡図の濃淡は均等な割合とはなっていない。

また、横方向の相対値を図示したものであり、横方向の合計が 100%となる。絶対値を図示したものではないため、縦方向での比較はできない。

図 5-3. 疾病・事業別の入院患者の流出入イメージ（慢性期相当、市区町村別）



慢性期相当入院	医療機関所在地																																																																															
	豊能				三島			北河内				中河内		南河内				堺市	泉州								大阪市												京都府		兵庫県		奈良		和歌山																																			
	豊中市	池田市	吹田市	箕面市	豊能町	能勢町	高槻市	茨木市	摂津市	島本町	守口市	枚方市	寝屋川市	大東市	門真市	四條畷市	交野市	八尾市	柏原市	東大阪市	雷田林市	河内長野市	松原市	羽曳野市	藤井寺市	大阪狭山市	太子町	河南町	千早赤阪村	堺市	岸和田市	泉大津市	貝塚市	泉佐野市	和泉市	高石市	泉南市	阪南市	忠岡町	熊取町	田尻町	岬町	都島区	福島区	此花区	西区	港区	大正区	天王寺区	浪速区	西淀川区	東淀川区	東成区	生野区	旭区	城東区	阿倍野区	住吉区	東住吉区	西成区	淀川区	鶴見区	住之江区	平野区	北区	中央区	京都市	長岡京市	宇治市	八幡市	尼崎市	西宮市	伊丹市	宝塚市	川西市	猪名川町	生駒市	香芝市	奈良市	和歌山市
患者住所地	豊中市	池田市	吹田市	箕面市	豊能町	能勢町	高槻市	茨木市	摂津市	島本町	守口市	枚方市	寝屋川市	大東市	門真市	四條畷市	交野市	八尾市	柏原市	東大阪市	雷田林市	河内長野市	松原市	羽曳野市	藤井寺市	大阪狭山市	太子町	河南町	千早赤阪村	堺市	岸和田市	泉大津市	貝塚市	泉佐野市	和泉市	高石市	泉南市	阪南市	忠岡町	熊取町	田尻町	岬町	都島区	福島区	此花区	西区	港区	大正区	天王寺区	浪速区	西淀川区	東淀川区	東成区	生野区	旭区	城東区	阿倍野区	住吉区	東住吉区	西成区	淀川区	鶴見区	住之江区	平野区	北区	中央区	京都市	長岡京市	宇治市	八幡市	尼崎市	西宮市	伊丹市	宝塚市	川西市	猪名川町	生駒市	香芝市	奈良市	和歌山市

二次医療圏別人口データ

2次医療圏	人口総数						うち65歳以上人口						うち75歳以上人口					
	2013年(平成25年)		2025年(平成37年)		2040年(平成52年)		2013年(平成25年)		2025年(平成37年)		2040年(平成52年)		2013年(平成25年)		2025年(平成37年)		2040年(平成52年)	
	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)	人口 (単位:人)	(対2013年)
豊能	1,023,866	100%	968,191	94.6%	864,684	84.5%	232,019	100%	277,862	119.8%	311,437	134.2%	105,567	100%	172,959	163.8%	174,113	164.9%
三島	748,006	100%	730,980	97.7%	666,959	89.2%	171,820	100%	207,374	120.7%	229,935	133.8%	73,282	100%	131,051	178.8%	125,155	170.8%
北河内	1,185,387	100%	1,108,862	93.5%	955,657	80.6%	282,028	100%	341,621	121.1%	366,599	130.0%	115,325	100%	215,325	186.7%	201,001	174.3%
中河内	844,962	100%	779,398	92.2%	659,383	78.0%	206,837	100%	240,073	116.1%	253,555	122.6%	89,789	100%	149,768	166.8%	136,543	152.1%
南河内	631,512	100%	574,652	91.0%	484,010	76.6%	160,217	100%	185,578	115.8%	189,832	118.5%	70,781	100%	115,745	163.5%	110,596	156.3%
堺市	849,348	100%	814,289	95.9%	738,923	87.0%	204,140	100%	231,357	113.3%	250,924	122.9%	88,727	100%	146,298	164.9%	134,768	151.9%
泉州	927,150	100%	880,500	95.0%	792,196	85.4%	209,003	100%	247,064	118.2%	272,061	130.2%	93,517	100%	148,297	158.6%	147,533	157.8%
大阪市	2,663,467	100%	2,553,167	95.9%	2,291,714	86.0%	623,805	100%	726,306	116.4%	810,394	129.9%	298,947	100%	448,358	150.0%	442,134	147.9%
大阪府	8,873,698	100%	8,410,039	94.8%	7,453,526	84.0%	2,089,869	100%	2,457,235	117.6%	2,684,737	128.5%	935,935	100%	1,527,801	163.2%	1,471,843	157.3%

174

参考資料：基礎データ 1

(出典) 2013年人口：総務省「平成25年3月31日住民基本台帳年齢別人口」、2025年・2040年人口：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年（2013年）3月中位推計）」

二次医療圏別(市町村別)医療機関数・病床数等

参考資料:基礎データ 2

【平成 27 年 6 月 30 日現在】

二次医療圏	市町村	病院数			有床 診療所数	基準 病床数 (床)	既存 病床数 (床)	有床 診療所 病床数 (床)
			公的	民間				
豊能	箕面市	10	1	9	2	7,456	8,989	249
	池田市	3	1	2	1			
	豊中市	20	2	18	15			
	吹田市	15	7	8	3			
	能勢町	0	0	0	0			
	豊能町	0	0	0	1			
小計		48	11	37	22			
三島	摂津市	4	0	4	3	5,554	6,431	264
	茨木市	15	1	14	8			
	高槻市	19	1	18	10			
	島本町	1	0	1	2			
小計		39	2	37	23			
北河内	守口市	7	0	7	6	9,390	10,021	490
	門真市	5	0	5	8			
	寝屋川市	14	0	14	7			
	枚方市	25	3	22	15			
	交野市	2	0	2	3			
	四條畷市	3	0	3	1			
	大東市	5	0	5	4			
小計		61	3	58	44			
中河内	東大阪市	23	2	21	10	5,799	5,708	208
	八尾市	12	1	11	14			
	柏原市	4	1	3	1			
小計		39	4	35	25			
南河内	羽曳野市	7	1	6	0	5,174	6,641	150
	藤井寺市	3	1	2	2			
	松原市	7	0	7	4			
	大阪狭山市	7	0	7	1			
	富田林市	7	1	6	3			
	河内長野市	8	1	7	2			
	太子町	0	0	0	0			
	河南町	0	0	0	0			
	千早赤阪村	0	0	0	0			
小計		39	4	35	12			
堺市	堺市	45	5	40	28	8,039	9,465	216
泉州	高石市	5	0	5	2	8,385	8,641	295
	和泉市	14	2	12	5			
	泉大津市	4	1	3	1			
	忠岡町	1	0	1	2			
	岸和田市	17	1	16	2			
	貝塚市	9	1	8	4			
	熊取町	2	0	2	1			
	泉佐野市	12	1	11	3			
	田尻町	1	0	1	0			
	泉南市	7	1	6	2			
	阪南市	3	1	2	5			
	岬町	1	0	1	0			
小計		76	8	68	27			
大阪市	大阪市	184	13	171	86	17,476	32,290	774
合計		531	50	481	267	67,273	88,186	2,646